

社会自立に向け 援助システムの構築

《恵那たんぽぽ作業所35年目の実践》

令和2年度・3年度実践報告(事業報告)



社会福祉法人 たんぽぽ福祉会

恵那たんぽぽ作業所
アメニティーハウス・エナ
恵那たんぽぽ福祉工場
くりくりの里中津川

ホームページ : <http://enatanpopo.com/>
Eメール : tanpopos@poplar.ocn.ne.jp

1 たんぽぽ福祉会 本部

恵那ICより2キロ
車で約5分

- 恵那たんぽぽ作業所
…障害者支援施設（入所部・通所部）（1-A）
推賞班・農耕班・工芸班・木工班
- アメニティーハウス・エナ
…障害者支援施設（入所支援・生活介護）（1-B）
- 恵那たんぽぽ作業所地域交流ホーム（1-C）
恵那市長島町久須見1083-35 〒509-7206
TEL. 0573-26-4356 FAX. 0573-26-5827
- 恵那たんぽぽ地域生活療育支援センター
…指定相談支援事業所（1-D）
恵那市大井町2716-72 〒509-7201
TEL. 0573-22-9121 FAX. 0573-22-9125

- たんぽぽ寮（1-E）
- 生活訓練棟（1-F）
- 第2自立訓練棟（1-G）
- 恵那峡ホーム（1-H）
- 久須見ホーム（1-I）
- 大井ホーム（1-J）



2 恵那たんぽぽ福祉工場

本部より
300メートル

- 石窯パン工房 恵那峡 …パン製造・販売（2-A）
- レストラン事業部 …喫茶・食堂（2-A）
恵那市大井町2716-168 〒509-7201
TEL. 0573-20-2415 FAX. 0573-20-2417
- キッチン恵那 …弁当・惣菜（2-B） TEL. 0573-20-2418
- エンジェルパーク …紙すき・機織り・工芸品販売（2-C）
TEL. 0573-20-2416



3 恵那たんぽぽ千田分場

本部より
700メートル

- モグハウス・エンジェル千田店
…下請け作業（3-A）
- ホワイトピアたんぽぽ …コインランドリー（3-B）
- クリーンランドたんぽぽ …防塵クリーニング（3-B）

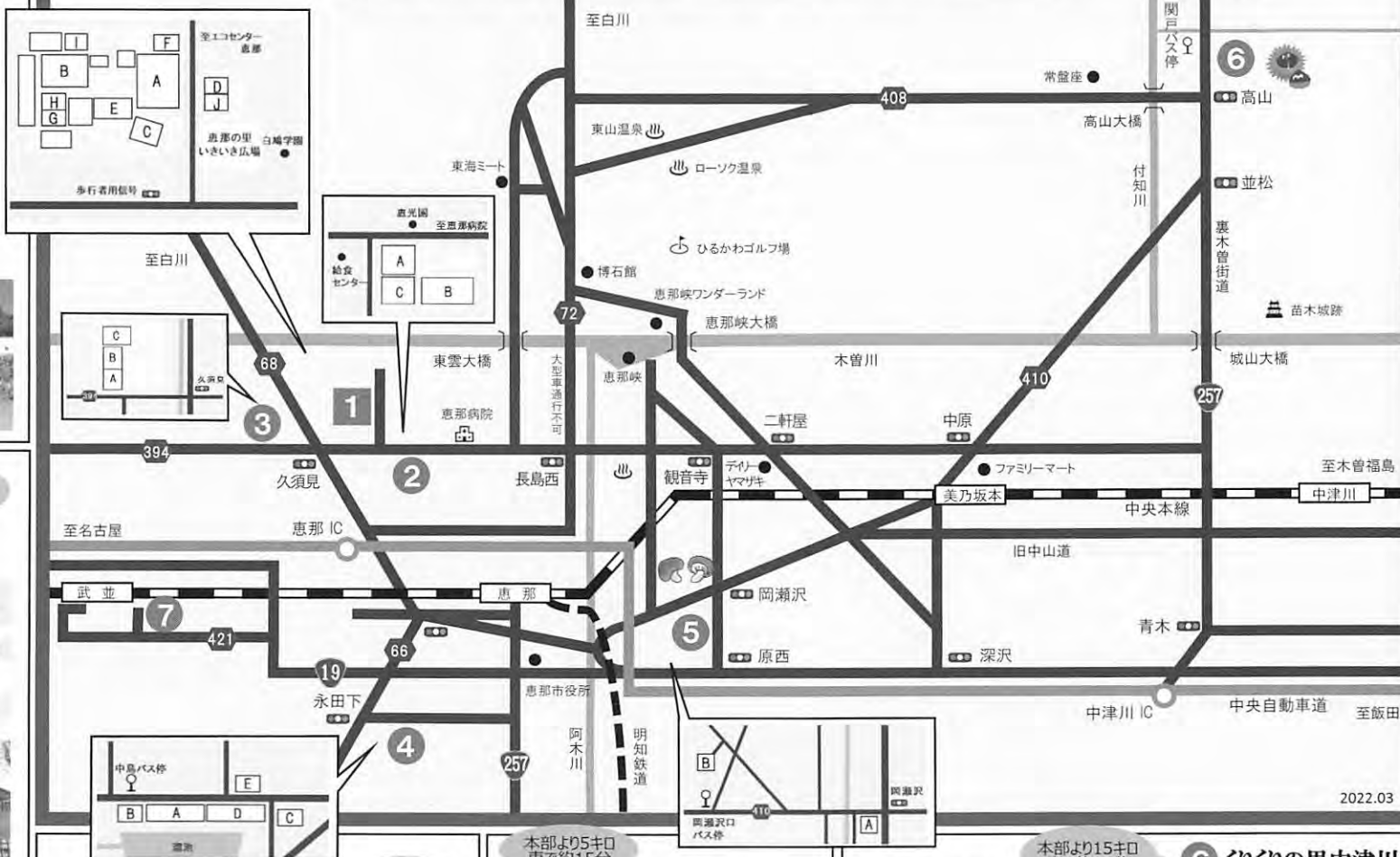
恵那市長島町久須見1075-4
〒509-7206
TEL. 0573-26-1991
FAX. 0573-26-1992



- 千田ホーム（3-C）



たんぽぽ福祉会施設マップ



4 恵那たんぽぽ桜台分場

本部より4キロ
車で約10分

- モグハウス・エンジェル桜台店
…惣菜・パン製造販売、食堂、外販（4-A）
- 恵那たんぽぽ とうふ工房 …豆腐製造（4-B）
恵那市長島町永田332-290 〒509-7204
TEL. 0573-20-0261 FAX. 0573-20-0262
- 桜台第1ホーム（4-C）
- 桜台第2ホーム（4-D）
- 桜台第3ホーム（4-E）



- 武並ホーム

5 恵那菌床きのこセンター

- 菌床きのこセンター仕込棟・培養棟（5-A）
恵那市大井町2283-5
〒509-7201
TEL. 0573-25-3891
- 菌床事業部（ハウス）（5-B）



本部より15キロ
車で約25分

6 くりくりの里中津川

- 農産物販売所
…近隣農家の野菜・加工品、果物・椎茸
中津川市苗木48-522 〒508-0101
TEL. 0573-67-8343 FAX. 0573-67-8342
- 手づくり館 夢工房
…食品加工工場、直売店舗、土産物販売
TEL. 0573-67-9028 FAX. 0573-67-9029
- 和食処 なかつ川 …ランチ、懐石料理、宴会
TEL. 0573-67-8930
- バゲットとココット …ベーカリーカフェ
TEL. 0573-67-7088
- 軽食たんぽぽ …うどん・そば、モーニング
TEL. 0573-67-9552



令和２年・３年を振り返って

令和２年が始まって、４月、新卒の入所者が３名仲間入りとなり、全員が頑張る気持ちを新たにしていたとき、新型コロナウイルス感染症防止対策として通所者の休業を行った。たんば福祉会の利用者・職員の誰も感染者はいなかったが、利用者を守るための休業であった。

それから先は、利用者の皆さんの生活・行動に対してさまざまな制約をせざるを得なくなった。すべてのイベント事業は中止に追い込まれ、施設内の生活では、保護者の立ち入りを禁止し、部外者の来所も控えていただくなど、不安な生活となった。

利用者 200 余名、職員 160 名、もしコロナ感染が施設内に入ったとき、どのような状況になるのかに思いを馳せ、対応の仕方を考える日々が続いた。そうした中であって、職員は利用者に対してマスクの着用、食事の仕方、手の洗い方、消毒の重要性、外出の自粛等、その都度話をしていくことで、かなりのところまで感染対策が守られるようになってきた。

しかし令和４年７月、感染力の強い「BA.5」オミクロン株が、ついに職員により入所施設アメニティーハウス・エナ本体に入り、同月 17 日より２週間で職員・利用者合わせて 92 名が感染し、大きなクラスターとなってしまった。

恵那保健所および中津川市民病院、市立恵那病院、度会医院の医師・看護師さんの強いご教示と、施設内看護師の指導により多くの対策を実行していった。その結果、２週間で感染の連鎖をくい止めることができた。このことは職員・利用者ともに厳しい制約を守れた賜物と思う。今はコロナ対策委員会の方針に沿って生活をコントロールしている。

この２年間半はコロナだけでなく、職員の働き方改革や職員の研修を実施し、新しくアドバイザー職員を雇用した。また月々開催の理事会、財務会議、販促会議、サービス管理者会議、授産会議を通じて、各店舗・事業所の事業のあり方、利用者への対応を議論し、利益を上げるための原価計算等々、業務の現状把握と将来に向けた方向づけを行ってきたが、その中で、職員間での施設運営全体への認識が十分でないことが分かってきた。今後あらゆる面で、業務の仕方について研修を重ねなくてはならないことを痛感しているところである。

たんば福祉会の将来の見通しは、職員一人ひとりが障がい福祉の重要性・大切さを真に理解することによってのみ発展が約束される。

『何事においても新たな困難に立ち向かうことこそ、希望は生まれる』と考えている。

令和４年９月 30 日
社会福祉法人たんば福祉会
理事長 小 板 孫 次

目 次

令和2年・3年を振り返って

目 次

恵那たんぽぼの概要

恵那たんぽぼとは	5・6
恵那たんぽぼの援助システム	7
恵那たんぽぼ組織図	8
恵那たんぽぼ作業所のあらまし	9
アメニティーハウス・エナのあらまし	10
くりくりの里中津川のあらまし	11
恵那たんぽぼ福祉工場のあらまし	12
恵那たんぽぼグループホームのあらまし	13
恵那たんぽぼ地域生活療育支援センターの あらまし	14
支援センター ジョブコーチ	17
日中一時支援事業	18

恵那たんぽぼのくらし

たんぽぼ寮の生活	21
アメニティーハウス・エナの生活	23
生活訓練棟・第2自立訓練棟	25
通所の生活	26
恵那たんぽぼグループホーム1	28
恵那たんぽぼグループホーム2	30
学習会	32
所内運動会	33
クリスマス会	34
年越し／成人式	35
中止された行事 海水浴／親子旅行	36
中止された行事 花見会／地域清掃活動	37
中止された行事 たんぽぼ四大大行事	38
特売	39
恵那のまつり太鼓	40
医務	42
食事	44
防火・防災・コロナ対応	46

恵那たんぽぼの仕事

恵那たんぽぼ「授産」について	49
恵那たんぽぼ授産 作業種目一覧	52
恵那たんぽぼ授産 給料評価基準	53
原木椎茸班	54
菌床班	56
農耕班	57
園芸班	58
施設内清掃班	59
陶芸班	60
工芸班 下請け作業班	61

工芸班 キャップ班	62
バック班	63
木工班 木里工舎	64
木工班 ペレット	65
木工作業 木づれ班	66
廃品回収・段ボール班	67
恵那市リサイクルセンター委託事業班	68
モグハウス・エンジェル千田店	69
モグハウス・エンジェル桜台店	70
エンジェルパーク	72
くりくりの里中津川〈農産物販売所〉	73
くりくりの里中津川〈食品加工班〉	74
くりくりの里中津川〈手づくり館夢工房〉	76
くりくりの里中津川〈和食処なかつ川〉	77
くりくりの里中津川〈軽食たんぽぼ〉	78
くりくりの里中津川〈バゲットとココット〉	79
恵那たんぽぼ福祉工場 〈レストラン事業部〉	80
恵那たんぽぼ福祉工場 〈石窯パン工房 恵那峡〉	81
恵那たんぽぼ福祉工場〈キッチン恵那〉	82
恵那たんぽぼ福祉工場〈菌床事業部〉	83
恵那たんぽぼ福祉工場 〈恵那菌床きのこセンター〉	84
令和2年度 主な出来事	85
令和3年度 主な出来事	86
いつまでもお元気で	87
お悔やみ	88
恵那たんぽぼ沿革	92

令和2年度・3年度決算書

令和2年度 資金収支計算書	95
事業活動計算書	96
貸借対照表	97
財産目録	98
令和3年度 資金収支計算書	102
事業活動計算書	103
貸借対照表	104
財産目録	105

恵那たんぽぽの概要



恵那たんぽぽの援助システム

《恵那たんぽぽの目指すもの》

「働くことは生きること」～生まれた地域で生きること、働くこと、生活すること～

《恵那たんぽぽの統一理念》

- ① どのような障がいを持っていても、育つ道すべし同じ。自己選択・自己決定を支援する
- ② 働く場を持ち、お金について学び、社会性を身につける
- ③ 身辺自立に向けた支援と健康に生きる生活力をつける

《恵那たんぽぽの援助システム》

- ① **労働**—**賃金**—**生活**を学ぶ
 - ② 導入 = 遊び的労働 —— 生活介護支援
↓
習慣 = 習慣的労働 —— 就労継続B型支援
↓
自立 = 立ち向かい労働 —— 就労継続A型支援
- ③ 頑張る力をつけるために評価する
- ④ 自分のことを考える。～自分で選んで自分で決める
(生活習慣、お金の使い方と学ぶ)
(自分で選ぶ、自分で決める)
(我慢する力をつける)
- ⑤ 心豊かに生活する～助け合う生活
(健康づくり、若い人を助ける)
(弱い人を助ける、生活にゆとりを持つ)

参考資料

倫理綱領

財団法人 日本知的障害者福祉協会
社会福祉法人 たんぽぽ福祉会

【前文】

知的障害のある人たちが、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるよう支援することが、私たちの責務です。そのため、私たちは支援者のひとりとして、確固たる倫理観をもって、その専門的役割を自覚し、自らの使命を果たさなければなりません。
ここに倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

1. 生命の尊厳

私たちは、知的障害のある人たちの一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にします。

2. 個人の尊厳

私たちは、知的障害のある人たちの、ひとりの人間としての個性、主体性、可能性を尊びます。

3. 人権の擁護

私たちは、知的障害のある人たちに對する、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、人としての権利を擁護します。

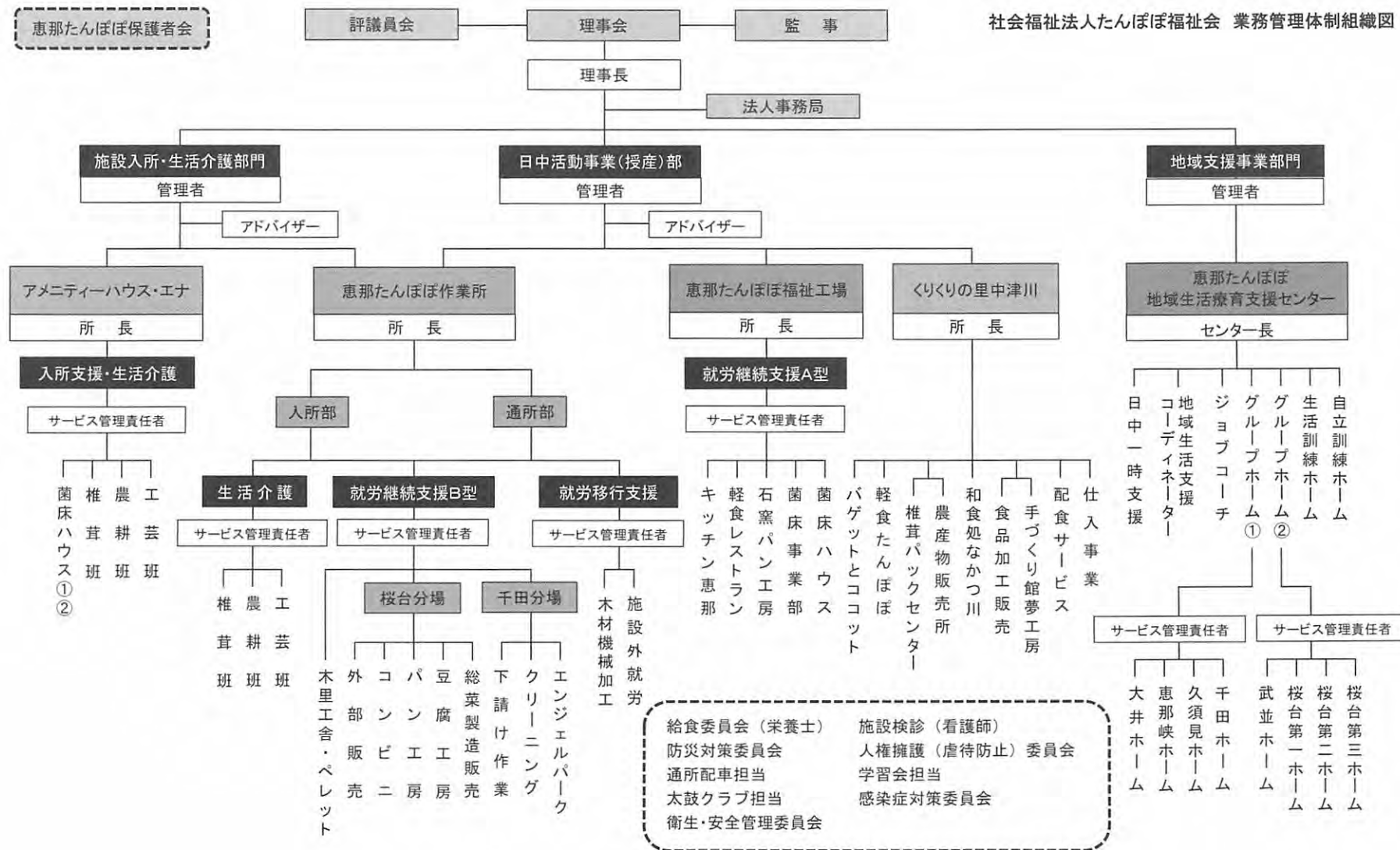
4. 社会への参加

私たちは、知的障害のある人たちが年齢、障害の状態などにかかわらず、社会を構成する一員としての市民生活が送れるよう支援します。

5. 専門的な支援

私たちは自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、知的障害のある人たちの一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援し続けます。





給食委員会 (栄養士)
 防災対策委員会
 通所配車担当
 太鼓クラブ担当
 衛生・安全管理委員会

施設検診 (看護師)
 人権擁護 (虐待防止) 委員会
 学習会担当
 感染症対策委員会

恵那たんぽぽ作業所のあらまし

恵那たんぽぽ作業所は、昭和61年4月に開所し今年で35年目となりました。

基本理念

働く生活を通じて社会性を身につけ地域生活へ。。。

はたらくことは生きること

生まれきた地域で生き、働き、生活おれが「願い」!!

- 働いて賃金をもらい生活することを学習し豊かな生活を目指す
- 自分の生活の組み立て
- 地域生活をを目指す人を含め社会の中で通用する社会性を身につける



概要

敷地 2031.00m²

建物インクリート造一部2階建て 2028.53m²

通所部と入所部があり、
通所施設では日中活動
入所施設では夜間の活動も行っている

利用者定員

入所30名
短期入所＜男女＞2名
通所部80名
就労移行10名
生活介護40名
就労継続B型30名



職員配置＜兼務有＞

職種	施設入所生活介護	生活介護	就労B型	就労移行
管理者	1名	1名	1名	1名
サービス管理者	1名	1名	2名	1名
生活支援員	17名	20名	3名	1名
職業支援員			4名	1名
就労支援員				1名
栄養士	1名			
事務員	3名	2名		
調理員	2名	2名	1名	1名
看護師	2名	1名		
医師	1名	1名		

年齢一覧（令和4年1月現在）

年齢別	入所者		通所者	
	男性	女性	男性	女性
10代				
20代	2名	1名	5名	1名
30代	2名	2名	8名	1名
40代	4名	4名	18名	4名
50代	6名	7名	10名	4名
60代			5名	4名
70代		1名	6名	2名
80代			1名	

障害程度区分	入所者		通所者	
	男性	女性	男性	女性
区分6	10名	12名	17名	4名
区分5	4名	2名	22名	6名
区分4		1名	8名	4名
区分3			2名	1名
区分2				
区分1				
非該当			4名	1名
平均区分	5.71	5.73	4.71	4.56

アメニティーハウス・エナのあらまし



アメニティーハウス・エナは開所して27年が過ぎました。重い障がいを持ち、糖尿病や心臓病など疾病を持つ人がたくさんいます。

令和2年からコロナウイルス感染症が流行し、1人も感染させないことを重点において支援してきました。手洗い、消毒、歯磨き（口腔ケア）、検温を、毎日欠かさず行っています。マスクの着用の徹底もしています。

マスク着用を最初は嫌がっていた人も今ではマスクをきちんとつけます。その成果で一人も感染者を出すことなく2年を過ごせました。



どんなに重い障がいがあっても自分の役割、仕事に誇りを持つこと、協力し、相手を思いやる気持ちを持ち日々暮らしてゆくことで、豊かな人生を自分で作れるように支援し続けています。

※モットーは働くことは生きること※



◎コロナに負けないための3つの約束◎

- ①マスクをしよう！
- ②歯磨きをしよう。口の中をきれいにしよう
- ③手洗い、消毒、うがいをしよう



働くことは生きることをモットーに自分で得た給料で自分の生活を豊かにしていく支援を行ってきました。コロナウイルスの感染予防で様々なことを自粛や我慢せざるをえない部分もありましたが、その中でも楽しみを見つけて生活できたこと、それぞれの成長が見られる2年となりました。

①アメニティーの入所者年齢別状況

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	平均	全体
男性		2	1	4	2	2	3	1	53.5	58.1
女性			1	1	4	5	4		62.6	

①障害支援区分内訳

	1	2	3	4	5	6	平均	全体
男性				2	6	7	5.3	5.5
女性					6	9	5.6	

②職員構成

管理者1名 医師1名 サービス管理責任者1名 事務2名
生活支援員16名 看護師1名 調理員2名

③建物面積構成 181.22㎡

1人部屋7室 2人部屋10室 3人部屋1室



くりくりの里中津川のあらまし

〈設立の趣旨と目的〉

たとえ障害があっても、働き、給料をもらい生活をするという、人が人たる普遍的な営みを行うことが、人としてあるべき姿であり、幸せな姿であると信じ、くりくりの里中津川は、平成29年4月に通所の多機能型障害者支援施設として開所しました。

丸5年を迎えますが、その内、2年以上をコロナの渦に巻き込まれ、利用者の方の働き方や行動に制限を余儀なくされ、来客者も減り、気持ちも沈んでしまう状況の中、声を掛け合って、感染しないようみんなで気を付けてきました。



〈くりくりの里中津川の特徴〉

施設全体は、道の駅をイメージできる様相になっており、地元だけでなく他県からも多くの方が訪れます。障害者施設であることを隠しているわけではありませんが、知らずに訪れる方は少なくありません。農産物販売所・手づくり館夢工房の物販中心の店、軽食たんぼぼ和食処なかつ川・バゲットとココットの飲食店など5つの店舗からなり、委託販売の商品だけでなく、自主製品も数多く販売しています。

利用者の方は、多くの来店者と距離を取るよう心掛け、昼食時間も店舗ごとにずらして食事をしました。マスクの着用はもちろん、1日に3回検温をし、記録して体調管理をしてきました。

●利用者年令別表

	男性	女性	合計
10代	0	0	0
20代	3	2	5
30代	7	7	14
40代	4	5	9
50代	4	2	6
60代	5	6	11
70代	3	0	3
合計	26	22	48
平均	49.3	46.7	48.5

●利用者の出身地

	男性	女性	合計
恵那	13	9	22
中津川	5	9	14
瑞浪	1	0	1
土岐	2	2	4
多治見	2	0	2
下呂		1	1
岐阜	2	1	3
名古屋	1	0	1
合計	26	22	48

〈概要〉(令和4年2月現在)

●開所年月日…平成29年4月1日

●施設名称…社会福法人たんぼぼ福祉会くりくりの里中津川
(多機能型 生活介護・就労継続支援B型・就労継続支援A型)

●利用者…47名(定員55名)

生活介護 9名(定員14名)
就労継続支援B型 30名(定員31名)
就労継続支援A型 9名(定員10名)

●職員…38名

管理者 1名 サービス管理者 1名
生活支援員 10名 職業指導員 6名
栄養士 1名 調理員 3名
事務員 3名 就労指導員 18名

●敷地及び建物…総敷地面積 9012.6㎡

建物面積 農産物販売所 323㎡
軽食ショップ 48㎡
和食処なかつ川 357㎡
手づくり館夢工房 608㎡
バゲットとココット 197㎡

●事業所の営業…8:30~17:30 毎週水曜定休

●所在地…中津川市苗木48-522

恵那たんぽぽ福祉工場のあらまし

〔設立の趣旨と目的〕——生まれた地域で働きたい生活したい思いで出発——

恵那たんぽぽ福祉工場は、恵那たんぽぽ作業所で生活について学習してきた利用者さんで、一般就労するにはまだ課題が残されている人たちが福祉的サービスを利用しながら一般就労に近い雇用の形態で就労する施設として平成15年4月1日に開設しました。より自立した生活を目指し、グループホームや自宅から通勤しています。皆さん自分の課題である健康管理、対人関係等に取り組み、困った時、悩んだ時、職員に相談できることは大切なことです。

恵那たんぽぽ福祉工場は平成18年10月より「就労継続支援A型」事業所となりました。

〔福祉工場の特徴〕

ここを利用する人たちは「施設利用契約」とともに「雇用契約」を結び、「従業員」として働いています。施設利用・雇用契約を結ぶことは、現在一般就労が難しい利用者さんが、一般就労と変わらない雇用形態と雇用の確保、さらに一般就労を目指した学習と訓練の場を得ることになります。恵那たんぽぽ作業所の利用者さんたち（生活介護、就労継続支援B型）より給料は多いですが、一般就労のようにそれに応じた仕事に対する責任、生活に対しての自己管理、社会人としての役割と義務が要求されます。福祉的支援を受けながらも、社会参加や自立生活を身に付け実行していく力を学ぶところです。

〔新型コロナ禍での福祉工場〕

菌床事業部：新型コロナ禍で観光客の減少により椎茸出荷の落ち込みが当初はあったが、地元のお客様需要の下支えと観光客の限定的な増加で椎茸のくりくりの里農産物販売所への出荷は持ち直しています。感染防止をしながら日々椎茸栽培に努力しています。

店舗：蔓延防止、非常事態宣言がたびたび発令される中、お客様の減少、営業時間の短縮等でお店の運営に対して逆風が吹いています。よりシビアなコスト管理を行いながら、コロナ禍を乗り切る努力をしています。利用者さんにおいては、感染対策の徹底とこの時期だからこそ出来るスキルアップをしています。

〔概要〕

■平成15年4月1日...開所

■平成18年10月1日...就労継続支援A型事業所

■従業員...利用者20名（定員26名）

職員...15名（兼務あり）管理者...1名 サービス管理者...1名

生活支援員...5名 職業支援員...5名 調理員...2名 事務員...1名

■敷地建物...敷地2943.35㎡

建物676.6㎡

■職種（主な作業内容）

店舗「石窯パン工房恵那峡」

パン工房...パンの製造・販売

レストラン...喫茶・食事の提供

キッチン恵那...惣菜・弁当・オードブルの製造、給食調理

菌床センター...菌床ブロック製造販売

菌床ハウス...菌床椎茸の栽培販売



恵那たんぽぽグループホームのあらまし

恵那たんぽぽのグループホームは、Ⅰ・Ⅱの事業所があり、男女58名が生活しています。Ⅰが4か所、Ⅱも4か所ありますが、どこのホームも特徴的で、それぞれのホームの世話人さんと住人で工夫した生活になっています。

恵那たんぽぽのグループホームの歴史は古く、まだ国の制度が出来る前から生活訓練棟で生活の練習をしていました。平成元年岐阜県独自のミニホームの制度が出来たことで、たんぽぽでも4人のミニホーム（恵那峡ホーム）がスタートしました。以後30年以上「仲良く生活する」を目標として生活しています。

令和元年から2年、3年にかけて新型コロナウイルス感染症が流行し、ホームの人たちも買い物や外出、小旅行も出来なくなりました。この2年間で特に力を入れてきたことに、『お金の勉強会』があります。



＝お金の大切さを考える＝

給料日の夕方を「お金の勉強会」にしています。就労A型で働く方や就労B型で働く方も一か月働いて得た収入をどのように使うのか？計画を立てて使うことを考える機会にしていきたいのと、今月は何に多く使ってしまったのかを振り返る機会にもしていきたいです。今年はコロナ禍でほとんど一人で外出をする機会もありませんでしたが、一人で買い物に行くようになった時でも必要な物を自分で考えて買えるようにしていきたいと思います。



＝もう一つは「健康について」です＝

健康でないとホームで生活することが難しくなります。お金があるからと、仕事帰りにコンビニに立ち寄ってお菓子やラーメンを買うことはやめましょう!!と給料日には皆さんで話し合います。また、『歯磨き』『マスクをしよう』『外から戻ったら手洗い』を守ろうと話しています。コロナウイルスのため、世の中全体がマスクの生活となり、風邪や発熱が少なくなりました。

「休日の過ごし方」も話し合っています。コロナ終息の時のために今できることは何かを皆で考えています。



恵那たんぽぽ地域生活療育支援センターのあらまし

1. 恵那たんぽぽ地域生活療育支援センターとはなんですか？（あらまし）

【目指すもの】

障害がある方が困った時、生きづらさを感じた時、支援を必要とする時に相談支援を中心に幸せな人生を送る支援をします。公正中立に相談業務を行うのが基本です。

【センターの役割紹介】

恵那たんぽぽ地域生活療育支援センターの役割

「地域の生活」「療育等のサポート」を行う。

①相談支援

「生活の状況や不安、悩みを相談し、その人に合う支援サービスの利用に繋げるために相談により支援します。

- 委託相談事業…市町村相談支援・基本相談支援で、東濃5市から委託されています。
- 指定特定・障害児相談支援事業【計画相談支援】…福祉サービスを利用したいときの相談
- 指定一般相談支援事業（地域相談支援【地域移行、地域定着】）…地域で暮らすための相談
- 基幹相談支援センター事業…地域における相談支援の中核的な役割を担うセンターとして（東濃圏域5市と委託相談事業の6法人の共同運営です）

②共同生活援助

障害のある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で相談、入浴、排泄または食事の介護、その他の日常生活上の援助を行います。詳しくは「グループホーム」で紹介

③地域生活を支援する

地域で生活（自宅やアパートで生活）する方の生活支援

自宅/名、アパート4名、サテライト型GH/名、の生活支援【金銭管理、食事等全般】

④余暇支援

地域の障害のある方の余暇利用の支援を目指しています。

余暇利用の相談、提案、同行、地域のイベントへの参加。

例：「いきいき広場」の活用と「いきいき広場事業」との連携（カラオケ、太鼓、運動など）。



【相談とは】

一般的な「相談」

広い意味での相談

障害者総合支援法における
一般的な「相談」

市町村相談支援

地域生活支援事業

基本相談支援

指定特定相談支援事業

指定一般相談支援事業

【職員体制】

	常勤専任	非常勤専任
相談支援専門員	2	2
支援職員	1	0
GHサビ管	2	0

【計画相談】

総数	211	2022.03		富加町	1
恵那市	115	名古屋市	3	本巣市	1
中津川市	43	下呂市	2	木曽町	1
瑞浪市	13	神戸町	2	坂祝町	1
多治見市	8	可児市	2	大垣市	1
土岐市	7	揖斐川町	2	八百津町	1
岐阜市	5	高山市	2	西尾市	1

2. 基幹相談支援センターと地域生活支援拠点について（支援センター②）

基幹相談支援センターは、地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務（身体障害・知的障害・精神障害）及び成年後見制度利用支援事業を実施し、地域の実情に応じて図のような業務を行います。

東濃における運用の概要

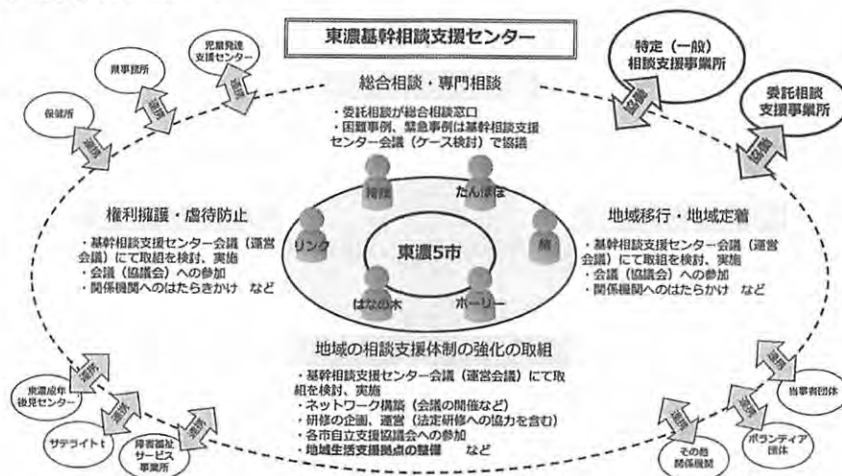
【東濃圏域】

- ◆運用開始日
平成31年4月1日（月）
- ◆実施形態
東濃5市による共同設置（合同委託）
- ◆委託事業所（基幹相談支援事業所）
 - ①陶技学園相談支援センター（多治見）
 - ②相談支援センターリンク（多治見）
 - ③はなの木苑指定相談支援事業所（土岐）
 - ④ホーリークロスセンター（土岐）
 - ⑤恵那たんぼ地域生活療育支援センター（恵那）
 - ⑥障害者生活支援センター結（中津川）



6箇所合わせて
「東濃基幹相談支援センター」

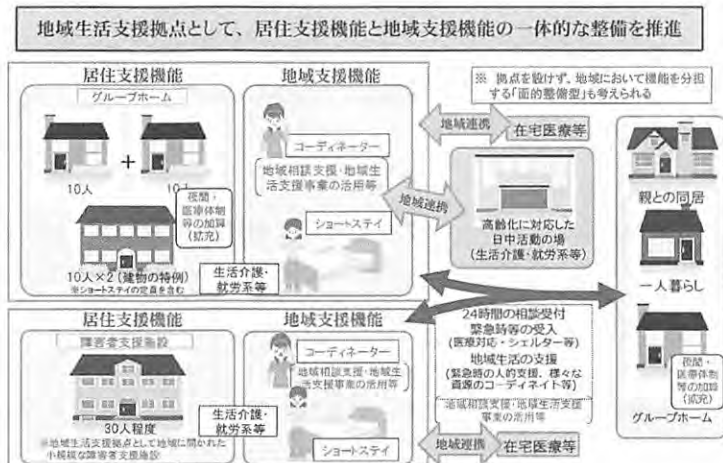
【基幹相談支援センター】



地域生活支援拠点事業とは

・地域生活支援拠点は、障がいの重度化・高齢化や親亡き後に備え、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を確保し、地域生活を支援する仕組みのことで、東濃圏域では、東濃5市の連携により統一ルールを整備し、複数の障害福祉サービス事業所等（以下「拠点事業所」という）が既存サービスを提供することにより、東濃圏域を面的に支援する「面的整備型」の体制で実施します。

障害児・者の地域生活支援の推進のための多機能拠点構築（地域生活支援拠点）



3. 今年度のトピックと今後の課題（支援センター③）

【本年度の状況】

～令和2年と3年の振り返り～

1. 新型コロナ感染が始まる。令和2年1月より「新型コロナ感染」の報道がされるようになり、2月21日の保健所主催の精神障害関係の研修が中止となるなど影響が出始めた。以後、委託相談でのケース検討の中止やズームを利用したオンライン会議へと移行していった。対面での会議とオンライン会議のメリット（時間の節約、密回避）、デメリット（意見交換の充実など）が見られたが、研修を含めオンラインの機会が多くなった。

2. 影響を受けた出来事

モニタリングを含む面談で家庭訪問からセンターへの来所。電話での聞き取りが多くなった。また、事業所の訪問も状況を見ながら控える事となった。

3. 新型コロナ感染によって変わったこと

相談支援センターとしては、外部相談者への面談や会議の機会が減っていった。半面、新型コロナや自然災害を含む緊急時の支援についての課題が浮彫りになってきた。

●利用者の様子

相談支援において、消毒やマスク着用、換気、アクリル板は習慣となってきた（検温が不十分なところもみられた）。

●システム他

オンラインの活用（ズームの利用）。防護服や備品等について。事業所と連携して、入所施設での感染対策等を検討する機会が増えた。

4. 新型コロナに関係なく進んできたことと今後の予定

①相談支援

●委託相談実績…基幹・委託相談合わせて委託料860万円

一般的な相談とサービス利用への引継ぎ、圏域外からの相談、個別相談（手続きや生活相談等）。※濃圏域委託相談事業所との活動（ケース会議、研修会）

計画相談対象者数…新・現利用者の計画相談、他事業所からの引継ぎ計画相談。

※モニタリング実施や加算請求により予定収入に達せず。業務の効率化を求められている。

●基幹相談支援…平成31年度4月より運営会議、相談業務等に参加している。R4.1「地域生活支援拠点事業」が開始予定。

●相談支援専門員…常勤専任2名、非常勤専任3名(50%以下。内1名は新規)、支援職員1名

※法人としては赤字業務。今後は収入面を意識した業務と相談の質と効率化の両立が課題。新規1名補充したが、相談支援専門員の後継者育成が継続課題となっている。

②共同生活援助

地域生活移行として、アパート利用とサナライト型利用、施設入所からGHへの意向を行う。高齢化に伴う対応が求められる（支援方法や設備面。女性のバリアフリー施設など）。また、GH全体の柔軟性のある利用（GHの入れ替え）なども入居者の同意を得て行う必要が見られる。

③地域生活の支援として、単身利用者のヘルパー支援や金銭管理等の個別支援を行う。

④余暇利用として、「いきいき広場」の具体的な利用を始め、「カウオケ」などの余暇活動を再開する。

支援センター ジョブコーチ

恵那たんぽぽ地域療育支援センターでは、地域に住む障がい者の方々に対する支援の一環として、一般企業で働いている障がい者の方が円滑に働いていけるよう、障害者職業センタージョブコーチによる支援を行っています。

平成15年に制度化された、障害者雇用納付金による「障がいのある方の職場適応と定着」の支援です。ジョブコーチは正式名称を「第1号職場適応援助者」といい、障害者職業センターの本部のある千葉県幕張で養成研修を受けた職員が行っています。

障がい者の方が職場定着をするためには、本人さんが仕事に責任を持って精一杯取り組んでいく大前提となります。そのためにジョブコーチは本人さんの仕事への取り組み方や、やりやすい方法を一緒に考えていき、「困った事はないか」などの聞き取りを行います。

ただそれだけではなく、職場に定着していくためには職場の方々がその人を理解する事も必要となっていきます。仕事をする上でどうしても不安定になってしまいがちな方もみえ、そういった場合、職場の方々のサポートが必要になる場面もあります。そのため職場にいる方々にサポートをお願いするため、本人さんの障がい特性や対応についてお話をすることもあります。

本人さんに対して理解、協力をして下さる職場の方々はジョブコーチが訪れると「〇〇さん、最近是一生懸命やってくれて、とっても良いよ!」という風に教えて下さって、とてもありがたいなあと感じます。また職場の方々本人さんにいろいろと気に掛けて下さると、自然と表情も良くなり、日々の仕事にも張りが出て来るようです。障がい者の方も職場のみなさんも、みなさんが気持ちよく仕事出来るよう、ジョブコーチは日々支援を行っています。

状況の変化などにも柔軟に対応できるよう、ハローワーク、職業センターのカウンセラー、その他の社会資源とも話し合いを通じて連携を取り、その状況に対して最適な支援を行えるように努力をしています。

本人さんや職場にある課題をクリアし、最後はジョブコーチの支援なしでも本人さんが長く働き続ける事を目指し、きちんと頑張っていける事をゴールに支援に取り組みます。



日中一時支援事業

恵那たんぼぼでは主に通所の利用者さんと、特別支援学校に通っている生徒さんなど、東濃圏域にお住まいになっている障がいを持っている方を対象に日中一時支援を行っています。

しかし2020年から続く新型コロナウイルスの流行で、日中一時支援事業の利用に関しても制約が付くようになりました。

2020年の3月に緊急事態宣言が出された際はたんぼぼの通所受け入れが停止したことに併せて、日中一時支援事業も感染防止対策の観点から原則として全面的に受け入れを自粛しました。感染状況が落ち着くに従って、少しずつ恵那たんぼぼの利用者さんに限って段階的に受け入れを再開していきましたが、外部の方に関しては受け入れが出来ない状況が続きました。地域にお住まいの方々にとって、様々な経験をする機会を提供できない事は心苦しくも思いました。

2021年からは、恵那たんぼぼを将来的に利用する予定を立てている、主に支援学校に通っている方の日中一時事業の利用も再開しました。感染防止対策を施したうえでの利用とはなりますが、恵那たんぼぼに入った後の生活にスムーズに入っていけるよう、生活や作業に一生懸命取り組む姿がみられます。

感染拡大防止の観点から特に地域の方々が日中一時の利用をされる際は、PCR検査などを通して、陰性証明を事前にお問い合わせする事もあるかと思えます。

ご面倒をおかけしますが、日中一時事業の継続のためには、ご家族や関係機関の方のご協力が必要不可欠です。新型コロナの感染状況が落ち着けば、以前のような体制でサービスを提供できればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



恵那たんぽぽのくらし



たんぽぽ寮の生活

たんぽぽ寮は男性 15 名、女性 15 名の計 30 名の利用者さんが生活を共にしています(ショートステイ男性 1 名、女性 1 名)。寮の真ん中に大ホールがあり、ホールを中心とし男性、女性と棟が別れ各 2 階となっています。寮生活ですが、一般家庭と同じような暮らしを元に毎日協力しあい元気に生活をしています。



毎日の作業や集団生活を通し、生活に必要なマナーやルールと一緒に学んでいます。

☆基本的生活習慣を身につける。

(トイレに行く、服を着る、手洗い、洗顔、洗髪、洗濯・干す)

☆集団生活のルールを身につける。

(人の物は盗らない、あいさつをする)

☆助け合う気持ちを学習する。

(人の事を気遣う、相手の気持ちになる)



☆トラブル時の話し合い☆

どれだけ時間がかかっても、その日のうちに話し合い解決し次の日には引きずりません!

★皆で大切にしている事★

- ・集団生活の中でのトラブルにきちんと向き合う
- ・思いやりを持つ
- ・ティータイムの参加
- ・自分の事は自分で行う

年齢が違ったり、できる事も違ったりと様々な人たちが集まり生活をしています。共に助あい、協力し、自分の事は自分で行えるようにしています。



ティータイム



コロナ以降、テイクアウト弁当が楽しみになりました

夜は皆で大ホールに集まりティータイムを行います。一日の中でものんびりとくつろげる時間となっており、思い思いの話ができる場となっています。木曜日は皆からリクエストがあった飲み物を出しています。その日の体調に合わせてたりながら、ティータイムの楽しみ方も様々です。

働く事を通してルールや知識を学びながら健康で充実した生活を皆で送れる事を大切に目標としながら日々取り組んでいます。



誕生日にはケーキのサプライズ

★コロナ禍の生活★

コロナ感染症の流行で、今までと大きく生活が変わっています。帰省、買い物、外食ができず、行事も今までのようにできないと当たり前のようにしていた事ができない日々が続いています。そのような中で、皆でコロナ予防の声をかけあい気をつけ生活をしています。

手洗いや消毒は声を掛け合い行えますが、利用者さんの中にはマスクをつける事が難しい方もいます(覆われるのが嫌だったり、捨てたり、やぶったりと……)。コロナ禍も2年となり、少しずつですが長時間つけられるようになってきています。



☆マスク☆



☆手洗い☆



☆消毒☆

また、少しでも気分転換をと、外食・買い物の代わりに、定期的にリクエストを聞き必要な物の購入・テイクアウトを行い、ストレスをため込まないよう気をつけています。

清潔に過ごせるよう、利用者さんと職員で毎日に繰り返し洗顔・手洗い・歯磨き・髭剃り。歯磨きは体調管理としてもとても大切にしています。毎食後と就寝前に行い都度仕上げは職員が行います。歯磨きと分かっていても、嫌で怒る、含んだ水を吐きだす、歯ブラシを噛む、水を飲み込んでしまう方がいます。反対に磨きすぎってしまう方もいますが、日々繰り返す事で自ら歯磨きに来られるようになった人もいます。男性の髭剃りは大切な身だしなみの一つです。

★洗濯、布団敷きたたみ、服の着脱等★

少しでも自分の事は自分でできるようになってほしいと願い進めています。繰り返し行う事で、自分でやれる事が増えてきます。自分でトイレに行く、言葉や仕草で思いをなんとか伝えようしたり、自分で考えて服を着たりと一人一人できる事は違います。日々、ふとした時に利用者さんの変化に驚きます。



★管理棟★

外は靴、室内は上履き、寮内は靴下と履き分けが大変難しく混ざってしまう方も多くいます。何も履かず移動したり、靴のまま室内に上がる、上履きで外に行く、人の物を履く、勝手に履物を捨ててしまったり。個々にあった物を考え購入しています。中には脱ぎっぱなしで行ってしまう方もいて、都度戻ってもらい自身できちんと片づけてもらいます。しつこいぐらいの声掛けが必要になる事も。

★朝はラジオ体操で体を動かす★

7時に中庭に集まり皆で行います。一日頑張るぞ!と願いも込め職員と共に皆で体を動かします。

体が不自由でも、動かせる範囲で行ってもらいます。参加できない利用者さんも工夫して支援をし皆で気持ちよく一日が過ごせるよう努力しています。



アメニティーハウス・エナの生活

アメニティーハウス・エナは入所定員男性15名、女性15名の30名が定員で最高年齢者は87歳です。重い障がいを持ち、医療的ケアや身体的ケアが必要な方が主に生活されています。近年高齢化が進み身体的機能の低下を防ぎ、毎日一人一人が健康で豊かな生活をできるように工夫して、ハード面、ソフト面から考えています。

また令和2年から新型コロナウイルス感染症の流行があり、重い病気を抱えている方も多いため、誰も感染させてはいけなと、マスクの着用、手洗い、うがい、消毒、菌磨き（口腔ケア）の支援を強化しました。

最初は嫌がってマスクの着用もできなかった人もマスクの着用をすることが出来るようになりました。毎食後、菌磨き支援をしていますが、最初菌磨きの声掛けで逃げていた人が菌磨きを嫌がることなく受けることが出来るようになりました。作業や外に出かけたら必ず手洗いをします。令和4年3月現在、コロナ感染者は一人も出ておりません

様々な制約が多い中でも一人一人が楽しみを見つけ、充実生活をされています。コロナの2年間様々な我慢も多くありましたが、一人一人が成長できたと思います。



<特色ある施設（ハード面）>

- 1) 鍵のない部屋 自分で考え行動。信頼関係を築く
- 2) 段差や階段 身体機能の低下を防止するために
- 3) コミュニケーション 共同のフロア
- 4) いろいろな形状の居室（洋室、和室、個室等）
個性重視、豊かにする
- 5) 生きがい 仕事場がある（菌床、工芸、くりくり）



仕事 社会的役割



陶芸班ではステキな物をたくさん創ります

<充実した生活を送るために（ソフト面）>

1) 働くということは……働くことを通して地域社会に貢献、交流

頑張って、毎日仕事をしよう。給料をたくさんもらって欲しいものをたくさん置いたり、おいしいものをたくさん食べよう。うれしいな、楽しいんだな。明日からまた仕事頑張るぞ。楽しみが次への意欲につながります。



仕事を頑張る賃金を得る



地域交流 買い物、特売



食べたい物をテイクアウト



工芸班でのカップ洗い

2) 日中活動(平日日中支援)仕事(菌床 工芸 くりくり)

……共同作業では思いやり、継続は力なり、成長

8:30 朝の会 今日も一日頑張りよう

9:00 それぞれの作業へ

12:00 昼食 菌磨き支援

13:15 お昼の作業開始

15:30 終わりの会 作業の反省



下請けの仕事

3) お休みの日の過ごし方(休日日中支援)

……休日は生活訓練(自室清掃等)フリータイム(楽しみ 寛ぎ)

布団干し・シーツ交換、自室の整理整頓・清掃等、ドライブ、テレビ・DVD鑑賞、昼寝、休日販売、趣味、ゲーム、おしゃべり等をして過ごします。

令和3年7月には全員でドライブに出かけました。くりくりで食事を取り(密を避けるため和食処なかつ川、夢工房、バケットとココット、軽食の4か所に分かれて食事)、恵那山を1周するドライブでした。久々のドライブでいつもはバスに乗ると寝る人も興奮して最後まで楽しみました。みんないい顔で「よかった。また行きたい」と言っています。



誕生日 ケーキを食べ
みんなでお祝い

4) 仕事が終わってから(夜間支援)

……生活訓練の重要な時間帯、次の日へのリフレッシュタイム

- ・自分や自分達で出来ることは自分でする(自立支援)
- ・当番の仕事(協力 協調 思いやり)
- ・仲間との寛ぎ
- ・安心出来る自由な時間・場所(生活の場の充実)

入浴 洗濯 → 夕食 → ティータイム・フリータイム → 就寝 → 起床・身支度 → 朝食



自分達で洗濯物干し



夕食後の食器洗い



就寝準備

生活訓練棟・第2自立訓練棟

1. はじめに

第二自立訓練棟・生活訓練棟 その存在意義がますます重要に



現在7名の利用者さんが暮らしています

背景

国の指針では地域移行支援の流れで、グループホームへの移行が大きな柱
通所の方では保護者の高齢化等の家庭の事情で入所施設等への入所希望
通所・入所利用者さんの自立希望

意義と目的

こうした国の指針、利用者さんの要望に
対しの生活の場、ステップアップへの
学習の場がこの施設の目的であります。

2. ホームでの暮らしの5つの柱 ステップアップの学習の場・生活の場



①自主性

自分達で考え決める

役割分担の当番表を作成 おやつ管理簿の作成

②自立性

身の回りの事は自分で行う

身支度 洗濯 自室のお掃除 入浴

③協調性

決めたルールはしっかり守る

責任を持って当番の仕事を行う

④思いやり

相手の気持ちになって行動 助け合いの心

無断で他人の部屋には入らない

⑤楽しむ

自由な時間を有意義に過ごしリフレッシュ

仲間とおしゃべり 自分の好きな事をやる



3. 新型コロナウイルス感染症の生活

この2年間、楽しみにしている行事の中止や外出(買い物・外食)の自粛等でストレスが溜まっていると思いますが、皆それぞれ部屋でできる楽しみを見つけたり、仲間と談笑したりして楽しく過ごせる工夫をしています。その結果、無断で外出するトラブル等はありません。これからも、コロナに負けず自立に向けた楽しい生活をしていきます。



4. 現状と今後の課題

第二自立訓練棟の運営はたんぽぽ独自のサービス

この背景には福祉事業に関する
厳しい基準、受け入れ体制等のため
にステップアップを目指す人、家庭の事

情のために家で面倒がみられない人たちが、グループホーム等の施設に入所が難しいという現実があります。国・地方自治体からの支援がもっと必要だと思えます。

たんぽぽでは現在この自立訓練棟を公益事業として施設で独自に世話人さんを雇用しています。



通所の生活

通所支援：本年は新型コロナウイルス流行のため、3度の特別体制を取りました。1度は全面休業、2度目は、所用車によって送迎を行いました。3度目は遠い人は宿泊してもらい、所用車の送迎も行いながら、約一ヶ月間続けました。現在も、オミクロン株の感染拡大によりまん延防止等重点措置が実施され、Jr.での通勤が危険な為、所用車にて送迎を行なっています。感染が収束エければ、通所支援は通常の支援となります。

通所には多くの困難があり支援を必要としますが、たんぽぽでは出来るだけ自分の力で、たんぽぽへ通えるように支援しています。家族は自分達が高齢になった時に、心配せずとも子供達が自らの意思でたんぽぽへ通い、落ち着いた生活を送れるようにと願っているからです。その為に交通のルールや社会のマナーを学習しながら、歩いて通う方、バスで通う方、電車を利用する方いろいろですが、みなさん休まず元気に通っています。通所の基本的な考えとして、施設と家庭の通所は、基本的には家庭の責任となっていますが、たんぽぽではあえて自主通所の学習の為、通所バスや徒歩の支援をしています。



通所者の支援のポイント ⇄ 何んといつても 自力通所です!!

- ①自分の力でたんぽぽへ来る ⇄ この事が最大の目標です！たとえケレでも自分で来ること！
- ②休まない ⇄ 毎日の繰り返しが最大の成長へつながります。
- ③連絡ノートで家庭と連絡をする ⇄ 必ずノートを見る。書く。
- ④交通安全・社会のマナーを経験し、学習し、問題発生時 早期解決する。
⇄ 夜行タスキをする。自分の身の安全の為に自分で予防する。
⇄ 身分証明書の使い方、電話のかけ方等の学習をする。
- ⑤途中でお金を使わない ⇄ 金銭的自立の支援をする。



＜通所の目標＞

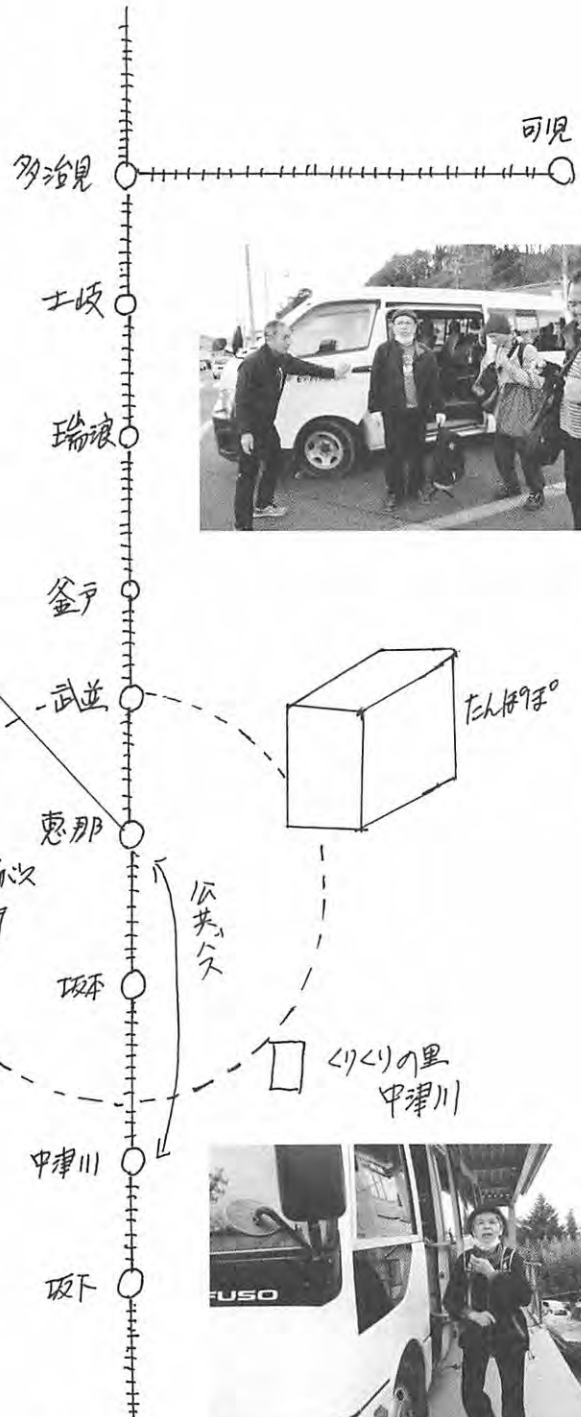
- ・休まず頑張って通うこと
- ・家での生活（食事・睡眠）を頑張ること
- ・生活の基礎である家庭を安定したものにする
- ・自らの意思、力で通所出来る様になること

令和2年3月、新型コロナウイルス感染の流行が始まり、3月9日緊急事態宣言により、通所の人を休みとし、働く生活の発表会も中止となりました。その為通所者は休みとなりました。休みの日より上矢作町に在住のト君は一人で山へ散歩に出掛けましたが、山で迷子となり、谷に落ちて亡くなりました。コロナの苦い思い出です。

たんぽぽでは「ヘルプマー7」の普及に取り組んでいます！
配慮を必要とする人が増えます。



明智
山岡



特別通所状況

- ◎ コロナウイルスのため
緊急事態宣言発動時
2020年3月9日～3月22日
緊急事態宣言発令以来
通所者休み
- ◎ 2回目の緊急事態宣言
2020年5月7日～6月5日
JR通勤が危険のため社用車
にて送迎
- ◎ まん延防止対策のため
JRに乗らず社用車で送迎
2021年 1月9日～3月7日
2021年 8月25日～9月30日
2022年 1月21日～3月6日



恵那たんぽぽグループホーム1

恵那峡ホーム

女性の方5人で生活をしています。昨年の7月に桜台ホームで生活していたグループホームで一番の年長者の方が入居されました。足や腰に痛みを訴える方や体力に不安を感じている方も増えてきました。母体施設の中にあるホームなので体力的に地域での生活が難しくなった方の受け皿のホームになっています。部屋には自分達の生活に合わせてソファやドレッサーを置いています。いままでは小さなキッチンしかありませんでしたが、今年度はシステムキッチンに替えてもらい皆で食事の準備が出来るようになりました。



千田ホーム

とても働き者が集まった男性5人のホームです。朝5時半からパン屋で働いている方や、キロ離れた菌床椎茸を作るハウスで働く人、市のリサイクルセンターで働いている人など、施設の外で過ごす時間が長いのでコロナに感染しないようにとても気を使います。マスクをつけることはもちろんですが、手洗いや消毒などもきちんと出来ます。仕事中は現場の職員の指示を聞いて約束も守ることが出来ますが、その分休みの日に外出が出来ないので辛いことです。ホームの中では他の人のことが気になりますが、上手く言葉にして伝えることができないので腹に当ります。仕事と休みの日のメリハリが出来ていたのですが、彼らにとって外出出来ないことはとてもつらいことです。



久須見ホーム

“買い物にちっとも連れて行ってくれん!” そんな声をよく聞きます。その度にコロナ禍であること!! コロナに感染したら大変なこと!! を話しています。こんなことの繰り返しの日々です。必要な物は職員が代行で買ってくることが多いです。どこへも出かけることができないのでホームの中で落ちついた生活が出来るように、DVDやCDのデッキを購入する方が増えました。しかし自分のデッキが壊れてしまうと、他の方を借りてトラブルになることが何回もありました。しかしたんぼの基本的な考え方である「人から物を借りたり貸したりしないこと! (貰わない・あげない)」の、生活の中で基本的な見直しが出来る機会になっています。外出は出来ませんが、月に一度の特売を利用して自分で選んで食事をしたりお菓子を選ぶことが楽しみのなっています。”もう少し落ち着いたたらラーメン食べに行きたいなあー”と皆さん楽しみにしています。



大井ホーム

高齢の方や持病を持っている方が多いので『絶対にコロナを入れない!』が合言葉になっています。母体施設の近くにあって当直職員がいるので体調管理や介助の必要な人が多くなりました。もしもコロナに感染する人がいたら重症化するのではないかと心配です。休みの日にはテレビを観たり新聞を読んだり、木くずを使ってテーブルを作る人もいます。ホームの中でのんびり過ごせるのは良いことですが、部屋の中はいろいろな荷物で一杯になってしまいました。これからは整理整頓も考えていきたいですね。

＝世話人さんの役割の大切さ＝

年齢を重ねたり体調の変化で、利用者の方への支援のやり方が変わっていきます。世話人の方とも一人一人の方への“今何を必要としているのか”を連携していきたいと思っています。



恵那たんぽぽグループホーム2

《桜台ホーム》

平成 14 年に市内桜台団地の中に女性 7 人で暮すホームとして建てられました。このホームは階段を登った所に建てられており、20 年余り経つと 30 代の方も 50 歳を過ぎており、見守り支援が必要になってきます。今年は利用者方の年齢や生活全般を見直し、快適な生活ができるようにホーム利用者の移動を行いました。

日中はそれぞれ働きに出かけます。くりくりの里、福祉工場、たんぽぽ、桜へ働きに行ってみえます。休日は編み物、パズル、ドリル等、コロナの影響もあり外出できないため思い思い楽しんでいます。金銭ノートをつけてお金の使い方を学習会で学んでいます。

	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
桜①	2		5		



《桜台第 2 ホーム》

このホームは平成 16 年 4 月に建てられました。男性 7 人のホームです。若い方から高齢の方まで生活してみえます。朝早く起きてくりくりの里、福祉工場、岡瀬沢の椎茸ハウスまで歩いて働きに行っています。休日はコロナ禍で外出できないので、のんびりと過ごしてみえます。使ったお金は金銭ノートに付けて、学習会で学んでいます。

	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
桜②	1	2	1	1	2

《桜台第 3 ホーム》

平成 16 年 4 月にオープンした女性ばかり 7 人のホームです。コロナ禍でできませんが、誕生会には外出に行くこともあります。中津川まで電車で行き、そこから公共バスでくりくりの里まで働きに行っています。石窯パン工房で働く 2 人は、徒歩で 30 分以上かけて職場へ行きます。

コロナ感染防止で外出が出来ないので、パズル、クイズ、ゲーム等をして楽しみました。夜には必ず小遣いノートを付けます。

	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
桜③	1	1	2	3	



《武並ホーム》

平成17年4月に開所した、男性7人のホームです。このホームは、全員電車で乗って仕事に通っています。武並駅から恵那駅まで乗って、岡瀬沢たんぽぽまで歩きます。また、中津川駅まで行き、バスを乗り継いでくりくりの里中津川まで通っている方もみえます。

今はコロナ禍でできませんが、健康を考えて、ウォーキングをしたり、スポーツジムに通われる方もいて、皆さん生き生きと生活してみえました。金銭ノートをつけて、お金の使い方を学習会で学んでもいます。

	30代	40代	50代	60代	70代
武並	2	1	2	1	



《サテライト型住宅》

いままで住んでいたホームと連携しながら、アパートに住んで、少しずつ自立した生活が出来るようにサポートしています。

独りでアパートに住みながら、岡瀬沢の椎茸ハウスに歩いて通っている方がいます。食事はホームの食事を利用し、お弁当を作ってもらいますが、将来は自分で食事が作れるようにしたいと思っています。



学 習 会

恵那たんぽぽの理念は「働くことは生きること」とし、全員が何らかの仕事(事業)に所属しています。

学習会は利用者さんの日常生活の充実を図るため仕事以外でのマナーやルールを学び、その中で楽しみを見つけられる時間になっています。ただ作業場面により、仕事を優先にする人たち(就労継続A型事業所)(就労移行)もいます。

全員が参加するものは新年のあいさつ、成人式、給料日、所内運動会、クリスマス会があります。仕事のためにお店で働いている人は、時間差だったり、これは一般社会と同じです。



令和2年からは世界的な新型コロナウイルスの流行のため、感染予防を行うため、密にならないように大勢で集まることを控えたり、行事などを自粛せざるをえませんでした。その中でも利用者さんに学ぶ機会や楽しんでもらうため、職員も工夫を行い、運動会やクリスマス会を開催しました。

全員にマスクの着用、手洗い、消毒の徹底を行い、コロナウイルスに負けないようにしようと繰り返し、毎日毎日話をし、自分から意識できるように支援を行っています。

音楽の日も飛沫を避けるため令和2年からは自粛となっています。

給料日

賃金を得ることは、お金の価値を知ることです。そして「1か月頑張ったくさん給料をもらい、好きなものを買う」という流れを学習することが狙いです。

「決して他人の物には手を出さない」ことも大切なことです。それはお金を使わないと学べません。そのための特売日です。

たんぽぽでは皆で働き、収益を上げ賃金を上げてもらいます。基本的に年に一度ベースアップがあります。



体調管理

自分で体調管理ができないと、地域で生活する人には近づけません。

今年度はコロナウイルスの予防のため手洗い、消毒、マスクの着用や口腔衛生のため歯磨き支援、体重チェックを行いました。

歯磨きは看護師にチェック等をしてもらいます。



年賀状

年末に年賀状を書きました。昨年と今年はコロナウイルスが流行し帰省などの外出を抑えたため、全員が家族や職員、仲の良い利用者さんに書いて送ろうと書きました。そのため名前を書く練習もしました。

令和4年の年賀状は顔写真を印刷してもらい、送った人に元気なことを伝えました。年賀状を書くことで1年の終わり、新しい年を感じてもらえるように行います。

所内運動会

買い物や外食などにもほとんど行けず、楽しみ行事もすべて中止となっていることも、コロナ感染症の予防のために仕方ないかと皆さんに我慢してくれています。これは本当にすごいことだと感じます。日々の暮らしを淡々と過ごす姿に感心させられます。

秋の一日に所内関係者のみにて運動会を開催することとなりました。例年のように警察学校の生徒さんや保護者さんの参加はありませんでしたが、久々の行事に皆さんも楽しみにされて張り切った参加となりました。

幸いお天気にも恵まれ、笑顔と歓声とのなか競技が進められます。年々高齢化が進み、歩行が不安定な方や車椅子に乗って参加される方が増えてきており、競技内容もそれに依って変化させることも必要となってきています。どんな障がいや問題を抱えていても全員参加することが出来るとても有意義な一日だったと思います。

外部に出ることは出来ないため、マラソンは中止となりましたが、最後のリレーは利用者さんも職員も一生懸命に走って大変盛り上がりしました。

お昼のバイキングの代わりにお弁当屋やミニ特売などもあり楽しい一日を過ごすことが出来ました。



クリスマス会

令和4年クリスマス会は、利用者さんの唯一の楽しみであるので、感染予防に万全を尽くし実施いたしました。

往年ではバイキング形式で行われていましたが、今年は各担当ごとに分かれて席を作り、食事はお弁当、サンドイッチ、ジュース、イチゴのショートケーキでした。1年皆が元気ですごせたことを感謝しながら楽しくすごせたと思います。

食後は、コーラスは今年ではできませんが、中庭には大きなスクリーンが用意され会話を楽しんだり、DVDを見ながら楽しくすごせたりしました。

皆マスクを着用してゆくりと鑑賞できました。クリスマスツリーも皆の願いを込めた手紙が貼られ、中庭に飾られました。

クリスマスプレゼントは今年は、担当の方で工夫をこらし用意した物が渡され、楽しい一時を過ごすことができました。



テーマ 利用者さんの楽しみにしているクリスマスを、感染予防を万全に尽くして行い、一年の終わりに、健康に過ごせた一年に感謝して楽しみましょう。

各担当さんと共にテーブルを分かれ、お弁当・ケーキ・ジュースで、楽しみにしていたクリスマス会は始まりました。



楽しい食事会の後は、DVD鑑賞、自分の見たい場面に集まり楽しみました。



今年もサンタさんがやってきました。みんなプレゼントを皆に渡してくれました。



年越し・成人式

年越し

入所の利用者さんは長期休暇や休日は帰省される方もいますが、令和2年からは新型コロナウイルス感染症の流行のため、感染予防として帰省は自粛されています。

そのため、令和3年、令和4年のお正月は入所者全員たんぼぼで過ごしました。お正月を感じてもらうため、おせち料理を和食処なかつ川で作ってもらい、雑煮を皆で食べました。豪華な料理に皆大満足でした。

余暇は、食堂の中に大画面を設置し映画を見たり、トランプをしたり、テレビで箱根駅伝を見たり、それぞれが好きなことをして過ごしました。また、初もバスから降りずバスの中から武並神社に参拝しました。

自粛の多い中でも工夫を行い、それぞれ過ごしたお正月でした。



成人式

令和3年は1名、令和4年は3名の利用者さんが新成人を迎えました。

それぞれが利用者の皆よりお祝いの言葉をもらいました。保護者さんや、いままで育ててきた中で関わった関係者の方からもたくさんの言葉をいただきました。昼食は と赤飯でお祝いしました。

コロナウイルス感

染予防として飛 避けるため利用者さん、職員からの歌は自粛しています。

たくさんの人にお祝いしていただきました。これからより成長し輝いた生活をしていくことを願っています。



N・Aさん
お兄さんの
Mさんとい
一緒に椎茸の
お仕事頑張
ります

S・Aさん
くりくりの農産
物販売所でお仁
事頑張ります

Y・Kさん
椎茸で原木運び
のお仕事を頑張
ります

I・Kさん
大人として頑張ります。みんな
に優しくできるようになりま
す。いろいろ覚えたいです



中止された行事 海水浴・親子旅行

コロナ感染症予防のため日本中の様々なイベントなどが自粛や中止になっています。たんぽぽ作業所の行事で皆さんが本当に楽しみにしている親子旅行や海水浴も同様に2年続けて中止となってしまいました。

観光会社と話し合い、一日ドライブを計画しましたが、それさえも取りやめになりがっかりしました。

皆さん旅行や海水浴を楽しみに一生懸命働いていたのに残念です。旅行のために新しくカバンや靴や服を買ったり、海水浴のために水着や浮き輪を新調したり本番の前からいろいろ準備をしますが、それらの一つ一つが楽しみでもあり学びでもあり意義のあることなのです。それさえもなく毎日が淡々と過ぎていく日々でした。

それでも本当にすごいなと思えることは、皆さんが「コロナだから仕方ないね」と大きなストレスを抱えることなく落ち着いて生活できていることです。新しい生活様式を受け入れて手洗い、消毒、歯磨き、検温、マスク着用を身につけ、毎日の生活を送っています。どんなことから学ぶことができるのだと改めて思います。

何年先に旅行や海水浴に行けるようになるかはわかりませんが、この2年で利用者も保護者も職員も同じように2つ歳をとりました。歩行器や車椅子の方もますます増えてきています。いままでのような旅行の形を変えないといけなくなるかもしれません。

それでもたんぽぽ作業所は進化していくのだと利用者さんと共に過ごして感じます。「コロナが終わったら行こうね」を合言葉に毎日を過ごしています。



中止された行事 花見会・地域清掃活動

花見会（新利用者・新任職員歓迎会）

4月の初め、新しい利用者・職員の歓迎会と遠足を兼ねて行われるのが「花見会」です。分場で働く人たちも参加してたんぽぽの全利用者・職員が顔合わせする唯一の行事ですが、令和2年度と3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となりました。

花見会は毎年、たんぽぽから歓迎会の会場となる恵那峡グランドホテルまで、みんなで桜並木の桜や公園の芝桜などを鑑賞しながら歩きます。そしてホテルの大広間にて、新しく入った利用者・職員の自己紹介から宴会が始まります。ごちそうに舌鼓し、飲める人は少しお酒も飲み、カラオケを楽しむなどして交流を深めます。その後、利用者さんはホテルの天然温泉に浸かりぽかぽかになって帰ります。来年度こそは開催できることを願っています。



地域清掃活動

恵那たんぽぽの地域清掃活動は、平成7年のたんぽぽ10周年に地域への感謝を込めて実施した国道沿いの空き缶拾いから本格的に行われるようになりました。現在は年に一度、5月開催の恵那峡ハーフマラソン大会に合わせ、コース沿道の空き缶・ごみ拾いをしています。

清掃活動は何班かに分かれて異なる地点から出発し、お昼にはマラソン会場になるクリスタルパークに集まって、清掃には参加できなかった車椅子の人たちもみんな揃って、お弁当を食べます。集まったゴミは自分たちで分別しエコセンターへと運びます。

利用者さんの美化意識を高めるとともに環境美化活動の普及も目的に活動してきましたが、最近は環境意識の高まりと、老人クラブなど美化活動されるグループが増えてきたこともあり、回収するごみの量はだいぶ減りました。一方で、幹線道路沿いでは車から投げ捨てられたと思われるペットボトルや粗大ごみ、吸い殻などが依然として多いのが実情です。

昨年度も今年度もコロナの影響で地域清掃活動はできませんでしたが、大切な地域活動の機会でもあるので、がんばって続けていきたいです。



中止された行事 たんぽぽ四大行事

たんぽぽには開所の頃から30年以上にわたって続けられている「たんぽぽ四大行事」があります。

利用者さんが「買う」「見て」「食べて」「楽しむ」こと、そして地域の皆さんとの交流を目的に毎回趣向を凝らして開催しています。しかし、新型コロナウイルス感染拡大を受け、令和元年11月に開催した作業所まつりを最後に、四大行事はすべて中止となっています。

春 恵那郡太鼓フェスティバル&ふれあい春まつり（5月）

1日目は地域の太鼓チームと「恵那のまつり太鼓」が饗演する和太鼓演奏会。夜まで続き、花火で締めくくられます。2日目のふれあいまつりは、歌と演芸ショー、ポニー乗馬体験やマスつかみ取りなどを企画し、多くのご家族連れに来所いただいています。



夏 ふれあい納涼盆踊り大会（8月）

たんぽぽの夏まつりです。地域の方々にご協力いただき、第一部（昼）はステージを組んでの「ふるさと自慢芸能交流会」、第二部（夜）は利用者さん全員が浴衣に着替えて「盆踊り大会」。踊りは事前に豊精会の皆さんが講習会を開いてくださります。屋台や打ち上げ花火、餅投げなど盛り沢山です。

秋 作業所まつり&たんぽぽ物産展（11月）

保護者会が主催するチャリティーバザー「作業所まつり」は40年以上続く最も歴史ある行事です。数年前より恵那たんぽぽの自主製品の展示販売、各店舗の屋台・模擬店などからなる「物産展」を一緒に開催するようになりました。利用者さんも会場設営から販売まで携わり、地域の皆さんを歓迎します。



冬 働く生活の発表会（3月）

その年の実践報告会として、年度末に2日間にわたり開催しています。90枚以上のパネル展示のほかに、利用者さん3名と作業チーム1組が選ばれ、講演形式の発表会を行います。「たんぽぽは何をしているところ?」「利用者ってどんな人?」など、地域の皆さんに正しく理解してもらうことが大きな目的です。模擬店が出て、恵那のまつり太鼓の演奏があり、仲間の発表と、利用者さんたちも楽しみにしている行事です。

特 売

恵那たんぽぽでは皆さん全員が事業に所属しており、仕事(作業)をする毎日です。そのような毎日の中で自分で働いて得たお金を使う学習を行う場として特売日が始まりました。

令和2年より新型コロナウイルス感染症の流行のため、たんぽぽ内で行われていた様々な行事を自粛せねばならず、利用者さんも楽しみにされており、「特売はできんの?」などたくさんの意見が出たため職員で検討を行い、施設内で月1回開催しています。施設内のため食事場所映画や音楽など流し食事を楽しんでもらっています。密を避けるため食事場所は数か所(中庭、食堂、外販売スペース)に分けて行っています。



特売で使う小遣いは一日1300円です。

※自分で欲しい物を選ぶ、自分で欲しい物を手に入れる※
※お金がないときは我慢、ほかの人のものには手を出さない※
というルールで参加し、失敗することや反省することも大切です。
時には家族のために生いたけを買って帰ることもあり、家族、特にお母さんが喜んで褒めてくれます。



◎経験をし、学習することが大事◎

特売を始めたもとの目的は3つありました。

① 授産活動の活性化

特売日には保護者さん職員もお客さんになります。現在はコロナウイルスの流行で外部の方は遠慮いただいております。利用者さん200名が1300円買い物すれば26万円です。職員100名で10万円は必ず売り上げます。



② 外へ買い物に行く学習の場

現在はコロナウイルスのため外出の制限をしており、お金を使う経験は減っています。通常時も1か月に1度か2度程度ですが、以前はよく食べ物、飲み物の紛失事件が起こり大変でした。自分で欲しい物を手に入れるためにどうしたらいいか考え、お金を使う機会を増やしたらいいのではないかとこの発想からの出発です。



③ 地域交流の場

コロナウイルスのため現在は施設関係者のみの参加となっていますが、本来特売日は地域の方との交流の場になっています。地域の方々に障がいを持っていてもこんなに頑張れますと知ってもらえることが大きいのです。

◎たんぽぽを理解、応援して下さることを願っています◎

恵那のまつり太鼓

たんぽぽの太鼓は「一生懸命に打つ」「感動してもらう太鼓」をテーマに、日ごろ支えて頂いている「地域のみなさん」に「恩返し」が出来るよう、そして一瞬一瞬を楽しく演奏できるよう日々取り組んできました。

しかし2020年からの新型コロナウイルスの流行により、活動が一変してしまいました。

2020年3月に最初の緊急事態宣言が発令され、太鼓の活動は全面的に休止。好きな太鼓が出来ず寂しい日々が続きました。緊急事態宣言が終わった後、週に1回の練習を再開しましたが、人と人同士の距離を取るなどの感染対策を取りながらの練習となりました。

何よりもメンバーにとって辛かったと思われるのが、日ごろの練習の機会を披露する場がなくなったことです。四行事はもちろんのこと、地域のイベントも次々と中止が発表され、毎年のようにお招き頂いて演奏をしていた恵那駅前や地域の神社で開催されていたお祭りも全て無くなってしまいました。そして太鼓のメンバーが一番楽しみにしていた年に1度の全国大会も中止が発表され、メンバー一同とても残念な表情を浮かべていました。

2021年も新型コロナの感染拡大は収まらず、2020年と同様にイベントや大会などは全て中止。我慢すればきっと以前のように活動できるだろうと考えていたメンバーたちの落胆する気持ちは想像に難くありません。

せっかく練習が再開されても、その成果を披露する機会がなければ、メンバーにとってモチベーションを保つのは大変だったと思います。時には練習に身が入らない人も見受けられました。

そんなときだからこそ、「楽しく活動する」という原点に立ち返ることを全員で意識することにしました。

当たり前の日常が送れなくなったという現実の中、週に1度の活動だったとしても馴染みのメンバーと太鼓が出来る機会を楽しもう、そんな事をメンバー1人1人の心の中で考え、貴重な時間を噛みしめながら、コロナ禍での活動を今日までしてきました。

2022年3月現在、岐阜県がまん延防止等重点措置の対象地域に指定された事もあり、活動を停止していましたが、解除と同時に再開しました。まだまだ先の見えない中での活動を続けています。





医 務

たんぽぽ作業所が開所され長い年月が経過した現在、加齢に伴い介護を必要とする人や病気を発症する人が多くなりました。そのため病院受診する人数や受診科も多様化しています。

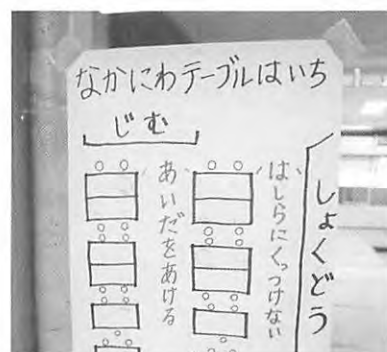
生活習慣や日常生活動作、環境を改善することの大切さを痛感します。丈夫な体作り、健康維持・増進のためにはバランスのとれた食生活が欠かせません。また、適正な体重維持、歯磨き、口腔内の清潔保持、歯周病予防を行い、しっかりむこことで脳も体もしっかり栄養が行きわたることが必要です。

皆さんが一日でも長く健康で心豊かな生活を送ることができるよう支援していきます。



＜令和2年・3年を振り返って＞

コロナ禍での生活様式の変化があり心配をしていましたが、大きく体調を崩す人が出ることもなく、皆さん元気に過ごすことができましたのは本当に嬉しく思います。手洗い、消毒、マスクの着用も皆さんの協力で実行できています。口腔内の清潔を保持することは健康に過ごすための必須条件だと思いますので、今後も引き続き歯磨きの徹底をしていくことが大切です。



今年度は新型コロナ感染症予防としてさまざまなことに挑戦してきました



食事の前には全員手洗い・消毒



食事中や学習会も密にならないようにしてアクリル板使用

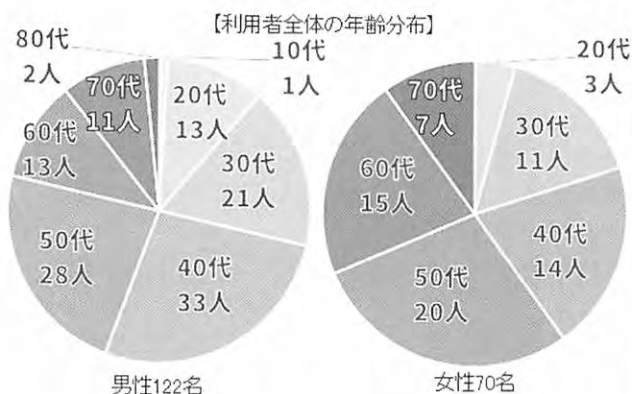


食後の全員歯磨きの徹底



マスク着用の徹底・支援

各科の受診状況



【内服・点眼・貼薬・軟膏・吸入・ストマ使用状況】

外用剤等	入所者		通所者		福祉工場
	恵那たんぽぽ作業所	アメニティーハウス・エナ	恵那たんぽぽ作業所	くりくりの里中津川	
内服	23	25	19	8	11
点眼	1				
貼薬	8				
軟膏	5	1			
吸入		1			
ストマ	1	1	1		

【通院状況】

受診科	入所者		通所者		福祉工場
	恵那たんぽぽ作業所	アメニティーハウス・エナ	恵那たんぽぽ作業所	くりくりの里中津川	
内科	6	10	8	4	7
腎臓内科		1			
外科	2	3			
整形外科		1			1
耳鼻科					1
眼科		1			
口腔外科	2	1			
婦人科	1				
神経内科					
脳神経外科	2				
精神科	13	14	11	3	3
皮膚科	3				1
泌尿器科		1			
リハビリ科					
歯科	16	11			16
透析		1			

＜今後の課題と具体策＞

- 1) 心身の健康維持および増進 → 歯磨き・歯周病予防に努め、自分の歯でしっかりと噛める力を身につける
- 2) 下肢筋力低下の予防、転倒防止 → バランスのとれた食事、身体に合った衣服や靴の着用
- 3) 集団生活での感染予防 → 手洗い、マスク、消毒の徹底。十分な睡眠の確保
- 4) 情報共有による異常の早期発見 → 申し送りの徹底



定期健康診断



歯科健診



食 事

- 食事についてたんぽぽがめざしてきた事は「働く事は生きる事」であるたんぽぽの理念に合わせた —
- 食事作りを行っています。働くため、生きるためのエネルギーとして 楽しみの食事時間です。 —

新型コロナウイルスの流行により たんぽぽでは様々な行事を中止とせざるえなくなりました。帰省はもちろん 働いてもらった給料を持って担当の職員と買い物、外食に行くという楽しみもなく 入所している方はずっと寮での生活となってしまっています。そんな中少しでも皆さんの楽しみになれればと思い 行事食を作り、たり選択メニューをしたいと思っています。

新型コロナウイルスの流行により 食堂を2ヶ所に分けて密にならないようにして食べています



普通食
2200kcal
塩分10g

減塩食
1800kcal
塩分7g



食堂内では主にたんぽぽ、アメリィで生活している方が食べます。

控え室は通所、Gけの方々が食べています。片付けも少し時間をずらして密にならないようにしています。



食事前の手洗い習慣が徹底されてきました。手を洗いペーパータオルでふいてアルコール消毒をします。



アクリル板を寄附してもらいました。食事中はなるべく会話と控え食事が終わったらマウスをきるよう声かけています。



食後はハミガキ支援をします毎日続けることで いつまでも自分の歯でおいしく食べてもらいたらと思っています。

行事食

クリスマス会

例年クリスマス会はオードブルをいくつも作り各テーブルでそれぞれ好きなものをお皿に取って食べるという方式でやってきましたが コロナ禍となり 感染症予防ということで昨年からは形を変えて行ないました。オードブルはやめて1人づつ弁当箱に詰めて提供しました。決まった量なので食べすぎることもなく皆さん満足してくれていました。



お正月

毎年お正月は厨房での手作りのおせち料理を弁当箱に詰めて出していたのですが コロナ禍によりこれも帰省しないことになり たんぽぽ・アムニティ・グループホームの方全員でくくりの里 和風レストランにおせち料理を注文しました。きれいに詰められたおせちの豊箱を見て皆さんとても喜んでくれました。全員そろって迎える新しい年 今年こそコロナ禍が収まって楽しい年となるよう願っています。

特別食

利用者の皆さんの中には高齢の方も多い勢みえます。身体機能が少しずつ弱ってきて 普通の形態の食事をとることが難しくなってきた方もみえます。それでも支援員、看護士、厨房職員で力を合わせ色々工夫をして何とか食べてもらえるようにしています。1日3食の食事をしっかり食べる、その事で生きる力が生まれ いつまでも元気でいられるのだと思います。沢山の特別食を作るのはとても大変ですが 一生懸命食べている姿を見ると私たちもはげめになります。



防火・防災・コロナ対応

《防火・防災への基本的な考え方》

急な災害、火災、事故に備え、訓練や施設の管理を行い被害を最小限に抑える。地震等の自然災害はもちろんのこと、失火等の人的災害にも対応する。職員・利用者さんともに経験を積み、いざというときに慌てずとっさに行動する。各職員が消火器の場所や、緊急時の点呼表の場所、危険箇所や避難経路の確認を行って日頃から常に防災の意識をもっていく。



《努力目標》

- ① 利用者さんを第一に常に安全の確保
- ② 連絡方法や通報方法の手順の周知
- ③ 防火責任者の各施設ごとの設置
- ④ 避難訓練を真剣に、速やかな移動。点呼の確認
- ⑤ 不安行動のある人への対応方法の徹底



《方針》

- ① 年2回、日中夜間の訓練、緊急時の通報、人員確認など各職員が熟知する
- ② 訓練後に問題点をだし、対応、対策の検討
- ③ 訓練において、時間、場所、原因等緊急対応の訓練



《問題点と対応策》

- ① 緊急時の点呼に時間がかかる
⇒迅速な点呼確認を頭に入れる。
- ② 全員がグラウンドへ避難してしまう
⇒出火場所に応じた避難場所の確保。
- ③ 夜間の災害
⇒夜間勤務の職員で毎日役割決めを行う。
- ④ 放送が非常ベルで聞こえない
⇒非常ベルを止めて放送する。



防災については令和2月3月より、新型コロナウイルスの流行のため、マスク、手洗い、歯磨きの徹底、外出中止を行った。当初マスクができる人は、全体の10%余りであった。現在（令和4年3月）では90%以上の方がマスクをはめられるようになった。歯磨きも食後ほぼ全員、食後のケアができる。

泡石鹸での手洗い、ペーパータオルで水分を取り、アルコール消毒はほぼ100%できている。この間、職員や職員の家族のコロナ感染があり、マニュアル通りすごしたことで施設内の利用者は感染者は0%となっている。来年度も油断できない現状ではあるが、毎日の生活も作業も穏やかに進めている。



恵那たんぽぽの仕事



恵那たんぽぽ「授産」について

『働くことは生きること』の考え方と信念を持った取り組み『労働』=『賃金』=『生活』の仕組み

恵那たんぽぽで知的障がい者が働くことを常態化していくことで、様々な奇異な癖や行動が無くなっていきます。職員と一緒に働き、適切な支援の下で労働という習慣が身につくことによって、精神的にも安定し、毎日働く能力が備わってきます。人は誰でもどんなに重い障がいがあろうとも一生涯を通して、その人なりの成長ができます。『働くこと』はそのための手段です。



1・遊び的労働段階

—生活介護事業—

- ・農園芸作業
- ・工芸作業
- ・下請け作業
- ・椎茸栽培作業

障がい者支援施設として初めて働く人のために遊び的感覚から仕事へ導入します。毎日毎日同じ仕事を繰り返すうちに、これが仕事?!こうするとお金がもらえる!これでジュースが買える!そんなことに気づいてもらう。お金の使い方、休日の過ごし方等を支援しています。

2・習慣的労働段階

—就労継続支援B型—

- ・食品等の製造・加工
- ・食品等の販売
- ・木工製品の製造
- ・クリーニング作業

仕事が習慣化する。毎日の仕事が習慣になる。助け合って仕事を終わらせる力を養う。もっと沢山賃金が欲しいと思う。他の人と一緒に仕事を終わらせる喜びを知る。お金の使い方、休日の過ごし方等を支援しています。



3・立ち向かいの労働段階

—就労移行支援—

- ・木工製品加工作業
- ・施設外就労

—就労継続支援A型—

- ・食品の加工・製造
- ・食品等の販売
- ・椎茸栽培

自立に向けた自主的、積極的な労働をする各労働段階をステップアップするたびに自信を持ち、成長の道筋を理解できるように導きます。同時に生活面での支援も行います。事業所内でのトラブルや悩み等、一緒に考え解決に導く支援を行っています。お金の使い方、休日の過ごし方等を支援しています。

☆給料

◎恵那たんぽぽ作業所では、障がいの重さに関わらず、利用者さん全員に給料が支払われます。生活介護、就労A、B、移行各事業も同じく給料を支払います。給料にはランクがあります。作業評価基準表を基にランクによって金額が変わります。毎月、1カ月を振り返り、頑張れた部分を認め合い、反省すべき部分を自分で見直すようにしています。給料の変動により、来月の意欲へと繋げて行きます。



◎給料は毎月現金で一人一人に手渡ししています。働くことの喜びを感じ、働く意欲に繋げて行きます。給料袋にはその月の評価とコメントが明細として付いてきます。各作業班にマナー話し合いをし、課題を整理し、翌月のランクアップを目指してもらいます。また、毎月皆勤賞500円を用意しています。休まず作業に参加した自信と達成感に繋がります。一方で、毎日作業に出ているが皆勤賞が付かない人もいます。遅刻やトラブル等で作業を中断してしまうと貰えません。この皆勤賞500円は頑張れた証明なのです。



◎毎月現金での給料手渡しは、現金やトラブルもあります。作業班ごとの話し合いをした後、担当職員中心に集まり、出納長の記入をし、買い物の予定を考え、相談し、お金の大切さ、使い方を学習します。自分の給料を自分で使う。自分の物(お金等)と他人の物(お金等)をしっかりと区別し、自分で買った物を大切にすることを学びます。

☆全体会議と作業班会議

◎毎月給料前には責任者が集まり会議が行われます。この会議にあたって必ず作業班で前もって所属する利用者さん一人一人について会議が行われます。その月の様子を振り返り検討し、評価をします。評価により給料のランクが決まり、全体会議に提出され、さらに検討します。ランク評価は作業面だけでなく、生活面も対象になります。

全体会議では、各作業班から提出された評価資料を基に、さらに利用者さん一人一人を検討、評価し、最終的な評価が決定します。この会議は授産活動全体の会議でもあり、より良い環境づくり、作業内容の検討、新事業の模索等も議論される場でもあります。授産に関わるすべての最終決定機関になっています。



★給料ランクと日当たり計算

昭和 61 年の恵那たんぽぽ開所当時、一律 3,000 円の給料からスタートしました。その後、給料評価によりランクで金額を変え、頑張れた方、もっと頑張りたい方、一人一人課題が分かるように評価し、目標が持てるようにしてきました。その後さらに皆勤手当、時間外手当等が付くようになりました。現在は月給制で支払われています。ただし、欠席日については日当たり計算により、基本給より減算されます。休むことなく作業するのは大切なことです。そのためには健康管理も大切な要素になります。恵那たんぽぽでの作業が楽しく、生きがいを持てるものであることも大変重要です。遅刻をする方、時間内に抜けてしまう方、作業できない方は作業にならなかった分の時給単価を算出し減算されます。

稼働日数に関わる日当たり単価の算出

年平均月極稼働日数=22 日(年平均月極稼働日数:1 年間の稼働日を推定し、1 カ月分の平均を算出した日数)

《例》A1 ランクの給料をもらった方の場合

月額基本給 年平均月極稼働日 日当たり単価
¥11,000 ÷ 22 日 = ¥500

※時間外手当は 15 時間毎を区切り。一律 ¥1,000 とし 15 時間区切りのあまり時間は繰り越される
※皆勤賞は一律 ¥500(本人が分かるように必ず 500 円硬貨で支給)

月額基本給-(欠勤日数×日当たり単価)+時間外手当+皆勤賞=総支給額

★工賃のベースアップ

令和 2 年から始まった新型コロナウイルス感染拡大により、令和元年まで行ってきたベースアップは出来なくなりました。給料・ボーナスについては、コロナによる授産活動停止にも負けず、前年度同様に行ってきました。ベースアップはすべての事業全体の利用者さん全員の工賃のベースアップですので、少額であっても合計すると多額の支払金額となります。今後も収益の向上を目指し、利用者の皆さんの生活の向上を図ってまいります。

＜工賃および賃金支払実績＞ 期間:令和2年1月度～12月度、令和3年1月度～12月度

	令和 2 年	令和 3 年
アメニティーハウス・エナ 施設入所	4,362,400	4,605,400
恵那たんぽぽ作業所 施設入所	4,947,300	4,954,300
恵那たんぽぽ作業所通所部 生活介護	7,053,400	7,158,000
〃 B 型	6,509,700	6,924,600
〃 就労移行	493,000	516,700
くりくりの里中津川 生活介護	3,124,000	3,049,200
〃 B 型	6,563,900	7,328,400
〃 A 型	10,021,456	10,148,043
恵那たんぽぽ福祉工場 A 型	19,579,525	17,766,047
法人全体支払合計	62,654,681	62,450,690

恵那たんぽぽ授産 作業項目一覧

事業	作業	作業種目	備考
恵那たんぽぽ作業所通所・入所 生活介護	椎茸班	原木椎茸	椎茸班ACグループ 椎茸班Bグループ 椎茸の栽培管理 出荷作業 堆肥作り
		菌床椎茸	椎茸のバック詰め 菌床を堆肥化、グリーンセルバーとの混合
		陶芸	陶器製作 草木染
		染物	食器など実用品を中心に製作 Tシャツやハンカチの染物・販売
		紙工芸	牛乳パック再生和紙 板材の研磨作業
	工芸班	木工芸	手すきはがき、封筒、小物等の製作 五平餅・からすみの型、コースター等の加工
		下請け	部品等袋詰め、緩衝材づくり、箱の取っ手結び作業 菌床キャップの清掃とキャップづくり
		掃除班	外部受託 事業部下請け 免泡スチロール箱の解体
		畑	食堂掃除 トイレ掃除 食器の清掃作業 トイレの清掃作業
		園芸	栽培 出荷作業 イベント準備 特売等イベントのデント建て・会場設営
	農耕班	田んぼ	切り花、シクラメン等の鉢花栽培 プランター作り、花壇への定植 米作り
		下請	ハートフルマット 水耕ポット
		食品加工	味噌製造 無添加の味噌の製造
		木里工舎	木製ボールペンの製造販売 ネットバリアー スクリーン印刷 布製品への印刷 受注作業
		ベレット	箸・小物への印刷 受注作業 ストロー・ボイラーの燃料
就労継続支援B型	木工班	モグハウス・エンジェル 桜台店	モーニング、ランチの提供 惣菜・パンの製造販売
		とうふ工房	仕入れ食品の販売 市内、隣接市への出張販売
		モグハウス・エンジェル 千田店	豆腐・油揚げ コインランドリー 防塵クリーニング 下請け作業 バック作業
		エンジェルパーク	ほごりのないクリーニング SKバンドの定寸切り、コンロの網点検作業
		資源ごみ分別	野菜の袋詰め、化粧品ケース組み立て 再生和紙の名刺・はがきの製造・印刷
	店 舗	木づれ	紙すき はた織り 販売
		その他	はた織り実演販売 授産製品、工芸品、食品の販売
		市リサイクルセンター委託事業	缶、ビン、ペットボトルごみの分別作業 住宅建材の幅、長さ加工
		就労に向けた学習会	就労についての学習
		石窯パン工房	パン製造、販売店舗 レストラン
就労移行 就労継続支援A型	福祉工場	キッチン恵那	惣菜・弁当・折りの製造 配食サービス
		菌床椎茸	手づくりパンの製造販売、惣菜・弁当販売 モーニング、ランチ、喫茶
		菌床センター	手づくりの惣菜、弁当、折りの調理 市内老人の配食サービスの弁当製造
		陶芸	収穫、出荷、水まき、管理 培地の製造・植菌
		染物	食器など実用品を中心に製作 Tシャツやハンカチの染物・販売
アメニティーハウス・エナ	工芸班	紙工芸	手すきはがき、封筒、小物等の製作 五平餅・からすみの型、コースター等の加工
		木工芸	部品等袋詰め、緩衝材づくり、箱の取っ手結び作業 菌床キャップの清掃とキャップづくり
		下請け	免泡スチロール箱の解体 食堂掃除 トイレ掃除
		掃除班	食器の清掃作業 トイレの清掃作業
		椎茸班	椎茸の栽培管理 出荷作業 堆肥作り
多機能型事業所	店 舗	エンジェルパーク	椎茸のバック詰め 菌床を堆肥化、グリーンセルバーとの混合
		農産物販売所	手すきはがき、封筒、小物等の製作 梱包、シール貼り、品出し、店舗清掃
		軽食たんぽぽ	菌床椎茸のピロー包装 調理、盛り付け、接客
		和食処 なかつ川	接客、配膳、食器洗い、店舗清掃 漬物、からすみ、五平餅、惣菜・弁当等の製造
		手づくり館 夢工房 (食品加工班)	大福、どらやき等の和洋菓子の製造 ジャム、ケチャップ、椎茸だしパック等の製造
	店 舗	バゲットとココット	うどん製麺 直売店舗での接客、商品陳列、店舗清掃
		公衆トイレ	ハード系パンの製造 本格シチュー等の調理
			給仕・接客、パンの陳列、清掃等
			いつでも清潔さを維持

恵那たんぽぽ授産 給料評価基準

工賃評価基準表

	1. 作業意識	2. 参加意識	3. 思いやり	4. 指示	5. 持続	6. 意欲	7. 技術	8. 能率	9. 生活
AA 10, 000	入院などの長期の休み／参加しているが何もできない								
A1 11, 000	仕事を意識できない	参加意識がない	暴力を悪いと思わない	声掛けが聞けない	全く続かない	その場へ行けない	やろうとしないできない	まったくできない。休みが多い	ほとんど介助が必要。職員とマンツーマン。目を離すと飛び出す
A2 13, 000	仕事を意識できない	参加できない	自分中心である	聞けても行動できない(理解できず)	仕事など持続の訓練ができていない	すべての意欲に欠ける	単純1工程のみ(木運び)	声掛けしてもほとんど続かない	そばにいて一つ一つ声掛け必要。威圧行為あり
A3 14, 500	仕事を意識できない	その場へ行っても逃げ出す	他人のことは思わず誰に対しても手が出ることもある	聞けても行動できない(理解は少ししかできず)	無理なく続ける訓練で学習できる	仕事が好きである	数年同じことをして一工程のみ。注意力なし	声掛けしている間はできる時もある	常にトラブルになってしまう。恐喝のように他人の物やお金をもらう
A4 16, 000	仕事を意識できない	座り込むことが多い	他人のことは思ひやれない。自分中心である	わかっても、わざとできない。しない	持続の基本がわからない。すぐあきらめてしまう	声掛けでどうにかやろうとする	技術的にやれても注意力がなくグチャグチャである	声掛けして手添え支援すれば作業を遂行できる	大声で怒鳴る。脅す。暴力につながる。謝れない
A5 17, 000	仕事を意識できない	時々座り込む	他人と自分の関係が理解できない	聞ける能力があっても、やり通す力がない	何度も繰り返し声掛けで少しずつする	いつも声掛けが必要である	すべての動きは情性である	声掛けのみで同じ場所にいれば作業が遂行できる	暴力。盗み食い。外出制止効かずイライラして物に当たる破壊行為あり
A6 18, 000	仕事を意識できない。声掛けがないと参加できない	声掛けで戻れる	職員の指示によって動ける	聞ける能力があっても、やろうとしない	30分くらいなら続く	いつも声掛けが必要である	長時間やっても上達しない	声掛けなくとも、見守ってれば作業が遂行できる。しかし、正確な作業ができない	社会的行動に問題ありトラブルを起こす。社会性に欠け、警察の注意を受ける
A7 19, 000	仕事を意識できない。声掛けで聞けることもある	声掛けで立ち上がる	職員の支援によって具体的行動ができる	聞ける能力があっても損得が先になってしまう	1時間くらいなら続く	声掛けしても意欲的な態度は見られない	どんなことも荒っぽく丁寧でない	周りの人との仕事の分担を理解し、自分の役割を指示されればこなせる。スピードに欠ける	
A8 20, 000	仕事を意識できない。常に声掛けが必要	常に声掛けが必要	他人に対して意地悪や邪魔をする	素直に聞けない	最後の30分が待てない	基本的な意欲がないので間違ひにも気づかず	基本的に注意力がなくやり切れない	周りと協力しながら作業を進められる。作業の確認は毎回必要。正確・スピードに欠ける	
A9 21, 000	仕事を意識できない。話せば理解する	基本的に仕事の集団が嫌いである	自分の好き嫌いで動いてしまう	素直でないがときどき聞ける	いままでの訓練の不足からできず	自発的行動ができない	どんなことも中途半端で終わってしまう	周りと協力しながら作業を進められる。ある程度、正確な作業ができる	
A10 22, 000	仕事を意識できないが、職員が一緒にあればその場にいる	基本的に参加する意識がない。常に支援がいる	基本的に自分中心であり、時には手も出る	時々聞けないことがある	どうにか半日続く	職員が常に声掛けしても意欲出ず	どんなことも任せられない。時々不良品がある	協力しながら、指示された作業を正確に進めていく	
B 23, 500	仕事場から離れたり座り込む	毎日のように遅刻する。連れて行ってもわかないと行けない	他人の仕事の邪魔をすることがある	時々聞けないときも、声掛けで聞ける	声掛けが常に必要	職員が一緒にできると少しかかる	支援職員と一緒に正確にできることがある	集団の中で率先して作業が進められる。指示が自ら仰げる。周りをリードできる	
C 24, 500	時々仕事場から離れたり座り込む	時々仕事に遅刻したり出られない日がある。自ら行けない	声掛けで邪魔をせずできる。お節介りがあり声掛けを要す	選り好みがあるが、声掛けで我慢ができる	一度の声掛けで20～30分しか続かない	意欲にムラがある	丁寧でなく雑なことがある。見守りが必要	技能的に優れ、専門性のある作業ができる	約束が守れない。他人のことを考えられない。トラブルあり
D 26, 500	時々しゃべって集中できない。時々ボーとして声掛けを要するが注意されれば戻れる	遅刻なく毎日仕事に出られる。声掛けで基本的準備ができる	邪魔やお節介りについては話せば納得してやめられる	自分の選り好みで自ら我慢できる(選り好みでやる気がある)	声掛けで時間内頑張れる	職員と一緒にすると意欲的に見える	技術よりスピードが遅すぎる	技能的に優れ、専門性のある作業ができる。正確な作業ができる	
E 28, 000	誰に言われなくても続けられる	安全に移動できる。自ら基本的準備ができる。打ち合わせを聞いて作業準備ができる	トラブルやお節介りを意識して気を付けられる(口頭で気を付けて)声掛けで手助けできる	指示が素直に聞ける。指示の確認や作業の報告ができる。朝礼の話をしっかり聞ける	声掛けなくとも時間内頑張れる。頼まれれば時間外でも作業ができる	頼まれれば一生懸命やれる	頑張っているが、時々間違ひがある	技能的に優れ、専門性のある作業ができる。正確な作業ができ、早い作業ができる	
F 29, 000	仕事の意識で取り組める	仕事を自覚し自ら参加できる。意識して欠席しないようにする	声掛けがなくても手助けできる	指示に従って仕事ができる。作業の疑問など自ら聞ける	いつでも自分の仕事は自分からできる(指示を受けながら)	自分の仕事が目につけば自主的にやれる	一生懸命頑張っているが、時々間違ひがある	必要作業をこなし、作業終了を報告し、他の作業にも協力できる	
G 31, 000	自ら仕事を見つけてできる	自ら作業を考え準備できる	仕事を考えながら手伝いができる	理解をもって指示に従い作業できる	他のメンバーの作業を見て時間外でも手伝うなど自分の仕事を続けられる	誰の仕事であつても目につけば「意欲」を持って積極的に行動しようとする	一応チェックが必要	必要作業をこなし、現場で必要な作業を自ら見つけ、率先して作業を進められる	
H 32, 500	自らの生活の基盤としての仕事に位置づけられている	自らの仕事としてとらえ作業に参加している	困っているところを手伝うことができ、結果として自分の効果も上げることができる	受動的ではなく自ら指示を得ようとする意識が見られる	作業の流れに目をやったり区切りを考えた作業の持続ができる	自分の仕事に代わるものに積極的に取り組み自己評価を気にする	自分で考えたことも含め頑張る。見守り必要	一日の作業を概ねこなしてあげる。トラブル回避能力も高く、うまく作業ができる	
I 34, 000	将来の生活設計を達成するための仕事としてとらえ、向上心を持って実行できる	自分の仕事として参加し、責任を持って成し遂げようと努力する	自分の分担を知り、他の人の工程に協調でき前向きに努力できる	能動的な意識で積極的に相談する	自分の責任において作業を遂行するように継続できる	自己評価ができ、他の人からの評価に対しても素直に聞け自己評価へとできる	自信を持って頑張る、任せられる	先々の必要数やノルマを理解し、自分で考え、自ら行動できる。相談・報告を自らできる	

令和元年12月度～(R2.1授産会議にて変更)

原木椎茸班

原木椎茸班の目的として、「整心的労働」を通じて、利用者さん一人一人が、仕事の大切さ「チームワーク、思いやり」「習慣」「安全への意識」を学ぶながら作業を行っています。又、原木椎茸班を一つの対象として、作業時はしっかりマスクをして作業をする。作業が終わったら手洗い、消毒をし、しっかり行き通所の方、入所の方が毎日休まず、全員が作業に参加出来るように頑張っています。



チームワーク、思いやりを学ぶ

原木班では、利用者さん一人では出来ません。椎茸班の利用者さん一人一人が協力する事で最後までやり遂げる事が出来ます。原木を扱う時も思いやりを持って、優しく丁寧に扱う事で、ケガもなく作業が進められます。毎日繰り返しの中でチームワーク、思いやりを学びます。



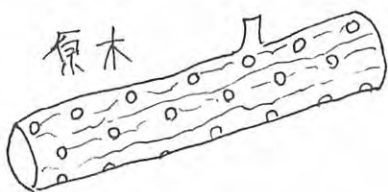
仕事の習慣を学ぶ

椎茸原木班に所属する人達は、知的障害の重い方達が全員です。特別支援学校を卒業したばかりの人や、家の中に長くいた人が多く、働くという習慣のない人達です。その為に①毎日仕事をする②カンパや長靴を掛けて仕事する。暑くても、寒くても、雨でも毎日、同じ事を繰り返す事で習慣的になり、仕事に参加出来る人へと成長してくれる事を願い支援しています。



安全への意識を学ぶ

原木班では危険があります。利用者さん同士が原木を扱う際、誤って原木を扱う事があります。その時、原木が足に当たりケガをしてしまう事もあります。又作業場へ移動する際、つまずいて転倒してしまう事や、車に出会う事など、作業時や移動時に危険がいくつてあります。「しっかり両手で握る」「足元を付けて」「止まるよ」等、声を掛け、全員が注意して「働く」「仕事をする」という「仕事をしている」という誇りを持ち、家の外の方と同じく仕事をしているという気持ちを育てています。



原木椎茸班の今年の目標

- ① 毎日参加する。作業場へ来る。
- ② 列にし、かり入り、列抜けせず最後まで頑張る
- ③ 声を掛け合い、思いやりを持ちけがのない作業をする。
- ④ マスクをしっかり付け作業に参加する。



原木椎茸班の作業

① 菌打ち

冬の時期、原木にドリルで穴を空け、穴に菌を詰めます



② 侵水入れ、出し

水槽に原木を入れます。頑張って木を押し入れ終わったら、地下水を水槽に入れ1日かけて木を侵します。水をぬき取り出して井げた箱にします。



④ 収穫、袋詰め、静養

頑張って育てた椎茸を収穫し袋詰めします。お客さんに買って頂く為、丁寧に傷つけないように、お店に出します。



③ 井立て

井げたにした原木から小さな芽が出ます。芽が出ている原木は芽をつぶさないように乾かして井立てします。



菌 床 班



《菌床班の説明》

現在 18 名の利用者さんが岡瀬沢の菌床ハウス、菌床センターで菌床班として積極的に楽しく仕事をされています。

菌床班の位置付け

ステップアップ (A型、希望の仕事)

菌床班	積極的労働段階
農耕班	習慣的労働段階
椎茸班	遊び的労働段階



菌床班の仕事とは

椎茸ブロックの熟成・発生から出荷まで長い工程を役割分担して積極的に責任持って作業をする必要があります。自分の仕事の役割を各々が自覚することによりワンチームとしてより良い椎茸が育ち栽培の喜びを共有してもらっています。



《一日の作業の流れ》



出勤・退勤 通所の利用者さんの一部は恵那駅から徒歩で
収穫作業 基本全員参加。注意を払い椎茸収穫（品質維持）
準備、運搬、台車の用意等協力して作業

打ち合わせ 本日の作業の指示と確認、役割の自覚
菌床から椎茸を発生させるための作業 換気、ハウス温度・湿度管理、水撒き水入れ替え、菌床移動、掃除、袋カット、キャップ洗い等の地道な作業。自分の役割を責任持って継続的に実施

出荷作業 収穫した椎茸は一旦保冷庫で保存。①選別作業：特品、A品、B品、C品及び規格外品。規格品外はスライス・乾燥して付加価値を。的確な判断、集中力、継続力いる作業

②虫取作業：無農薬のために虫が発生

③パック袋詰め作業：きれいに詰めるテクニク。少しでも良い椎茸をお客様のもとへ届けるのを目標に

《新型コロナ感染禍での仕事》

現状のスキルアップとステップアップに向けて日々の努力。新型コロナ禍においても、多少の出荷量の減少があったが、日々の作業は変わりなく続いています。感染予防をしながら、A型の人たちと一緒に作業することで、学ぶことが多く次のステップへの目標でもあります。目標に向けて、ゆっくりではあるが、着実に彼らは成長を続ける人達なのであります。



農 耕 班



農耕班の位置付けと意義

昭和61年4月恵那たんぼ作業所開所時から取り組んできた作業種目です。

椎茸班での労働段階からの次のステップアップを目指し、習慣的労働段階としての作業を身につけることを目的としていますが、生活介護事業としての作業班です。

- ①仕事とする姿勢を身につける
- ②技術を習得する力を身につける
- ③協力することによって思いやりを学ぶ

①～③を学習するため、9名の利用者さんと多種の作業に奮闘しています。

久須見園場の作業風景

野菜づくり

果菜類……トマト、ナス、キュウリ、ピーマン
ズッキーニ、カボチャ

根菜類……ダイコン、サトイモ、ニンニク
タマネギ、ネギ、ジャガイモ

葉菜類……ホウレンソウ、コマツナ、ハクサイ



スイートコーンの収穫



栗畑の肥料散布

栗栽培

既存栗と新規移植栗の生産管理と園場管理



田植え

米づくり

東野地区の作付け面積を15a拡張し栽培しました。



エゴマの乾燥試験

「エゴマ」の実証栽培

トレイ育苗から始め、2aの面積に栽培しました。
刈取り、乾燥、種子収穫までを行う



会場設置

コロナの影響で毎月の持ち売を主に行いました



反省と今後の課題

二年間を通じ、野菜作りでは秋冬作物に力を入れ、大根の種まき、玉ネギ、ニンニク、里芋の植え付けなど皆で協力して作業を行い、収穫から販売までの流水を学ぶことができたと考えています。また、エゴマやスイートコーンの栽培にも挑戦しました。米作りでは作付け面積の拡張を図り、皆さんの食事に提供すると共に、更なる生産性の向上を図っていきます。栗栽培では、せん定技術を向上させ収穫量の確保を目指します。今後の課題として野菜の各自社販売店との連携を図り効率の良い販売に努めていきたいと思えます。また春作としてジャガイモや、サツマイモの栽培を指導して行きます。

園 芸 班

【一人ひとりが役割を持ち、協力して花づくり】

園芸班は農耕班の一部門であり、習慣的労働段階の利用者さんたちで構成されています。主に1年を通じて季節ごとの花栽培を行っており、コンテナの土づくりから始めて、種蒔き、水やり、植え替え、生育させ出荷します。

育った花の苗や鉢花、切り花は、たんぽぽの各店舗やイベントで販売されます。また、たんぽぽ成人式等のお祝いの際に飾られ、それも班の収入になります。以前は県の「花いっぱい運動」の一環として注文を頂き、菊 8,000 鉢を市内の行政施設に納めていたこともありましたが、今年度は園芸の職業指導員の欠員により、花づくりは休止となってしまいました。



園芸班では他にも、たんぽぽ作業所の玄関前や側道、福祉工場の店舗駐車場等に花を植える環境美化活動も行っています。この活動は、花苗を市場等で購入したり寄贈していただいたりして継続しています。



【粗大ごみ、リサイクル品の解体作業】

花づくりの閑散期を利用し、壊れて使えなくなってしまった衣装ケースや衣類、家具等の解体をしています。利用者さんの中には、工具を使いこなして電化製品を解体しリサイクル品となる銅線や鉄を回収することが得意な方もおり、黙々と仕事に取り組む姿勢は、他の利用者さんたちのお手本となっています。



施設内清掃班



令和2年・3年・4年と新型コロナウイルスの蔓延により、生活全体が不自由の中利用者の皆さん、職員がコロナに感染しないで、生活するために衛生管理の徹底に力を入れています。今年も新型コロナウイルス感染防止のため消毒を徹底しています。
「消毒」・「手洗い」・「掃除」・「清潔」

4のキーワードと
コロナを施設に
絶対入れない！掃除班の
取り組み

掃除班は、皆さんが毎日、気持ちよく生活ができる様に、食堂、控室、玄関、トイレ、更衣室などを毎日掃除しています。職員1名、利用者5名が、声をかけ合い、協力して作業をしています。新型コロナウイルスの感染を防ぐため、ラゲルの消毒、手洗いの準備等、頑張っています。施設からいただくお金が皆さんの給料となります。皆さんの御礼です。

掃除・消毒が感染を防ぐ！

①床をきれいにはき、モップをかけます。手で拭いた箇所は拭き取ります。



②控室の床も新しくなり、食堂と同じ様にはきモップ、手で拭き取ります。



③いすを下ろし、ラゲルをきちんとふきます。



④ラゲルの上を丁寧に消毒します。感染を防ぎます。



トイレからの感染を防ぐ！

〈皆さんにお願い〉

- ①トイレの使用後は必ず洗って下さい
- ②汚れたら職員に伝えて下さい

汚物から感染が広がります！

①床をほうきで拭きます。ゴミを集めます。



②便器の中をブラシで洗い、まわりをきちんと拭きます。



③床をモップで拭きます。ゴミを集めます。



④ペーパーを設置し、全体を消毒します。

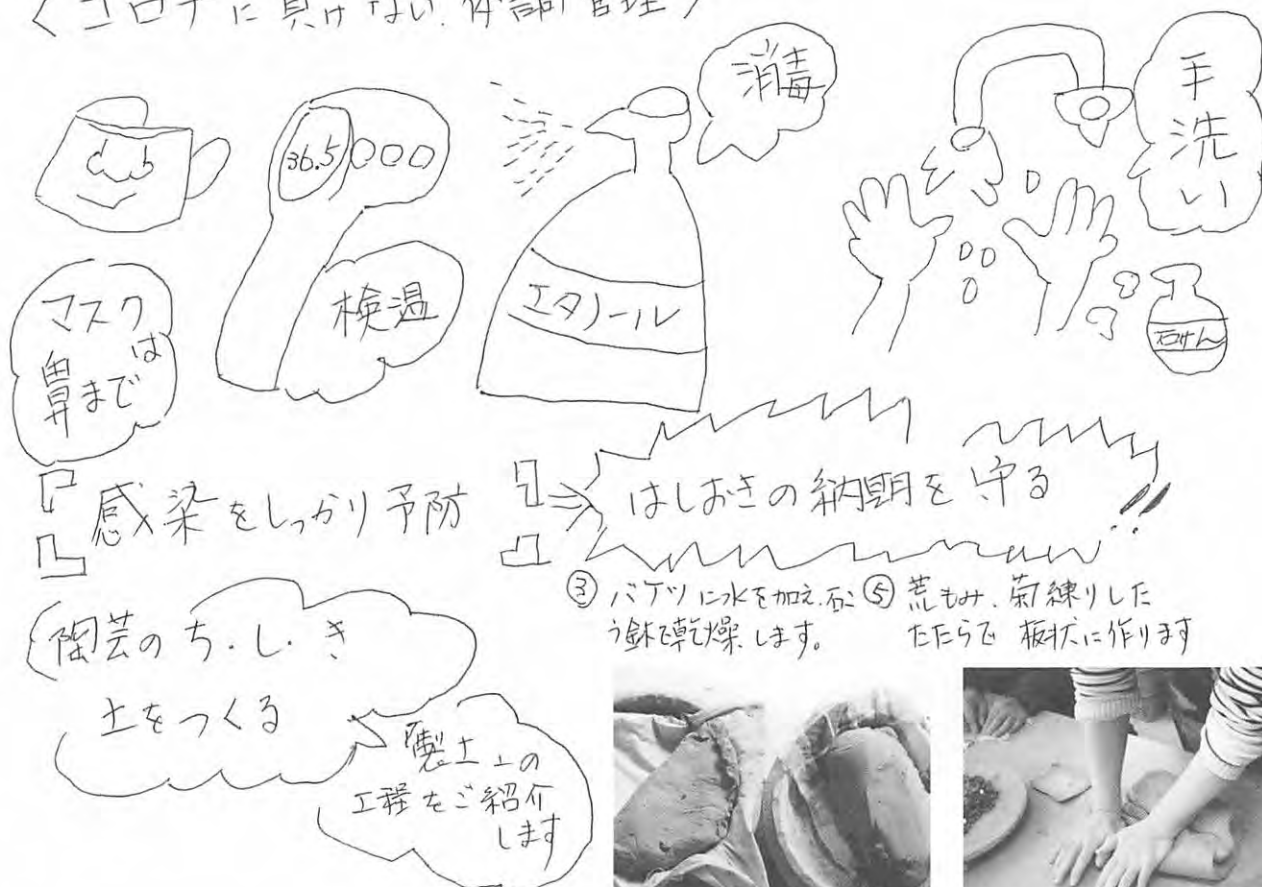


陶芸班



陶芸班は、日中の生産活動の現場として、通所部・生活介護（入所支援）の利用者さんが、参加をしています。
土に水を加えて練り（荒練り、菊練り）へ成形・焼成へと様々な工程を踏んで製品が完成します。昨年に引き続き、コロナウィルスの感染拡大によって、注文がなくなる事がありましたが、再度、注文が入り、現在4,000個の生産を継続中です。令和4年の4月半日まで、注文が入っています。はしきを作るには、大変な時期ですが、協力し頑張っています。

＜コロナに負けない、体調管理＞



③ バットに水を加えて、⑤ 荒もみ、菊練りした土を乾燥させます。



① 粘土を細かく割ります。日光に干して白くするまで乾します。

② 木づちで細かくたたきます。ふみにけ、ゴミを取り除きお

④ 型にして余分な水分を飛ばします。

⑥ 型より取り出し、はしきの「生」ができます。素焼・焼成で完成です。



工芸班 下請け作業班

工芸班は、通所支援、入所支援の生活介護の日中支援の場として、下請作業（パロマ、パックス）を行っています。それぞれの利用者さんの特性を尊重し、仕事を行っています。冬の時期は、低体温の利用者さん、心臓病などの疾患をかかえた人が多くあり、デイサービスで過ごす人が増えています。また、今年もコロナの感染の予防を徹底し、マスク、手洗い、消毒、検温を行っています。平々、体力の低下、疾患の増加もあり、日々、表情を細く観察し、看護師と連携をとりながら、早期発見、コロナを完全に予防する事、施設内に入れぬ事を徹底しています。



コロナにならない

ために

パックス下請

コロナを施設に
絶対に入らせない!

※しっかりと仕事をする。
自分の役割りを果たす。
自分の仕事に自信と誇りをもつ

※根気よく、時間内に頑張る。

仕事への意欲
と責任が病気に
負けない力をつける。

※病気に負けない！
自分の病気としっかり向き合い理解する。



「パックスのひも切り」
45cmにカットする
後藤さんは超正確。



「ひもを通す、ねじらない様に、しっかり。」



「定の余裕で詰む
友吉さんの自信の仕事」



「10ヶずつ数え、クッパールに詰め出荷。」



「パロマの説明書を袋に入れていきま。方向を間違えない事が大切だ。」

パロマ下請



「説明書を袋に入れ、ジッパーで口を閉じま。空気の穴を少し残します。」



「6.5cmの長さでテープを切り、定位置にはテープを貼ります。林さんの仕事」



「10ヶずつまの輪ゴムで止めます。アズボールに入れ出荷」

コロナにならないために仕事をしっかりと行い、免疫力をつけよう

工芸班 キヤップ班

工芸班の下請け作業の1つとして、キャップ班があります。生活介護・B型就労支援の日中活動の作業として、活動しています。菌床雑草の袋を止めるキャップの汚れを1つ1つ拭き取り、スポンジをつけて、出荷する作業を行っています。細い汚れを見逃さない様に作業しています。今年もコロナウイルスの感染防止のため、手洗い・消毒・検温・マスク（鼻までかける）の徹底を行い1人も感染者を出ませんでした。今後も毎日声をかけ合い確認してゆきたいと思います。



< 2つの種類があります >

しっかり仕事をして
コロナを**ブロック!**



< これで1組です。 >

- ①キャップをバケツに入水、汚れを浮かします。
- ②タオルで浮いた汚れを拭き取ります。細いところも見逃しません。④キャップ
- ③Bのキャップもきれいにします。
- ④Aのキャップはコンテナに入れます。入れながら汚れにキャップをほじります。



- ⑤汚れたキャップを再度拭き、完全に汚れをとります。

コロナにかからない
自分の体を
まもろう!!

のどが痛い
咳が出る
体がだるい
すぐに職員に
つなえよう!!

自分でしっかり
体調管理
をしよう!!

< 4つの鉄則 >

- ①手を洗う
- ②マスクをする
- ③消毒をする
- ④検温を



- ⑧コンテナに400ヶ詰め完成です。



- ⑦セッしにキャップを5ヶずつ並べます。



- ⑥スポンジをよめてゆき、破らない様に

パック班

令和2年9月から、くりくりの里農産物販売所が市場で仕入れてきた玉ねぎ、じゃがいもなどの野菜を、販売用に袋詰めする仕事を始めました。

作業班の利用者さんは、箱入りで届いた野菜が傷んでいないかを確認、数を揃え、重さを量り、袋詰めするという作業を、手分けして行っています。数を数えるのが苦手な利用者さんには、勉強の場にもなっています。空いた時間には皆で掃除して、きれいな作業場を保つようにしています。

令和3年からは、中津川市内の会社からの下請けで、化粧品の箱を組み立てて、段ボール箱に700個詰めて納品する仕事を行っています。少しでも化粧品の箱の折り方を間違えてしまうと、化粧品が箱に入らなくなってしまうため、箱の折り方に注意して、こまめに確認をしながら組み立てを行っています。また、完成した化粧品の箱を丁寧に箱詰めできるよう指導を行っています。



玉ねぎの数を数えて袋詰め



袋にラベルを入れてテープで封をする



くりくりの里の店頭に並ぶ商品になります



令和3年から始まった化粧品の箱作り。プラスチックのシートから組み立てます



箱作りはクリーンルームでの作業。
出来上がった箱を束ね、段ボールに詰め納品

木工班 木里工舎

木里工舎は、恵那たんぼほで作る木工製品のブランド名です。平成8年に登録表彰を取得し、木製ボールペン「木色ペン」を作り続けてきました。それまでのたんぼほでは、気象や環境に左右されやすい農業が中心の仕事をしてきましたが、工業製品を手掛けることで、授産収入の安定と拡大が狙いでした。また、作業工程が多いことや精密さが求められることから、一般就労に近い作業班として、利用者の方たちが携わってきました。

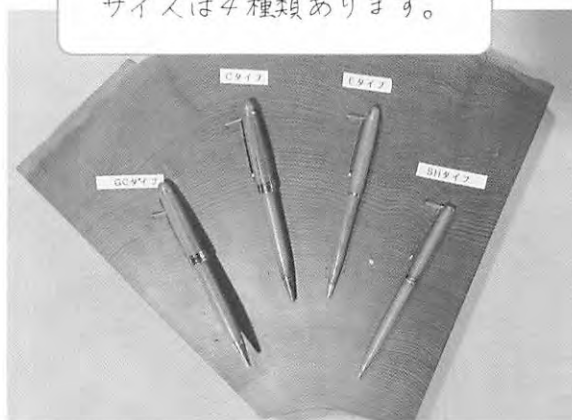
時代の流れの中で、不景気の波は避けられることができず、当初記念品などでたくさん受注をいただいたこともありましたが、現在は、低迷が続いています。木のぬくもりやあたたかさのあるボールペンにするため、日本の木そのものの色合いやめあいを大切にしながら、今もまったく変わらない作業工程を踏んで、木色ペンを製造しています。

製品紹介

木の種類は、ひのき、ぶな等
6種類あります。



サイズは4種類あります。



けやきの収納ケースも制作しています。



木工班 ペレット



コツコツと真面目に取り組むメンバーです

ペレットとは、木づれ事業から発生する乾燥度100%のとても良い端材を利用して作るストーブ燃料です。ペレットが燃え、ゆらぐ炎は、寒い季節、冷えた身体と心を暖めます。ペレット班は平成24年1月から事業を開始し今に至っています。令和2年から始まった新型コロナウイルスの急増する感染状況により、通所者が休業状態になったり、時短営業の時もありましたが、ペレット製造は休むことなくハウス内ですが、十分な換気とマスク、手袋により、感染対策して、お客様の注文に対応してきました。

※環境にやさしい木質燃料を使用する事で地球の環境保護にも役立っています。



端材を投入しています



粉碎して粉末になった物



押し固めて出来たペレット

(弊所ペレットのS産業での試験結果)

品質項目	単位	試験結果	基準値
微粉率 F	%	0.37	F ≤ 10
かさ密度 B D	kg/m ³	675	650 ≤ B D ≤ 750
長さ	mm	300mm以下 100%	L ≤ 30mmが質量で 95%以上で 40mm
直径の呼び寸法	mm	6.99	6. (7) .8
含水率 (湿量基準)	%	7	U ≤ 10
機械的耐久性 D U	%	97.6	D ≥ 97.5



補助具を使って振るいを行いペレットと粉を分別します



ペレットが湿らないようにするために空気を入れないように袋を閉じます



出来上がったペレット 10kg
¥500で販売しております

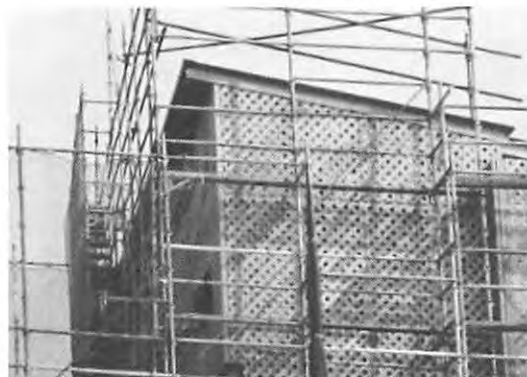
木工班 木づれ班

たんぽぽでは木製ボールペンの製造を平成8年から進めて来ており木工機械の商社の紹介で住宅建築の壁材となる“木づれ作業”を平成14年9月から始めました。

利用者10名 職員4名で作業しています。



木づれパネルの施工事例です。



① 朝礼

大型機械の作業であり大変な危険を伴う為、① 日朝礼を行って安全の意識を高めてから作業を行っています。

朝礼の様子



② デッキソーカット作業

② デッキソーカット作業

1.8mの材料が入荷した時は1.5mの長さに切断します。



③ モルダー削り作業

材料に四面鉋を掛けて厚みと幅を揃える作業です。

機械に材料を投入する作業者と、削れて出てきた材料を受け取る

作業者の、2名一組で作業します。材料を受け取りながら良否を分別して台車の上に積み上げて行きます。

③ モルダー投入作業



③ モルダー受取作業



④ Wカット作業

パネルに一番多く使用する材料の長さを揃えて切断する作業です。機械に材料を入れてスイッチを押す作業者と切断された材料を取り出して積み上げる

作業者の2名一組で作業します。

④ Wカット作業



④ Wカット積上作業



⑤ Sカット作業

パネルの端の部分に使用する材料を切断する作業です。2.0mの材料を5種類の長さに揃えて切断して箱

の中に入れて納入する荷姿にします。

⑤ Sカット作業



⑥ No.2 分別・箱詰作業

⑥ No.2 分別・箱詰作業

No.2 の長さに切断した材料の良否を分別して良品を段ボール箱に詰めて納入する荷姿にします。



※コロナ禍の為、材料が入荷しにくい状況が続いていて、今迄とは違ったサイズや不揃いの材料が入荷する為、加工に余分な手間が掛かる様になって来ています。

廃品回収・段ボール班

〈廃品回収・段ボール班とは〉

廃品回収は昭和54年、恵那たんぼ作業所が出来たばかりの頃、保護者の方たちが資金集めのために始めました。その後、農耕班が引き継ぎました。昔の古紙は金額が高く収益が見込めましたが、最近は収益が下がってしまっています。しかし、地域の方々と直接かかわりを持つことができる貴重な仕事です。作業を通じて外で働くことの大切さや難しさ、危険性についても感じてもらいたいと考えています。

作業にあたって大切にしていることは安全性、社会性、責任感、コロナ対策の4つです。



〈4つの大切なこと〉

★安全性

所外での作業が多く、車との接触もあるため、作業に集中しすぎて周りが見えなくなり事故につながらないように安全を第一に考えて作業しています。周囲への配慮や危険回避能力を身につけ、安全性を意識しながら作業ができるよう支援を行っています。



★社会性

回収先では挨拶、お礼の気持ちを大切にしています。地域の人とのかかわりを通じてコミュニケーション能力を高めていき、どこに出ても通用する社会性を身につけられるよう支援を行っています。



★責任感

たんぼでは所外で出て地域の人たちと接する数少ない作業のため、作業班の一人ひとりがたんぼ全員の代表であるという自覚と、最後まで仕事をやりきる責任感を身につけられるよう支援を行っています。



★コロナ対策

令和2年2月頃から県内でも新型コロナウイルス感染症が流行り始めました。廃品回収は所外の方とふれあう機会が多いため、マスク着用の徹底を図り、車内に消毒薬を常備して都度消毒ができるようにしました。コロナに感染しない、たんぼに持ち込まない支援を心掛けています。



恵那市リサイクルセンター委託事業班

分別班は、職員1名、利用者5名で、構成され、恵那市の委託事業として、活動しています。一般就労を目指す就労移行の現場として作業をしています。最近のコロナウイルスの感染防止のため、より一層の感染の予防（手洗い、消毒、マスクの徹底した着用）に取り組んできました。資源ゴミには、不特定多数の人の体臭等の付着があり、一般の現場より、格段の感染リスクが生じています。日頃の、機嫌は触れない、安全第一、身だしなみ、報告、連絡に加え毎日朝礼も聞き仕事の流れ、注意喚起、そしてコロナウイルスの感染予防、防止、体調管理等を徹底して行、います。今年も継続し、リスクの高い現場である認識、危機意識を絶やさぬ様支援してゆきます。



コロナに負けず

安心・安全に作業を行おう!!

コロナに
なれない
約束

①鼻までマスクをしよう!

②指の間まで手洗いしよう!

③消毒を必ずしよう!

④歯がはかきしよう!

⑤ごはんは残さずに食べよう!

朝礼での報告、連絡・相談の語をわかり易く、コロナの感染予防の注意・消毒等の徹底を伝える。

回収車から、荷下しを行う。車の後部には絶対にいない。必ず声をかけ合い作業する

アルミ缶のプレス作業。プレスの中の缶、ビンには、絶対に手を入れない。機械にさわらない。

ペットボトルのプレス作業。感染リスクが高い現場、マスク着用の徹底（鼻まで上げる）をする。



コンテナ洗浄を行う。役割分担し協力して行う。飛沫をできるだけ出さない様に、流ばたけと拭く

カゴ、コンテナを種類別に分ける。

キャップ取りを行う。これは感染リスクが最大の現場。手袋、マスクの着用を徹底。

作業終了後、手洗い、消毒を行う。一日の反省、体調などの確認をする。



「ゴミ集積所の整理が大変です。資源ゴミ（ペット、缶）は感染防止のため必ず洗ってカウチでましょ。不燃ゴミは指定された袋に入れましょ。わかりやすい事は聞きましょ。」

モグハウス・エンジェル千田店

ホワイトピア千田

エンジェル千田店はコインランドリーを行っています。地域の皆さんより日々ご利用いただいています。コインランドリーはいつも清潔をモットーに毎日の掃除や雨の日は大変混雑し、乾燥機はいっぱいになってしまいます。また布団等の大型の洗濯機が利用できるので多くのお客様にご利用いただいています。



防塵クリーニング

エンジェル千田店では防塵クリーニングを行っています。防塵クリーニングとは精密機械の組み立て等で着用される防塵クリーニングです。一般のクリーニングとは違い専門性の高い、ほぼほこりがつかないクリーニングです。目に見えない埃です。専門のスタッフが行います。地元企業さんよりご利用いただいています。

今後より多くの企業の方のご利用を目指します。



外注品下請け作業



収入確保のため地元企業の皆さんからいただいているお仕事を行っています。納期、数量等の指定があるため効率よく間に合わせられるように努力工夫しています。毎日コツコツ頑張っています。

新型コロナウイルス感染とはあまり関係の無い作業場ですが、常に清潔を目指しています。お陰様で、コインランドリーは繁盛しています。毎月40万円の売り上げを目指して努力しています。



モグハウス・エンジェル桜台店

1998年にオープン以来25年になるうとしています。就労支援B型事業所として利用者さんと職員さんでご近所の便利屋さんとして、地域の方々に気楽にご利用いただける店を目指して来しました。大型スーパーや、コンビニができて、厳しい状態になりましたが、エンジェルでなければ、エンジェルに行けばを目指し、特色ある店作りをしています。

レストランでは、蕎麦、うどんを中心に、ランチ、モーニングを提供しています。コンビニでは、野菜、果物、塩干、手作り惣菜を販売しています。豆腐工房では木綿豆腐、少し硬い岩豆腐、油揚げ、味揚げを製造しています。

その他にグループホームの給食の食材分けを行っています。たんぽぽのグループホーム7か所の給食用の食材を朝、昼、夕の人数分ずつに分けて荷造りし、配達しています。

令和2年からは、コロナウイルス感染症で、緊急事態宣言、蔓延防止措置法に伴い、時短営業や休業をせざるを得ませんでした。それによってお客さんが激減し、売上げに大きく影響していました。そこで、休業中にメニューの見直しを行い、店内の改装も行い、お惣菜やお弁当のテイクアウト商品の開発をしました。今は全員がコロナウイルスに感染しないことを目指し頑張っています。



＜食堂ゆい＞

食堂ゆいでは、蕎麦、うどんのメニューを中心に桜モーニング、桜ランチ、お任せランチがあります。色々な食材を使って手作りで、無添加のお惣菜を作り、それをモーニングやランチに盛り込んでいます。



(左から) 桜モーニング、桜ランチ、お任せランチ



野菜切りや洗い物



蕎麦とうどんのメニューが中心



惣菜たくさんのお弁当も始めました

＜コンビニ＞

コンビニでは、豆腐工房で作った油揚げ、野菜、果物、菓子、塩干等を売っています。それと、何と言っても忘れてはならない手作り惣菜です。最近では、惣菜が出揃う時間には多くのお客さんが見えます。手作り惣菜を使ったお弁当も好評で、追加で作る事もしばしばです。



お客様対応



野菜の袋詰め、値段付け

＜グループホーム食材分け＞

たんぱ作業所には、8カ所のグループホームがあります。そのホームの給食の食材を桜台で仕入れ7カ所に分けています。朝食、夕食と休みの日の昼食の材料をメニューに沿って分けています。手のかかる献立や時間のかかる献立は、桜台で調理して分けています。配達も桜の仕事です。



食材分け



配達

＜豆腐工房＞

岐阜県産の大豆にこだわって昔ながらの木綿豆腐を作っています。①豆を挽き蒸し上げる。②蒸しあがった豆から豆乳を絞る。③出来上がった豆乳ににがりを打つ。④固まった豆乳を型に入れプレス機で押し固める。⑤パックに入れて冷水器で冷ますと豆腐の出来上がり。



Ｙさんの頑張り



美味し豆腐が出来上がったよ

エンジェルパーク

一昨年に福祉工場がリニューアルした時にエンジェルパークもリサイクルショップを併設しました。2名の男性の方がお店の中で下請けの作業をしながら接客にもあたっています。

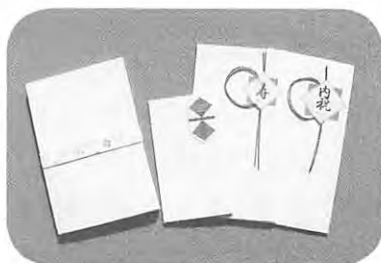
時々お客さんの姿が気になり、お店に入る前から「いらっしゃいませ」と言ってしまうことや作業の手が止まってしまうこともあります。失敗を認め合い素直に「ごめん!」と謝ることも出来ます。お店を離れて施設へ帰ると大きな声で独り言を言うこともあります。お店ではそうした行動もなく落ちついて作業に取り組むことが出来ています。

朝、掃除をすることも少しずつですが進んで出来るようになってきました。季節によっては落ち葉が沢山落ちるので大変な時期もありますが、お客さんのことを考えて掃除をするようにしています。

コロナ禍で地域の皆さんから頂いたリサイクル商品(不用品)を大切に扱い、ホコリだらけの品物はきれいに拭いたり、来店して下さった方が見やすいように並べるなど工夫をしています。リピーターのお客さんが多く結構売れることが喜びになっています。



また、牛乳パックで作った和紙製品も固定客があり、ハガキや封筒なども売られています。



くりくりの里中津川〈農産物販売所〉

農産物販売所はくりくりの里中津川の最初の店舗として平成26年(2014年)に開設しました。令和3年時点でB型の方を中心に12名の利用者さんが働いています。

ここでの仕事は、まずは開店前の品出し作業。棚の商品を補充し、値札付けもします。開店後まもなく、早朝市場に仕入れに行っていたトラックが戻ってきます。みんなで協力して荷を降ろしてバックヤードへ運びます。次にパック詰め作業。計量して袋に詰める人、ラ

ップをかける人、ラベルを付ける人、出来た商品を店に並べる人、それぞれ分担して一連の作業をこなしていきます。空いた時間があればお店の掃除をしたり、お客様が購入した品を車まで運ぶお手伝いもします。



ずっと立っての仕事です。お客様の多い週末は慌ただしい時間が続きます。くたくたになるときもあります。でも、職員ともどもお客様に接するときにはできるだけ愛想よく、挨拶を忘れないように頑張っています。

大変な仕事ですが、そのぶん働くことの充実感もあると改めて感じたのが、このたびの新型コロナウイルスの流行でした。感染防止を第一としながらも、お客様の減少と、売れずに残る商品を見るのはやはり寂しいものです。特に観光客の減少が売上に大きく響きました。

来年度は必ずお客様が戻って来てくださると信じて、これからも感染対策をしっかり行い、より喜ばれる店づくりを皆で工夫していきたいと思っています。



くりくりの里中津川〈食品加工班〉

食品加工班は、食品加工部と和洋菓子を専門に製造する菓子班の2つの班に分かれ作業を行っています。女性利用者さんが中バとなっており、利用者さん17名、職員7名の計24名で取り組んでいます。

今年も新型コロナウイルス感染症が流行しており、今まで以上に手洗い・消毒・マスクの着用・検温・服装・入浴・靴の履き替え等、細かい部分も徹底し衛生面に力を入れています。

また、2021年6月よりHACCP（食品を安全で衛生的に製造する為の管理手法）が施行となり、衛生講師の指導を受けマニュアル制作・実施も、職員と利用者さんが一丸となって作業に取り組んでいます。



🥕【野菜切りコ】🥕
その都度指示通りに切ります。



🥩【からす汁コ】
分量通りに量ります。



🍱【弁当コ】
季節に合った弁当を



食品加工班には様々な部門があり、それぞれ異なる作業を行います。利用者さんひとりひとりが自ら考え、次のステップに進めるように毎日頑張っています。

【味噌仕込み】
（仕込み中）美味いば〜れ



【漬物・煮豆・椎茸フライコ】
季節の野菜を使って



農産と連携し、野菜・果物を無駄にしないように加工していく努力をしています。

【乾燥椎茸】
在庫管理しながら話めます。



🍷【ジャム 肉けそ】🍷
季節のフルーツを使って



【五平餅】
集中して焦がさないように



コロナ禍

お客様にお家づくり、くりティータイムが
告げられ、狙いに定め、和菓子・洋菓子共に
種類を増やし、季節にあった商品を提供し
ていきます。テイクアウト商品の開発にも力
を入れてきました。

洋菓子のギフト始めました。



新しい商品がこんなに沢山増えました！



いろいろな和洋菓子達。。。



秋の定番栗きんとん
栗拾いから利用者さんは関わり大バットの商品



素材を活かした食バジとえあ子大福



口あたりの良いもちりとしたみたらし団子



ジェラード作り 利用者さんが責任持って作り



これがうも

季節に合った商品やテイクアウト商品を取
り入れ、流行に乗り遅れる事がないよう
常に研究し利用者さんと共に
商品を作りあげていきたい。

くりくりの里中津川〈手づくり館夢工房〉

くりくりの里中津川手づくり館夢工房は就労継続支援B型事業所としてオープンし5年目となります。食品加工の直売店舗として、30年作り続けてきた惣菜、漬物、和洋菓子や、腕を磨いたパティシエによる本格的なケーキ、たんぽぽ工房・工芸班の陶器、更には地元有名銘菓のお土産品や全国の授産製造を取り揃えています。

現在も新型コロナウイルス感染症が流行しており、スタッフ一同手洗い・消毒の徹底をしております。店頭にアルコールも設置し、オープンカフェを強みとして常に換気を行います。また、マスク・フェイスシールドを着用し、万全な体制でお客をお迎えしています。コロナ禍の中、お客様に夢の商品がお家へ楽しいでてもらえるよう、足を運んでもらえるように広告にも力を入れてきました。



※地元有名パティシエのケーキを販売しています。

常時10種類のケーキが並び、単品購入やセットにすることも可能です。

コーヒーとケーキのセットはいつも人気で、テイクアウトのコーヒーも準備し、対応しています。

季節のホールケーキや、忠実に再現されたイラストデコレーションケーキのご予約も可能です。



※150gたっぷり入った乾燥椎茸が夢工房のお勧め商品です。コロナの影響でお家の料理をする方が増えたことにより、売り上げが上昇しています。

大きいサイズだけでなく、お土産用のスティック3本入りの商品や、そのまま煮つけにできるサイズの乾燥椎茸等、用途に合わせた商品も販売しています。



※テイクアウト需要の増加により弁当メニューを増やしました。種類豊富な日替わり弁当も販売し大好評となっています。さらに、山菜おこわや果おこわなど季節に合わせた弁当や、旬の野菜を使用した惣菜なども販売し、ご家庭でも夢工房の味を楽しんでいただいています。



いこいの里にお立ち寄り下さい！
営業時間 9:00~17:00
TEL: 0573-67-9028
FAX: 0573-67-9029
水曜日定休



五平餅やみたらし団子も販売中です。ご予約も承っておりますのでぜひご利用下さい。



くりくりの里中津川〈和食処なかつ川〉

くりくりの里中津川の三番目のお店で、平成28年7月に開店しました。新型コロナの影響は、飲食店にとっての死活問題であることは一般のそれと何ら変わりなく、テイクアウトやお弁当など、店舗内の感染対策と同時に行っていました。利用者の人たちは、できる限り店舗ホールに出ないように心がけました。

店の売り上げは、なかなか上がりませんでしたが、関係者から感染者を出すことなく、今日に至っています。



フェイスシールドとマスクを着用
接客には、気を使いました



新型コロナ対策実施店ステッカー
アルコール消毒や換気などの対応

●令和1年度～令和3年度の売上推移



令和4年2月までの売上推移

令和2年は、コロナが始まり、土日を休業するなどの対応を行う。同年、GOTOキャンペーンなどの影響もあり、栗の時期、行楽と数字が上がる。しかし、忘年会などの会席がなく、12月は厳しい結果となる。令和3年は、常に厳しい状況で、秋に盛り返してくるが、結果は届かず、令和4年にかけて会席が全くなく、厳しい状況が続いている。

令和1年度と比較し、令和2年度は69%、令和3年度は64%まで、下がる。



皆さん元気に働いています

新メニューで集客アップ!

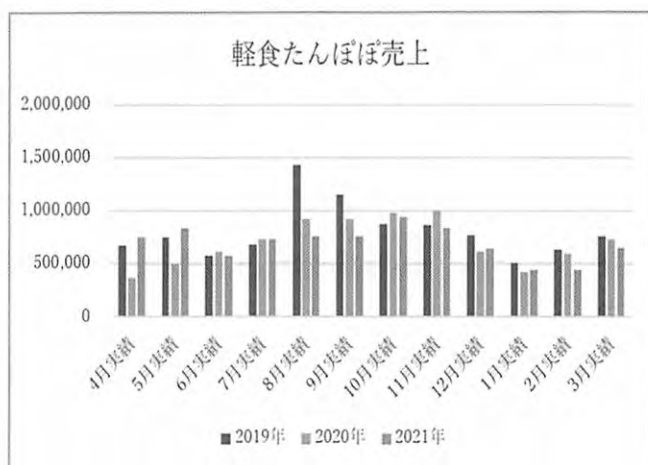
くりくりの里中津川〈軽食たんぽぽ〉



軽食たんぽぽは、農産物販売所ができた翌年に農産物販売所の厨房としての役割と、ファストフードを提供するお店としてオープンしました。

現在は、軽食やモーニングなどの食事を提供する就労継続支援A型のお店として営業しています。職員を含め少人数で切り盛りをしています。建物も小さく、客席も20席程度ですが、シーズンによっては外で食事をするお客もあり、にぎわっています。

しかしながら、新型コロナの影響は逃れることはできず、飲食店にとっては厳しく、テイクアウトの弁当を作ったり、メニューを工夫するなど、対策をとってきました。



2019年度と比較して、14%前後減少



モーニングのサンドイッチバイキングは人気



感染対策をしての仕事。麺ゆでは湯切りが大切です

準備ができたからお客様に案内



「お待たせしました」



店内掃除も毎日きれいに



ラーメン作りができるようになりました

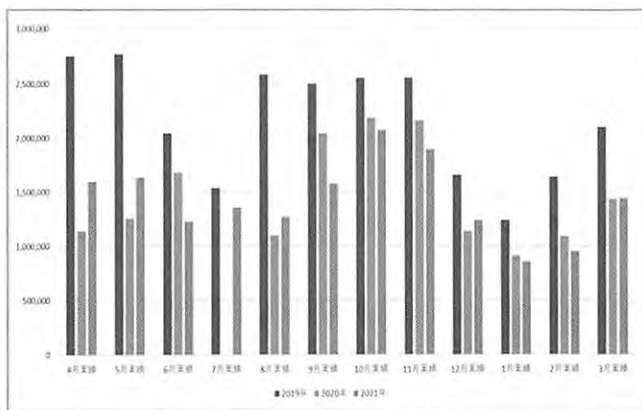


くりくりの里中津川〈バゲットとココット〉



バゲットとココットは、くりくりの里中津川の最後のお店として、2018年6月に開店しました。ハード系のパンの製造販売とレストランを併設しています。徐々に認知されてきたところで、コロナが蔓延し、大きな打撃を受けました。

焼きたてのパンは、冷めるのを待って、袋に入れ販売。料理パンを増やして、客の目を引く。レストランは、モーニングを始める。テイクアウトメニューの販売を行う。など対策をしてきました。現在は、パスタメニューを増やし、徐々にお客さんが増えてきています。



【バゲットとココット売上比較】
2019年度と比較して 36%前後の減少



モーニングも少しずつ定着してきました



調理パンを作る仕事は毎日同じ物を作るのが難しい。具材の順番を間違えると見た目も変わってしまいます



バゲットを主体としたハード系を中心に、調理パン・食パンも



パン屋さんでは、マスク着用は当たり前。生地分割作業や材料の仕込み作業・道具や器の洗浄など頑張っています

おしゃれで落ち着いた店内でのお食事は、心も別世界にいられます。ゆっくりゆったり、コースメニューもお楽しみいただけます

恵那たんぽぽ福祉工場〈レストラン事業部〉



☞ 石窯パン工房 恵那峠口の店舗奥、階段下にレストランがあります。好評の終日モーニングやランチを楽しんでいただけるだけでなく、店舗で購入したパンや惣菜等のイートインスペースとしてもご利用いただけます。令和2年には店内改装を行い、カウンター席の増設やソファ席を設置し、よりゆとりと過ごすことができる空間になりました！そんなレストラン事業部では現在、2人の利用者さんが就労継続支援A型を利用し、店舗・レストランスタッフとして働いています。

◎コロナ禍での対応

世界的に蔓延した新型コロナウイルスの影響は大きく、レストランをお休みすることもありました。普段からお客様に喜んでいただけるように考え努力を重ねてきましたが、コロナ禍当初は今までにない感染症の流行に戸惑い、どうしたらお客様に安心してご利用いただけるかを思い悩む日々が続きました。まずは自分たちがコロナウイルスに感染しないよう対策を個人個人が身をつけること、そしてお客様が安心して立ち寄れる店づくりを考えました。細やかな点までスタッフが話し合えて徹底した感染症対策を行い、対応を見直しました。現在では、市からも「新型コロナ対策実施店」として認定を受け安心してご利用いただけるようになりました！！

一時は経営が危ぶまれるほどでしたが、少しずつ上向きになってきました。今後もお客様に喜んでいただけるよう商品開発を行い、努力を重ねてまいります。

🌱石窯パン工房店舗・野菜コーナーの増設🥬



店舗横道路側に増設工事を行い、新たに野菜コーナーができました。こちらでは地元産の新鮮野菜や果物を中心に市場から仕入れ、並べています。野菜コーナーが生まれたことで以前と比べて何倍もの野菜や果物の品目を並べる事が可能になりました！その日限りのお買い得品などもあり好評です。お客様からは、「ここだけで一通り買い物が済んでありがたい」「安く買えて嬉しい」等のお褒めの言葉をいただいています😊

現在ではお買い得な野菜を目的に「石窯パン工房」に来て下さる方も…！何れも良い物にこだわり、お客様をお待ちしています。

● レストランに従事する利用者さんは一度に注文が多く入ると慌ててしまうこともありますが、苦手だったことが少しずつできるようになったり、新しいことに挑戦したりと一人一人力をつけています。これもあたたく見守って下さっているお客様のおかげだと思います。常連のお客様が増えていく度に、お客様により一層喜んでいただけるように！！と努力する姿や責任感が増えています。

🌟従業員一同、これからもお客様に喜んでいただけるよう頑張っています。是非一度お越しくださいませ！！



恵那たんぽぽ福祉工場〈石窯パン工房 恵那峡〉

石窯パン工房恵那峡は平成 15 年にオープンしました。オープン当初から手作りにこだわり朝早くから手間と時間をかけてパンを焼いています。地域の皆様にご理解いただき、そして応援していただける気持ちに応えられるよう従業員一同、安全でおいしいパン作りを目指しています。



窯からパンを出します

お客様からお金をいただくこと、お客様の口の中に入るものを作っていることに責任を感じ安心、安全なパン作りをしています。また、コロナ禍となってからは健康管理、衛生管理には今まで以上に気を付けています。お客様に安心して来店していただけるようにできる限りの感染対策をしています。



あんパンの成型



バーガー作り



ピザのトッピング

これまでにいろいろな仕事を覚えてきました。パン作りの面白さ、難しさ等を日々感じながら仕事に取り組んでいます。みんなでおいしいパンを作り、安心して安全な環境をお客様に提供できるように今後も努力していきたいです。



恵那たんぽぽ福祉工場〈キッチン恵那〉

石窯パン工房恵那峡内のキッチン恵那では、店舗で販売する惣菜やお弁当の作成をはじめ、受注による折り・オードブル・特別弁当などの販売提供を行っています。

新型コロナウイルスの影響により営業時間を短縮し、来店されるお客様が激減。従業員の賃金が払えるかどうかすら危ぶまれる状況でした。しかし、こんな状況だからこそお客様が今求めるものは何なのかを改めて考えました。

お惣菜はいままでは4人家族で食べると想定したパックサイズのみでしたが、半量の2人分サイズの物を追加したり、日替わり惣菜を出すなど商品の種類やサイズの見直しなどを行いました。

定番のお惣菜はもちろん、目新しい商品も少しずつ増やしています。そういった動きがお客様の来店数に結び付けばと考えています。



切り物が得意な N さん。毎日たくさん
さんの椎茸を切ってくれます



定番商品の椎茸天ぷらの袋詰めを率先
してしてくれる M さん。重さがバラバ
ラなのでなかなか難しい作業です



ポテサラ・味ご飯の材料切りから
すべての作業を一人でこなす H さん



いつもパック詰めをきちんと計量
してくれる S くん

恵那たんぽぽ福祉工場〈菌床事業部〉

恵那たんぽぽの椎茸栽培は、たんぽぽの柱として平成13年より、原木班の中に菌床班が出来ました。初年度はハウス2棟、12000菌床を他から購入し、試行錯誤の毎日でした。平成16年4月、ハウスを現在の岡瀬沢に整備し、恵那たんぽぽ福祉工場（A型事業所）の菌床事業部として事業を拡張しました。

年間6万菌床を栽培していますが、来年度は10万菌床を目指しています。販売場所はたんぽぽの各店（くりくりの里、石窯パン工房恵那峡、モグハウス・エンジェル桜台、エンジェルパーク）及び給食用、市場出荷もしています。



収穫 朝一番に行います



選別 形等でランク分け



パック詰め グラムを計ります



虫飛ばし 乾燥椎茸へ



ラベル貼り



出荷準備



栽培管理① 水撒き



栽培管理② 水入替え



直径10cmで肉厚、椎茸の王様 天恵菇

< 新型コロナ禍での菌床事業部 >

新型コロナ禍、当初は出荷量が減少したが、地元の消費による下支えと、徐々に観光客が戻ってきたことで出荷量は持ち直しています。今後、新型コロナ感染防止の徹底をはかり、消費者の期待に応えるように日々頑張りたいと思います。

恵那たんぽぽ福祉工場〈恵那菌床きのこセンター〉

恵那菌床きのこセンターは、平成20年に開設され、来年で15年目を迎えます。ここは就労継続A型事業所として、年間12～13万個の菌床ブロックを生産しており、このうち約半数は外部のお客様に出荷しています。

ただ、昨年は夏以降に菌床が雑菌に汚染され、センター全体の清掃・消毒を業者に依頼するというアクシデントがあり、菌床ブロックの生産も年間8万個弱にとどまりました。

そして、令和4年3月1日ようやく菌床センターを再稼働することができました。いま一度、初心にかえり、より良い菌床作りに励みたいと思います。



ミキサーに原料をいれます
前日に水分調整しておきます



原料を入れた袋のキャップ取り付け作業



釜に入れて100℃以上で殺菌
します。5時間以上かかります



殺菌したブロックに接種します



菌が全体にまわるように種ふり



約1カ月かけ菌がまわり白くなった
ブロックを出荷します



明日への準備。機械の掃除



使用したキャップの分別洗い



菌床作りの準備

令和2年度 主な出来事

- 令和2年 4月
- ・年度始め（1日） ・伊堂一美さん入所（1日） ・安田光我さん入所（1日）
 - ・丹羽彩歌さん通所（1日～） ・特売（9日、10日 たんぽぽ玄関前にて）
 - ・楽しみスポーツ大会（16日） ・給料日＝入所部のみ（30日）
 - ・コロナウイルス感染防止のため通所休み（4月30日～5月6日）
- 5月
- ・法人懲罰委員会発足（1日） ・入所者くりくりの里へ外食（4日、5日）
 - ・4月分給料日＝通所部のみ（11日） ・給料日（28日）
- 6月
- ・衛生管理研修（1日） ・たんぽぽ玄関前特売（4日、5日）
 - ・福祉工場敷地内庭木剪定（11日）
 - ・石窯パン工房リニューアルオープン（20日） ・給料日（25日）
- 7月
- ・たんぽぽグラウンド特売（2日、3日） ・レジ袋有料化開始（1日）
 - ・片田千晴さん通所（9日～） ・成人病検診
 - ・スポーツの日＝通常作業日（24日） ・給料日（30日）
- 8月
- ・小木曾俊さん通所（1日～） ・たんぽぽグラウンド特売（6日、7日）
 - ・夏期休暇を前半と後半で行う（8日～10日、12日～16日）
 - ・三浦春樹さん検診で病気が発覚し長期入院（19日～） ・給料日（27日）
- 9月
- ・たんぽぽ玄関前特売（3日、4日） ・コロナウイルス感染防止研修会（3日、4日）
 - ・給料日（24日） ・東野の田んぼ稲刈り 1,695kg(28.3俵)収穫
- 10月
- ・たんぽぽ玄関前特売（8日、9日）
 - ・三浦春樹さん退院、たんぽぽ寮で療養生活（12日～）
 - ・所内運動会（22日 いきいき広場にて） ・給料日（29日）
- 11月
- ・インフルエンザワクチン注射（2日） ・文化の日＝通常作業日（3日）
 - ・たんぽぽ玄関前特売（5日、6日）
 - ・丸山光さん市内の老人介護施設へ移る（19日） ・給料日（26日）
- 12月
- ・たんぽぽ玄関前特売（3日、4日） ・年賀状づくり学習会（9日）
 - ・クリスマス会（22日） ・給料日（24日） ・ボーナス日（28日）
- 令和3年 1月
- ・仕事始め（5日） ・健康診断（13日、19日、27日）
 - ・たんぽぽ玄関前特売（14日、15日） ・給料日（28日）
- 2月
- ・建国記念日＝通常作業日（11日） ・たんぽぽ玄関前特売（11日、12日）
 - ・給料日（25日）
- 3月
- ・たんぽぽ玄関前特売（11日、12日）
 - ・くりくりの里売り出し（20日～23日）
 - ・モグハウス桜台、石窯パン工房売り出し（27日、28日） ・棚卸し（31日）

令和3年度 主な出来事

- 令和3年 4月
- ・年度始め（1日） ・新人研修（1日 職員5名）
 - ・糸魚川文也さん通所（1日） ・栗下翔太さん入所（3日）
 - ・たんぽぽ玄関前特売（8日、9日） ・HACCP 衛生管理研修（26日）
 - ・給料日（30日）
- 5月
- ・1日土曜日＝通常作業日 ・たんぽぽ玄関前特売（13日、14日）
 - ・職員全員コロナウイルス PCR 検査、全員陰性（24日）
 - ・コロナワクチン接種1回目開始（26日～） ・給料日（27日）
- 6月
- ・たんぽぽ玄関前特売（10日、11日）
 - ・2回目のPCR検査、全員異状なし（15日） ・給料日（24日）
- 7月
- ・たんぽぽ玄関前特売（1日、2日） ・男子管理棟浴室改修工事（7日～11日）
 - ・会計経理研修会（13日） ・伊藤すみ子さん永眠（20日）
 - ・三浦春樹さん永眠（23日） ・給料日（29日） ・遠山幸弘さん永眠（31日）
- 8月
- ・成人病検診（3日、4日、25日） ・たんぽぽ玄関前特売（5日、6日）
 - ・安全衛生管理（17日） ・給料日（26日）
- 9月
- ・コロナワクチン2回目接種開始（6日～） ・たんぽぽ玄関前特売（9日、10日）
 - ・東野の稲刈り（28日） ・給料日（30日）
- 10月
- ・たんぽぽ玄関前特売（7日、8日） ・所内運動会（11日）
 - ・鈴木範さん土岐市の老人介護施設へ移る（28日） ・給料日（28日）
- 11月
- ・文化の日＝通常作業日（3日） ・3回目のPCR検査、全員陰性
 - ・藪下浩さん永眠（21日） ・給料日（25日）
 - ・たんぽぽ管理棟ホール床張り替え工事（27日） ・社会福祉法人監査（29日）
- 12月
- ・たんぽぽ管理棟特売（2日、3日） ・11日土曜日＝通常営業日
 - ・たんぽぽクリスマス会（24日） ・給料、ボーナス日（27日）
 - ・堀井温子さん永眠（30日）
- 令和4年 1月
- ・後藤公彦さん永眠（4日） ・仕事始め（5日）
 - ・全員健康診断（12日、18日、26日）
 - ・たんぽぽ管理棟特売（13日、14日） ・たんぽぽ成人式（20日）
 - ・給料日（27日）
- 2月
- ・早川友梨さん通所（1日～） ・コロナワクチン3回目接種（4日～）
 - ・たんぽぽ管理棟特売（10日、11日） ・PCR検査（17日）
 - ・給料日（24日） ・磯村昭雄さん市内の老人介護施設へ移る（28日）
- 3月
- ・モグハウス桜台特売（4日～6日） ・たんぽぽ管理棟特売（10日、11日）
 - ・19日土曜日＝通常作業日 ・給料日（24日） ・棚卸し（31日）

いつまでもお元気で

鈴木 範さん(アメニティーハウス・エナ)…令和3年10月退所

父が39歳、母34歳のとき、土岐市妻木町にて出生した。妻木小学校卒業後、普通中学を中退し、その後、家業の陶器の鋳込みの仕事を手伝って過ごした。その後、東濃ワークキャンパスに6年間通所され、ボカシ作りの作業などを行った。自宅では弟夫婦が住む家の離れに両親と同居していたが、両親が亡くなった後は弟夫婦では面倒が見られず、土岐市福祉課を通じて、平成7年4月にアメニティーハウス・エナに入所になった。

入所前の生活では、決められた場所での排泄が難しく、床の間や玄関での放尿が多くあり、家族では対応が困難だった。アメニティーに入所されてからもその習慣は抜けず、居室や押し入れでの放尿、お風呂場で洗面器などに排尿することもあった。失禁・放便もあった。

70歳を過ぎてから体調面での不調が目立ち、下痢・嘔吐が多くなった。採血、心電図、レントゲンの検査を行い、過敏性腸症候群と診断。整腸剤で様子を見て、軟菜食を摂ってもらってきた。食事や精神面も考慮し対応してきた。以前は生活のさまざまな場面で、出来ることもあったが、こだわりが多く動作がゆっくりなため、生活の流れに乗ることが難しかった。声掛けや誘導は必須だった。

作業は椎茸の木運び、養鶏班などを経て工芸班で粘土を練ったり、型で器を作ったりしていた。器ができる「できた!」と嬉しそうに見せてくれることもあった。

高齢になり歩行や立つことが困難になり車椅子での生活を余儀なくされ、日常的には全介助の支援となった。土岐市への思いは強くあり、保護者さんも範さんの年齢、体調、面会の都合などを考慮し、土岐市の介護施設への移行の準備を行った。そして、令和3年10月27日、アメニティーを退所され、翌28日より土岐市陶生苑に入所され生活されている。



磯村 昭雄さん(恵那たんぽぽ作業所通所部)…令和4年2月退所

工房の前を通ると、ふと思い出します。目を合わすと手を振ってニコッと素敵な笑顔で応えてくれる磯村さん。優しく周囲へ気配りされている様子や、毎日歩行訓練を心掛けていた前向きな姿を見ることができないのが寂しく感じられます。

昭雄さんは中学を卒業して、のこぎりの目立ての技術を身に付けるため頑張っていました。が、なかなか難しく続きませんでした。その後、たんぽぽ共同作業所ができ、そこで椎茸栽培の仕事や、アスファルトの見本づくりをしていました。昭和61年、法人化された恵那たんぽぽ作業所に入所され、原木椎茸の仕事、農耕班でトマト栽培の仕事を頑張っていました。

体が不自由になってからは、時々宿泊されるようになりました。たんぽぽ寮での宿泊では、物静かで少し遠慮がちなところもありましたが、ティータイムの職員の話に耳を傾け、しっかりと意見を出されていたことを思い出します。

環境が変わられても、持ち前の粘り強さで病気に打ち勝ち、また元気になることを祈念しております。



お悔やみ



丸山光さん
(享年 77 歳)

共同作業所より利用されていた光さんがたんぽぽ作業所で歩んできた年月を振り返ると沢山の思い出がよみがえります。利用当初は風呂やトイレの習慣もなく、体の湿疹もひどくてローソク温泉(薬湯)に通ったり、旅行ではご馳走が食べられず夜も眠れず、当時の支援者を随分困らせました。月日が経つとともに好物が白米や和菓子、パンとなり、大喜びで食べてくれるようになりました。夜もぐっすり眠れるようになり、沢山歩いて足腰がとてもしっかりになりました。お風呂も毎日入り気持ちよく過ごせました。職員から愛情を注がれて幸せな毎日だったね。

アメニティーハウス・エナに入所後は、兄が恋しくて駐車場で兄が来るのを待つことが日課となりました。外出で兄に会いに行くことも嬉しそうに迎え入れてくれ、必ず手土産を持たせてくれました。家への外出が何よりも楽しみだったね。一生懸命喜びを表現してくれました。お家も覚えていて教えてくれました。

今は大好きなお家に帰ることが出来たのかな? 先に行ってしまった大親友の忠芳さんと天国で仲良く手をつないでいるのかな? 思い出をありがとう。安らかに眠りください。
(令和3年1月没)



伊藤すみ子さん
(享年 62 歳)

誤嚥性肺炎のため入院先の市立恵那病院で息を引き取りました。入院してわずか一週間余りのことです。コロナ禍の事もあり葬儀は身内の方だけで執り行われました。それでも皆さんが仕事の合間に葬儀場に駆けつけて最後のお別れをすることが出来ました。

たんぽぽ作業所には平成10年11月より通所を開始されました。通所していた頃は元気に歩いていました。しかしリウマチを発症され、膝に人工関節を入れる手術を行いました。が、どんどん歩くことが困難になり、平成26年11月よりアメニティーハウス・エナに入所してしばらくすると車椅子の生活となりました。毎日が痛みとの戦いでした。体中の関節が痛みます。足がむくみ、ちょっとした傷から大きな褥瘡となり何年も治りませんでした。ガーゼ交換の度に痛みが走ります。足指が変形しており足底を床につけるだけで激痛となります。身体を動かすたびに声が出てしまうほどの痛みで襲われました。小さい頃やんちゃしたからばちが当たってこんな身体になっちゃったとつぶやいていたのを思い出します。

体調不良を訴えることが増えてきて、精神的に不穏になることもしょっちゅうありました。それでも毎日作業に行き規則正しい生活を送るよう頑張っていました。食事の前の台ふき配りをやるのもすみ子さんでした。パンとヨーグルトが好きで、特にピザが大好物。好きな芸能人は氷川きよし。顔を見るだけで元気がもらえたそうです。ジャニーズも好きで愛読書はテレビジョンでした。手帳はキティちゃん。カレンダーもキティちゃん。きれいな物が好きで白いレースの帽子を買ったのだけど一度もかぶらなかつたね。

すみ子さん、痛みの中本当によく頑張りましたね。精一杯生きられたと思います。今は痛みのない身体で空の上を走り回っているのかな。ご冥福を心からお祈りいたします。
(令和3年7月没)





 **三浦春樹さん**
(享年 26 歳)

7 月 22 日午後、急ぎ入院した春樹君の逝去の連絡が入る。わかってはいたが、ついにこの日が来てしまった。令和 2 年 7 月に重い病氣と診断。2 カ月間入院したが、この日までたんぽぽで生活し治療してきた。

令和元年 7 月から担当となり、少し緊張したのを覚えている。体格がよく、他害や器物破損(理由はあった)がある半面、利用者や職員からは「はるくん」と親しみ持たれていた。担当としては、平日は一緒に昼食を食べ、手洗い(とても上手！)と食堂の椅子上げと一緒に続けてきたこと、楽しみの床屋と飲料の買い物を定期的に行ったことで関係ができていったと思っている。「へへへへ！」といったずらっぽく笑い、床屋のおばさんに優しく注意されるのが心地気だった。

病気で食事が制限され、職員みんなで工夫した。4 月の誕生日、くりくりの里特製シュークリームをほおぼる姿は最高だった。お父さん、お母さんが皆さんに挨拶された時、

「(みんなが座ってる)中から春樹が出てきそうだし」としみじみおっしゃった。寮の皆さんは、入院では、千羽鶴や寄せ書きを用意し「元氣になって戻ってきてね」とエールを送っていた。

春樹君、コロナで大変な歳だったけど、よく頑張れました。やっと名古屋へ帰れたね。たんぽぽのみんなは、今も元氣で頑張っています。いままで、ありがとね。(令和 3 年 7 月 没)



《保護者様より》

少し前ですが 7 月に春樹の一周忌の法要を執り行いました。一年たってもやはり寂しく、悲しみも深いのですが、春樹にとって最後の 10 年をたんぽぽさんで過ごせたことは何より幸せだったと思います。いろいろな経験をさせていただけたこと日々感謝して過ごしています。

春樹は茶碗を割ったり、誰かを押してしまうことがしばしばあり、遠山先生と話したときに「いつかこの子がいて良かったと思うときがくるよ」と励ましてくださって、私自身は(それなら嬉しいけれど、本当にそう思えるときがくるのかな?)と内心は半信半疑でした。しかし、こうして春樹が亡くなってみると、春樹のおかげで親として成長したのだ、苦しいことも多かったけれど、春樹のおかげで今の自分たちがあると、しみじみ感じられるようになりました。

(お手紙からの抜粋)



 **古田紘子さん**
(享年 80 歳)

毎日元気にバローへ買い物に行くことが楽しみで、通所バスを降りても家と反対の方向へ歩いて買い物に行く姿を思い出します。

何よりも息子の浩史君のことが可愛く大切に思っているお母さんでした。一緒に家の片づけをした時も子供の時の浩史君の服を捨てないで残しておいて欲しい！と言ったことを今でも覚えています。思うように体が動かなくなっても、大切に育てた浩史君は愚痴一つ言わないで介助してもらえてよかったね。旦那さんとは喧嘩をすることもあったけれどお互いに相手のことを思いやる家族だったし近所との付き合いもきちんとしていたので、今、一人で暮らしている浩史君も一人での生活がしっかりできているよ。安心してくださいね。

ご冥福を祈ります。

(令和 3 年 3 月 没)



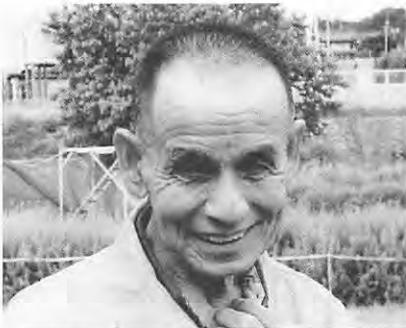
遠山 幸弘さん
(享年 77 歳)

ご家族からのお話で肺の 3 分の 1 が機能していないと診断されたことを聞きました。食べることが好きだったのにほとんど食べられなくなり、自室からトイレまでの移動ですら困難になっていく幸弘さんの姿を見るのはとても辛いことでした。それなのに、たんぽぽに來所されるといつも笑顔で「おはよう」と挨拶をしてくれていました。

段々と病状が悪化していき、令和 3 年 4 月にたんぽぽ作業所を退所して別の施設へ行かれましたが、その 3 カ月後に永眠されました。心よりご冥福お祈りいたします。
(令和 3 年 7 月 没)

遠山 幸弘さんはお出かけが大好きで、休みには一人で温泉に行ったりサービスエリアに食事に行くことが多くあり、社交的な方でした。知り合いも多く、「この人は〇〇さんだよ」とニコニコと話をしてくれました。入所の人と一緒に外食に行くときに幸弘さんも一緒に行くことがあり、ラーメンと一緒に食べに行く僕たちの分までお金を出そうとするので慌てて止めたことを今でも思い出します。

また外食に行こうねと約束をしていましたが、それは叶わなくなりました。令和 2 年 8 月頃から体調を崩しはじめ、たんぽぽを休むことが多くなっていき、食事のペースも遅くなり移動にも時間がかかるようになっていきました。最初は、風邪かなと思っていましたが、



藪下 浩さん
(享年 80 歳)

藪下 浩さんの担当になったのは、もうかれこれ 10 年以上前になります。最初はなかなかコミュニケーションを取ることが難しく、上手く支援できなくて悩んだ時がありました。しかし、日々の地道な支援、買い物、外食、旅行、行事等繰り返すうちに信頼関係ができたのか、自然にコミュニケーションが上手くいくようになってきました。私が体調不良等で休んでいる時には心配してくれることがありましたし、外食や買い物に行った後、車から降りる時にはいつも「ありがとう」と言ってくれました。いろいろと支援が大変な利用者さんでありましたが、この一言で救われる思いでした。

生前の浩さんは、収集家でありトイレペーパー、軍手等、自分の気に入った物は集めタンスに詰め込むこだわりがあり、定期的な整理整頓が欠かせませんでした。身体的には病気のためにストーマを

付けており、本人はいつも漏れてしまうことを気にしていました。職員にはそのことで訴えが多く、多くの場合、漏れを未然に防ぐことが出来ました。食欲は凄くありました。一度カレーナンを食べに行ったことがありますが、量の多さに私はギブアップしましたが、浩さんはペロリ。ほんとうに驚きました。

時がたち、そんな浩さんにも年齢的な衰えが見え始めてきました。足腰が弱まり、手が震え自分で満足に食事ができなくなってきましたが、それでもコロナの前までは、本人の希望もあり、頻繁に外食や買い物に行くことができ、本人にとっては大変楽しい時を過ごせたのではないかと思います。しかし、コロナ禍では大好きな外出が叶わず悲しい思いをしたと思います。

昨年の夏頃より体調を崩し、病魔に勝てず、11 月 20 日永眠されました。享年 80 歳。いろいろと大変なこともありましたが、浩さんと楽しい時を過ごすことができました。最後に私から浩さんに「ありがとう」って言いたいです。
(令和 3 年 11 月 没)





堀井温子さん
(享年74歳)

真爛漫で皆に好かれ愛された温子さん、ありがとうございます。ゆっくり、お休みください。ご冥福をお祈り申し上げます。

(令和3年12月没)

昭和22年4月24日生まれ。恵那市山岡町に生まれ、両親との3人暮らしをしていた。お母さんが病気になり入院され、昭和61年5月1日に39歳でたんぽぽ作業所へ入所され35年間皆さんと生活されました。

温子さんはとても人懐こく明るい性格で、誰とでも仲良くお付き合いしておられました。

若いころは、飯地精機へ働きに行っておられました。A型事業所の福祉工場で働いたり、晩年はエンジェル桜台の豆腐工房で朝早くから、掃除や洗い物をしてくれていました。

桜台ホームでは楽しんで生活されていました。「外食に行こう」「お寿司が いいなあ…」とよく言ってきてくれて、毎回お寿司を食べに行ったりしたことを思い出します。

本当に食べることが大好きで、好き嫌いなく何でも食べておられました。天



後藤公彦さん
(享年78歳)

いました。良い面、悪い面も両方持った人間臭い方でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

(令和4年1月没)

作業所に来られたばかりの時は、糖尿病の症状がひどく、目が見えづらい状態でした。言葉遣いは穏やかな話し方でした。作業所での食事管理で糖尿病の症状が回復し、視力も戻り、問題なく日常生活が送れるようになりました。

その頃からです。欲しいという気持ちが抑えられず、他の人の物を持って行ってしまふことが増えました。迷惑をかけた方々がたくさんいます。食事は糖尿病の症状が悪くならないように療養食でしたが、我慢できずに他の人のおかずをつまみ食ったり、厨房の冷蔵庫をあさることもありました。

そんな公彦さんでしたが、車椅子の方の移動を手伝ったり、自分で動かない人の手を引いてあげたりなどのお手伝いをよくしてくれました。そして、亡くなるまでずっと、ホントは血がつながっていないお母さんの写真を枕元に飾って



恵那たんぽぽ沿革

昭和46年	9月	恵那市の障害児・者を守り育てる会結成
47年	4月	恵那市立大井小学校にたんぽぽ学級開設
54年	4月	恵那たんぽぽ共同作業所開設
58年	7月	法人設立準備会設立
59年11月		市内観音寺予定地の建設要望書提出
60年	1月	市内久須見地区との土地交渉開始（予定地変更）
60年	6月	国からの補助内示
60年12月		社会福祉法人たんぽぽ福祉会設立認可
61年	4月	恵那たんぽぽ作業所開設
62年	2月	養鶏を授産作業に取り入れる
平成元年	4月	食品加工施設開設 ※中央競馬会助成
2年	9月	生活訓練棟開設、一般企業へ実習開始
2年12月		ミニホーム開設（入居者3名）
3年	4月	グループホーム開設（入居者5年）
4年	2月	地域交流ホーム開設 ※競輪助成
6年	3月	ふれあい工房開設 ※共同募金助成
7年	4月	知的障害者支援施設アメニティーハウス・エナ開所
8年	4月	木里工舎開設（共同募金50周年記念事業）
9年	4月	地域生活療育支援センター開設
10年	4月	授産施設分場モグハウス・エンジェル開店 ※競輪助成
12年	6月	モグハウス・エンジェル裏木曽2号店開店
12年	7月	恵那たんぽぽデイサービスセンター開設 ※競輪助成
13年	4月	裏木曽グループホーム開設
14年	4月	モグハウス・エンジェル駅前店開店 桜台グループホーム竣工・入居（7名）
14年	9月	木づれ工場開設
15年	4月	恵那たんぽぽ福祉工場開設 ※競輪助成
平成16年	4月	第2桜台グループホーム開設 菌床事業部開設（ハウスセンター）
16年12月		第3桜台グループホーム開設
17年	4月	武並グループホーム開設
18年	4月	千田分場（モグハウス・エンジェル、コインランドリー）開店 ※競輪助成 千田グループホーム開設 ※岐阜県助成
19年	7月	たんぽぽ男子浴室の改装 ※たんぽぽ保護者会助成
19年10月		エンジェルパーク開店
20年	1月	恵那きのこ菌床センター開設 ※中央競馬馬主社会福祉財団助成
21年	1月	アメニティー女子浴室の改築 ※たんぽぽ保護者会助成
22年	8月	第2自立訓練棟開設
22年10月		福祉工場定員25名に増員
22年12月		恵那たんぽぽとうふ工房開設 ※競輪助成
23年	2月	ユニック付きトラック整備 ※共同募金助成
23年	7月	恵那菌床きのごセンター培養棟竣工 石窯パン工房リニューアルオープン
24年	2月	たんぽぽ寮スプリンクラー改築工事完了
24年	6月	くりくりの里中津川造成 保護者会植林
25年12月		小坂孫次理事長 旭日小紋章受章記念祝賀会
26年	3月	久須見ホーム開設
26年	7月	大井ホーム、相談支援センター竣工開設
26年	9月	くりくりの里中津川農産物販売所、椎茸バックセンター開設 ※岐阜県助成
27年	4月	恵那峽ホーム改築移転
27年	9月	くりくりの里中津川 軽食ショップ、トイレ棟竣工
28年	7月	くりくりの里中津川 和食処なかつ川竣工 ※岐阜県助成
29年	3月	恵那たんぽぽ作業所に防犯カメラ設置 ※国庫補助
29年	4月	くりくりの里中津川 手づくり館 夢工房竣工 ※国庫補助
29年12月		モグハウス・エンジェル桜台店リニューアルオープン
30年	6月	くりくりの里中津川 バケットとココット竣工 ※岐阜県助成
30年12月		管理棟トイレ改修
31年	3月	くりくりの里に椎茸ハウス設置
31年	4月	恵那の里 いきいき広場開設
令和元年	5月	恵那市東野に土地取得、農場開設
	6月	たんぽぽ寮エアコン改修
2年	3月	新型コロナウイルス感染拡大のため行事中止
3年	8月	たんぽぽキュービクル移設工事



令和2年度・3年度 決算書

法人単位資金収支計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	380,263,500	380,262,434	1,066	
	障害福祉サービス等事業収入	730,096,100	729,802,250	293,850	
	経常経費寄附金収入	6,445,000	6,445,000	0	
	受取利息配当金収入	70,990	70,394	596	
	その他の収入	14,016,200	14,014,664	1,536	
	事業活動収入計(1)	1,130,891,790	1,130,594,742	297,048	
	支出				
	人件費支出	455,273,500	455,265,870	7,630	
	事業費支出	70,218,900	70,167,025	51,875	
施設整備等による収支	事務費支出	19,153,710	19,138,192	15,518	
	就労支援事業支出	453,158,200	453,051,459	106,741	
	事業活動支出計(2)	997,804,310	997,622,546	181,764	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	133,087,480	132,972,196	115,284	
	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
	固定資産取得支出	14,901,500	14,898,492	3,008	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	4,696,300	4,696,300	0	
	施設整備等支出計(5)	19,597,800	19,594,792	3,008	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△19,597,800	△19,594,792	△3,008	
	収入				
	積立資産取崩収入	2,142,200	2,140,498	1,702	
	その他の活動による収入	141,000	141,063	△63	
	その他の活動収入計(7)	2,283,200	2,281,561	1,639	
	支出				
	積立資産支出	54,771,100	54,770,793	307	
	その他の活動支出計(8)	54,771,100	54,770,793	307	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△52,487,900	△52,489,232	1,332	
	予備費支出(10)		—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		61,001,780	60,888,172	113,608	
前期末支払資金残高(12)		350,381,687	350,232,131	149,556	
当期末支払資金残高(11)+(12)		411,383,467	411,120,303	263,164	

法人単位事業活動計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	380,262,434	449,507,206	△69,244,772
	障害福祉サービス等事業収益	729,802,250	692,304,753	37,497,497
	経常経費寄附金収益	6,445,000	4,846,856	1,598,144
	サービス活動収益計(1)	1,116,509,684	1,146,658,815	△30,149,131
	費用			
	人件費	456,543,545	465,824,359	△9,280,814
	事業費	70,167,025	75,101,408	△4,934,383
	事務費	20,477,347	16,530,896	3,946,451
	就労支援事業費用	502,060,012	532,741,187	△30,681,175
サービス活動増減の部	減価償却費	44,476,012	41,459,393	3,016,619
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,856,349	△10,223,642	1,367,293
	サービス活動費用計(2)	1,084,867,592	1,121,433,601	△36,566,009
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	31,642,092	25,225,214	6,416,878
	収益			
	受取利息配当金収益	70,394	6,748	63,646
	その他のサービス活動外収益	14,248,146	11,117,971	3,130,175
	サービス活動外収益計(4)	14,318,540	11,124,719	3,193,821
	費用			
	サービス活動外費用計(5)		0	0
サービス活動増減の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	14,318,540	11,124,719	3,193,821
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	45,960,632	36,349,933	9,610,699
	収益			
	その他の特別収益	141,063	1,183,518	△1,042,455
	特別収益計(8)	141,063	1,183,518	△1,042,455
	費用			
	固定資産売却損・処分損	27		27
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△1		△1
	その他の特別損失	0	33,620	△33,620
	特別費用計(9)	26	33,620	△33,594
特別増減の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	141,037	1,149,898	△1,008,861
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	46,101,669	37,499,831	8,601,838
	繰越活動増減差額の部			
	前期繰越活動増減差額(12)	1,554,493,604	1,561,993,773	△7,500,169
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,600,595,273	1,599,493,604	1,101,669
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	50,000,000	45,000,000	5,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,550,595,273	1,554,493,604	△3,898,331

法人単位貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	466,516,497	418,073,763	48,442,734	流動負債	65,598,322	75,128,017	△9,529,695
現金預金	328,686,280	288,448,689	40,237,591	事業未払金	33,820,909	42,983,529	△9,162,620
事業未収金	119,478,446	110,389,014	9,089,432	1年以内返済予定リース債務	3,647,160		3,647,160
貯蔵品	1,673,244		1,673,244	預り金	66,365	66,365	0
商品・製品	8,250,813	9,011,285	△760,472	職員預り金	5,107,149	5,555,678	△448,529
原材料	6,477,714	10,224,775	△3,747,061	貸与引当金	22,956,739	26,522,445	△3,565,706
前払金	1,950,000	0	1,950,000				
固定資産	1,821,440,244	1,827,844,125	△6,403,881	固定負債	114,936,085	90,788,914	24,147,171
基本財産	1,376,811,959	1,432,325,016	△55,513,057	リース債務	19,303,790		19,303,790
土地	289,164,217	289,164,217	0	退職給付引当金	83,632,295	78,788,914	4,843,381
建物	1,087,647,742	1,143,160,799	△55,513,057	長期保証金預り金	12,000,000	12,000,000	0
その他の固定資産	444,628,285	395,519,109	49,109,176	負債の部合計	180,534,407	165,916,931	14,617,476
土地	2,143,100	2,143,100	0	純資産の部			
建物	66,689,790	76,762,768	△10,072,978	基本金	91,701,722	91,701,722	0
構築物	84,165,304	88,206,043	△4,040,739	第1号基本金	75,411,056	75,411,056	0
機械及び装置	40,315,333	52,229,882	△11,914,549	第2号基本金	8,058,000	8,058,000	0
車両運搬具	1,590,753	2,697,800	△1,107,047	第3号基本金	8,232,666	8,232,666	0
器具及び備品	26,357,281	28,369,948	△2,012,667	国庫補助金等特別積立金	337,752,860	356,433,152	△18,680,292
有形リース資産	26,923,008		26,923,008	その他の積立金	127,372,479	77,372,479	50,000,000
権利	1,555,470	1,745,944	△190,474	修繕積立金	60,000,000	30,000,000	30,000,000
退職給付引当資産	51,977,516	50,071,111	1,906,405	施設・設備整備積立金	35,000,000	15,000,000	20,000,000
修繕積立資産	60,000,000	30,000,000	30,000,000	施設積立金	7,372,479	7,372,479	0
施設整備等積立資産	35,000,000	15,000,000	20,000,000	建設積立金	25,000,000	25,000,000	0
建物共済積立資産	14,950,071	15,331,854	△381,783	次期繰越活動増減差額	1,550,595,273	1,554,493,604	△3,898,331
施設積立資産	7,372,479	7,372,479	0	(うち当期活動増減差額)	46,101,669	37,499,831	8,601,838
建設積立資産	25,000,000	25,000,000	0				
その他の固定資産	588,180	588,180	0	純資産の部合計	2,107,422,334	2,080,000,957	27,421,377
資産の部合計	2,287,956,741	2,245,917,888	42,038,853	負債及び純資産の部合計	2,287,956,741	2,245,917,888	42,038,853

財産目録
令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
1 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						328,686,280
現金	たんぼぼ作業所/授産会計/小口現金	—	—	—	—	2
	くりくりの里中津川/小口現金	—	—	—	—	22,322
	授産店舗つり銭	—	—	—	—	1,537,650
	小計					1,559,974
当座預金						13,200
普通預金	本部/東美濃農協/建設/恵那支店	—	—	—	—	6,224,157
	本部/十六銀行/恵那支店	—	—	—	—	12,266,963
	本部/東美濃農協/恵那支店/0018172	—	—	—	—	42,603
	本部/東美濃農協/恵那支店/0015087	—	—	—	—	6,860,193
	たんぼぼ施設/名古屋貯金事務センター	—	—	—	—	16,110,822
	たんぼぼ施設/十六銀行/恵那支店	—	—	—	—	41,103,356
	たんぼぼ施設/大垣共立銀行/恵那支店	—	—	—	—	2,050,729
	たんぼぼ授産/東美濃農協/恵那支店/7	—	—	—	—	4,853,402
	たんぼぼ授産/十六銀行/恵那支店	—	—	—	—	2,176,413
	アミティー/大垣共立銀行/恵那支店①	—	—	—	—	1,716,780
	アミティー/大垣共立銀行/恵那支店②	—	—	—	—	359,893
	アミティー/ゆうちょ銀行/名古屋貯金事務センター	—	—	—	—	40,935,568
	アミティー/ゆうちょ銀行/笠置郵便局20384981	—	—	—	—	17,000,000
	グループホーム/大垣共立銀行/恵那支店	—	—	—	—	58,117,326
	グループホーム/東美濃農協/大井支店	—	—	—	—	81,310,782
	地域療育支援/大垣共立銀行/恵那支店	—	—	—	—	246,905
	福祉工場/東美濃農協/恵那支店(パン)	—	—	—	—	858,839
	福祉工場/十六銀行/恵那支店	—	—	—	—	2,539,114
	福祉工場/東美濃農協/恵那支店(推車)	—	—	—	—	550,557
	福祉工場/東美濃農協/恵那支店/41442	—	—	—	—	100
	自立訓練/大垣共立銀行/恵那支店	—	—	—	—	7,001,712
	自立訓練/東美濃農協/恵那支店	—	—	—	—	255,192
	日中一時/東美濃農協/恵那支店	—	—	—	—	951,433
	くりくりの里中津川/十六銀行/1818520	—	—	—	—	500,218
	くりくり/名古屋青果物信用組合/本店	—	—	—	—	902,825
	くりくり/東美濃農協 福岡/0025084	—	—	—	—	9,076,344
	小計					314,012,226
定期預金	本部会計/東美濃農業協同組合(積立分)	—	—	—	—	100,880
	ゆうちょ銀行	—	—	—	—	13,000,000
	小計					13,100,880
事業未収金						119,478,446
貯蔵品						1,673,244
商品・製品						8,250,813
原材料						6,477,714
前払金						1,950,000
流動資産合計						466,516,497
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(本部会計事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-686	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	975,744
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-104、74	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	7,203,526
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	2,199,487
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1075-22他	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	17,557,500
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-288	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	1,980,000
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	5,802
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町大井町2716-	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	67,700,000
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-35	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	6,173,405
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-102	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	2,905,132
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-291	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	8,316,340
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-292	—	第2種社会福祉事業 びん(就労継続B型)で使用	—	—	10,247,880

	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	—	第2種社会福祉事業 サービス(就労継続B型)で使用	—	—	8,975,980
	(アメニティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	10,050,105
	(アメニティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-24	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	3,152,500
	(武並ホーム)岐阜県恵那市武並町竹折860-8	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	11,416,500
	(大井ホーム)岐阜県恵那市大井町栗畑平2716-72	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	8,670,000
	(桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-271	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	12,752,940
	(第3 桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田中島341-14	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	12,724,800
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野46-170	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	—	—	10,888,800
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	5,833,333
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	4,566,666
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	18,022,592
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	5,833,333
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	4,566,667
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	18,022,592
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	5,833,334
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	4,566,667
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	18,022,592
	小計					289,164,217
建物	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町2716-	2019年度	(支援学校)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	540,000	39,690	500,310
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-35	1985年度	(授産所)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	181,551,004	126,055,320	55,495,684
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(作業棟)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	10,723,370	8,158,170	2,565,200
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(相談室)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	1,494,589	1,035,138	459,451
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(宿泊棟)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	92,022,466	49,521,233	42,501,233
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(アバンシア)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	776,368	659,978	116,390
	(たんぼぼ作業所 就労移行支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1995年度	(木里工舎)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	20,470,000	16,060,722	4,409,278
	(たんぼぼ作業所 就労移行支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2002年度	(木づれ工場)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	6,865,229	6,865,227	2
	(たんぼぼ作業所 就労移行支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2002年度	(木づれ倉庫)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	469,137	469,136	1
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1989年度	(食品加工所)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	13,650,000	12,295,626	1,354,374
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1993年度	(ふれあい工房)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	8,223,500	6,761,923	1,461,577
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1994年度	(窯場)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	1,472,592	1,472,592	0
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	1997年度	(桜台分場)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	63,546,082	46,216,767	17,329,315
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	1998年度	(桜台1号)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	4,185,000	2,260,310	1,924,690
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	2005年度	(千田分場)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	69,940,345	28,880,541	41,059,804
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-288	2010年度	(豆腐工房)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	12,817,705	6,327,153	6,490,552
	(アメニティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	1994年度	(アメニティーハウスエナ)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	272,297,550	191,975,906	80,321,644
	(アメニティーハウスエナ 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	2000年度	(デｲｲｰｽﾃﾝｸﾞ)第2種社会福祉事業 障害者デｲｲｰｽﾃﾝｸﾞ施設で使用	72,700,000	50,786,946	21,913,054
	(アメニティーハウスエナ 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	2007年度	(ｽﾓﾝｸﾞ ﾔﾙﾊﾞｰｸ)第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	20,905,857	14,260,526	6,645,331
	(地域療育支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1991年度	(地域交流ホーム)第2種社会福祉事業 地域交流ホーム施設で使用	48,548,000	40,164,968	8,383,032
	(武並ホーム)岐阜県恵那市武並町竹折860-8	2004年度	(武並ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)第2種社会福祉事業 障害者ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑで使用	28,015,878	17,465,530	10,550,348
	(久須見ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)岐阜県恵那市長島町久須見1083-103	2005年度	(久須見ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)第2種社会福祉事業 障害者ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑで使	34,446,570	21,356,456	13,090,114
	(大井ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)岐阜県恵那市大井町栗畑平2716-72	2014年度	(大井ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)第2種社会福祉事業 障害者ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑで使用	64,597,600	21,959,826	42,637,774
	(桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-271	2001年度	(桜台第1ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾎｰﾑ)第2種社会福祉事業 共同生活介護で使	23,099,500	18,925,439	4,174,061

	(第2 桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-292	2004年度	(桜台第2グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使用	29,321,383	18,698,884	10,622,499
	(第3 桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田中島341-14	2009年度	(桜台第3グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使用	28,123,200	14,769,159	13,354,041
	(福祉工場 就労継続支援A型)岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(管理棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	38,230,534	24,217,638	14,012,896
	(福祉工場 就労継続支援A型)岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(店舗棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	50,496,848	28,553,724	21,943,124
	(惣業事業)岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(厨房棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	35,785,367	23,902,490	11,882,877
	(きのこセンター事業)岐阜県恵那市大井町前田2283-5	2011年度	(きのこセンター) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス事業(就労A型) 使用	85,046,850	28,459,643	56,587,207
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2014年度	(直売所) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護) 使用	58,012,310	20,169,070	37,843,240
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(トイレ棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	18,898,504	5,121,411	13,777,093
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(駐車場棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	3,535,038	574,442	2,960,596
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2016年度	(レストラン棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	174,239,020	21,547,556	152,691,464
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2018年度	(ベッコ店舗) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	61,412,040	8,011,229	53,400,811
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(厨房棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	29,428,280	7,139,891	22,288,389
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(ウッドデッキ) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	938,082	340,442	597,640
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(トイレ棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	18,898,504	5,121,412	13,777,092
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(駐車場棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	3,535,038	574,443	2,960,595
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2016年度	(夢工房) 第1種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	293,037,560	33,402,095	259,635,465
	(第二自立訓練ホーム)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	2010年度	(第二自立訓練棟) 公益事業 自立訓練ホームで使用	53,665,500	17,736,006	35,929,494
			小計			1,087,647,742
			基本財産合計			1,376,811,959
(2) その他の固定資産						
土地	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)恵那市東野字小野川道上2330-4 他31筆	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービスで使用	—	—	2,021,740
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)恵那市字小野川新田2379-1 他1	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービスで使用	—	—	121,360
			小計			2,143,100
建物	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-35	2005年度	(トイレウス) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	12,414,100	10,691,133	1,722,967
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見千田	2009年度	(園芸ハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護) 使用	17,213,550	11,743,452	5,470,098
	(たんぼぼ作業所 就労移行支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2005年度	(木づれ工場) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	4,123,158	3,911,592	211,566
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	2006年度	(ランドリー倉庫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	3,247,352	1,635,338	1,612,014
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	2011年度	(桜台倉庫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型) 使用	143,693	143,692	1
	(アミニティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	1997年度	(アレンガハウス) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	11,639,365	11,579,501	59,864
	(福祉工場 就労継続支援A型)岐阜県恵那市大井町岡瀬澤	2005年度	(バイクハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	12,411,000	12,410,996	4
	(福祉工場 就労継続支援A型)岐阜県恵那市大井町栗畑平2716-168	2007年度	(紙漉棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護) 使用	32,541,277	21,829,374	10,711,903
	(苗床栽培事業)岐阜県恵那市大井町岡瀬澤	2004年度	(椎茸栽培ハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	90,555,297	57,312,994	33,242,303
	(きのこセンター事業)岐阜県恵那市大井町前田2283-5	2008年度	(きのこセンター) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	15,045,183	6,361,206	8,683,977
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2011年度	(アレンガハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型) 使用	7,493,160	2,518,067	4,975,093
			小計			66,689,790
構築物	構築物 東屋 40-01026 他64	—		143,514,242	59,348,938	84,165,304
機械及び装置	実習台 50-00009 他228件	—		356,614,701	316,299,368	40,315,333
車両運搬具	コースターバス 60-01308 岐阜22U1755 他42件	—		77,257,269	75,666,516	1,590,753
器具及び備品	太鼓 80-00002 他256件	—		112,010,766	85,653,485	26,357,281
有形リース資産	木づれ ケーパント 5輪449- エマツ217 他2件	—	木づれ	27,647,250	724,242	26,923,008
権利	水道施設利用権 90-01099 他17件	—		9,627,870	8,072,400	1,555,470
ソフトウェア	栄養管理システム 他2件	—		399,000	399,000	0
退職給付引当資産		—				51,977,516
修繕積立資産		—				60,000,000
施設整備等積立資産		—				35,000,000
建物共済積立資産		—				14,950,071
施設積立資産		—				7,372,479
建設積立資産		—				25,000,000
その他の固定資産	岐阜トヨタ 他25件	—		588,180	0	588,180
			その他の固定資産合計			444,628,285
			固定資産合計			1,821,440,244
			資産合計			2,287,956,741
II 負債の部						

1 流動負債						
事業未払金		—		—	—	33,820,909
1年以内返済予定リース債務		—		—	—	3,647,160
預り金		—		—	—	66,365
職員預り金	源泉所得税	—		—	—	480,197
	社会保険料	—		—	—	3,206,621
	住民税	—		—	—	990,900
	退職共済預け金	—		—	—	379,431
		—		—	—	50,000
	小計					5,107,149
貸与引当金		—		—	—	22,956,739
流動負債合計						65,598,322
2 固定負債						
リース債務		—		—	—	19,303,790
退職給付引当金		—		—	—	83,632,295
長期保証金預り金		—		—	—	12,000,000
固定負債合計						114,936,085
負債合計						180,534,407
差引純資産						2,107,422,334

法人単位資金収支計算書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	365,167,500	365,156,122	11,378	
	障害福祉サービス等事業収入	728,232,000	728,177,210	54,790	
	経常経費寄附金収入	2,880,000	2,880,000	0	
	受取利息配当金収入	114,020	113,286	734	
	その他の収入	17,821,500	17,794,496	27,004	
	事業活動収入計(1)	1,114,215,020	1,114,121,114	93,906	
	支出				
	人件費支出	455,793,000	455,722,450	70,550	
	事業費支出	72,362,500	72,246,329	116,171	
施設整備等による収支	事務費支出	19,034,000	18,969,174	64,826	
	就労支援事業支出	479,423,650	479,269,238	154,412	
	事業活動支出計(2)	1,026,613,150	1,026,207,191	405,959	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	87,601,870	87,913,923	△312,053	
	収入				
	固定資産売却収入	500,000	500,000	0	
	施設整備等収入計(4)	500,000	500,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	25,864,000	25,848,785	15,215	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,782,000	3,775,640	6,360	
その他の活動による収支	施設整備等支出計(5)	29,646,000	29,624,425	21,575	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△29,146,000	△29,124,425	△21,575	
	収入				
	積立資産取崩収入	4,299,600	4,287,938	11,662	
	その他の活動による収入	100,000	98,187	1,813	
	その他の活動収入計(7)	4,399,600	4,386,125	13,475	
	支出				
	積立資産支出	79,514,100	79,503,921	10,179	
	その他の活動支出計(8)	79,514,100	79,503,921	10,179	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△75,114,500	△75,117,796	3,296	
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△16,658,630	△16,328,298	△330,332	
前期末支払資金残高(12)		423,467,993	411,120,303	12,347,690	
当期末支払資金残高(11)+(12)		406,809,363	394,792,005	12,017,358	

法人単位事業活動計算書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	365,156,122	380,262,434	△15,106,312
	障害福祉サービス等事業収益	728,177,210	729,802,250	△1,625,040
	経常経費寄附金収益	2,880,000	6,445,000	△3,565,000
	サービス活動収益計(1)	1,096,213,332	1,116,509,684	△20,296,352
	費用			
	人件費	462,341,431	456,543,545	5,797,886
	事業費	72,246,329	70,167,025	2,079,304
	事務費	20,343,740	20,477,347	△133,607
	就労支援事業費用	521,812,176	502,060,012	19,752,164
サービス活動外増減の部	減価償却費	48,903,527	44,476,012	4,427,515
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,856,341	△8,856,349	8
	サービス活動費用計(2)	1,116,790,862	1,084,867,592	31,923,270
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△20,577,530	31,642,092	△52,219,622
	収益			
	受取利息配当金収益	113,286	70,394	42,892
	その他のサービス活動外収益	18,587,125	14,248,146	4,338,979
	サービス活動外収益計(4)	18,700,411	14,318,540	4,381,871
	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
特別増減の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	18,700,411	14,318,540	4,381,871
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△1,877,119	45,960,632	△47,837,751
	収益			
	固定資産売却益	499,999		499,999
	その他の特別収益	4,882,853	141,063	4,741,790
	特別収益計(8)	5,382,852	141,063	5,241,789
	費用			
	固定資産売却損・処分損		27	△27
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)		△1	1
	その他の特別損失	2,284,666	0	2,284,666
繰越活動増減差額の部	特別費用計(9)	2,284,666	26	2,284,640
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	3,098,186	141,037	2,957,149
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,221,067	46,101,669	△44,880,602
	前期繰越活動増減差額(12)	1,550,595,273	1,554,493,604	△3,898,331
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,551,816,340	1,600,595,273	△48,778,933
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	75,000,000	50,000,000	25,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,476,816,340	1,550,595,273	△73,778,933

法人単位貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	454,181,460	466,516,497	△12,335,037	流動負債	72,088,615	65,598,322	6,490,293
現金預金	318,236,877	328,686,280	△10,449,403	事業未払金	35,250,706	33,820,909	1,429,797
事業未収金	115,820,849	119,478,446	△3,657,597	1年以内返済予定リース債務	3,647,160	3,647,160	0
未収補助金	1,292,349	0	1,292,349	預り金	66,255	66,365	△110
貯蔵品	0	1,673,244	△1,673,244	職員預り金	5,319,709	5,107,149	212,560
商品・製品	10,286,622	8,250,813	2,035,809	賞与引当金	27,804,785	22,956,739	4,848,046
原材料	8,466,163	6,477,714	1,988,449				
前払金	78,600	1,950,000	△1,871,400				
固定資産	1,819,630,186	1,821,440,244	△1,810,058	固定負債	110,431,380	114,936,085	△4,504,705
基本財産	1,337,750,391	1,376,811,959	△39,061,568	リース債務	15,528,150	19,303,790	△3,775,640
土地	291,307,317	289,164,217	2,143,100	退職給付引当金	85,403,230	83,632,295	1,770,935
建物	1,046,443,074	1,087,647,742	△41,204,668	長期保証金預り金	9,500,000	12,000,000	△2,500,000
その他の固定資産	481,879,795	444,628,285	37,251,510	負債の部合計	182,519,995	180,534,407	1,985,588
土地	0	2,143,100	△2,143,100	純資産の部			
建物	57,518,833	66,689,790	△9,170,957	基本金	91,701,722	91,701,722	0
構築物	73,782,097	84,165,304	△10,383,207	第1号基本金	75,411,056	75,411,056	0
機械及び装置	29,251,559	40,315,333	△11,063,774	第2号基本金	8,058,000	8,058,000	0
車輛運搬具	2,479,324	1,590,753	888,571	第3号基本金	8,232,666	8,232,666	0
器具及び備品	22,753,004	26,357,281	△3,604,277	国庫補助金等特別積立金	320,401,110	337,752,860	△17,351,750
建設仮勘定	1,800,000	0	1,800,000	その他の積立金	202,372,479	127,372,479	75,000,000
有形リース資産	22,638,653	26,923,008	△4,284,355	修繕積立金	120,000,000	60,000,000	60,000,000
権利	2,111,053	1,555,470	555,583	施設・設備整備積立金	50,000,000	35,000,000	15,000,000
退職給付引当資産	51,933,021	51,977,516	△44,495	施設積立金	7,372,479	7,372,479	0
修繕積立資産	120,000,000	60,000,000	60,000,000	建設積立金	25,000,000	25,000,000	0
施設整備等積立資産	50,000,085	35,000,000	15,000,085	次期繰越活動増減差額	1,476,816,340	1,550,595,273	△73,778,933
建物共済積立資産	14,628,527	14,950,071	△321,544	(うち当期活動増減差額)	1,221,067	46,101,669	△44,880,602
施設積立資産	7,372,479	7,372,479	0				
建設積立資産	25,000,000	25,000,000	0				
その他の固定資産	611,160	588,180	22,980	純資産の部合計	2,091,291,651	2,107,422,334	△16,130,683
資産の部合計	2,273,811,646	2,287,956,741	△14,145,095	負債及び純資産の部合計	2,273,811,646	2,287,956,741	△14,145,095

財産目録
令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
1 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						318,236,877
現金	くりくりの里	—	小口現金	—	—	42,663
	くりくりの里等	—	店舗つり銭、売上現金	—	—	2,259,227
			小計			2,301,890
普通預金	東美濃農協等	—	運転資金として	—	—	302,934,987
定期預金	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	13,000,000
事業未収金	たんぼぼ作業所 他事業所	—	2月、3月分給付費等	—	—	115,820,849
未収補助金	たんぼぼ作業所 他事業所	—	補助金未収分	—	—	1,292,349
商品・製品	たんぼぼ作業所 他事業所	—	仕入商品等	—	—	10,286,622
原材料	たんぼぼ作業所 他事業所	—	仕入原料等	—	—	8,466,163
前払金	たんぼぼ作業所 他事業所	—	令和4年度ナビタ拠出料	—	—	78,600
流動資産合計						454,181,460
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-74、104	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	7,203,526
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	2,199,487
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1075-22他	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	17,557,500
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-288	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	1,980,000
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	5,802
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市大井町2716-	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	67,700,000
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-35	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	6,173,405
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1083-102	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	2,905,132
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-291	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	8,316,340
	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-292	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	10,247,880
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)恵那市東野字小野川道上2330-4他31筆	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービスで使用	—	—	2,021,740
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)恵那市字小野川新田2379-1 他1	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービスで使用	—	—	121,360
	(たんぼぼ作業所 就労継続支援B型)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	8,975,980
	(アメンティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	10,050,105
	(アメンティーハウスエナ 施設入所支援事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-24	—	第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	—	—	3,152,500
	(武並ホーム)岐阜県恵那市武並町竹折860-8	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	11,416,500
	(大井ホーム)岐阜県恵那市大井町栗畑平2716-72	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	8,670,000
	(桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-271	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	12,752,940
	(第3桜台ホーム)岐阜県恵那市長島町永田中島341-14	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(共同生活援助)で使用	—	—	12,724,800
	(くりくりの里生活介護事業)苗木字柿野48-686、46-180、48-732	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	975,744
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野46-170	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	—	—	10,888,800
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	—	—	5,833,333
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	—	—	4,566,666
	(くりくりの里生活介護事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	—	—	18,022,592
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	5,833,333
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	4,566,667
	(くりくりの里就労継続支援A型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	—	—	18,022,592
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	5,833,334
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	4,566,667
	(くりくりの里就労継続支援B型事業)岐阜県中津川市苗木字柿野48-522	—	第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)で使用	—	—	18,022,592
	小計					291,307,317
建物	(たんぼぼ作業所 施設入所支援事業)岐阜県恵那市大井町2716-	2019年度	(支援学校)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	540,000	62,370	477,630
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-35	1985年度	(授産所)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	196,951,004	129,815,533	67,135,471
	(たんぼぼ作業所 生活介護事業)岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(作業棟)第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	10,723,370	8,323,396	2,399,974

(たんぽぽ作業所 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(相談室) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	1,494,589	1,064,730	429,859
(たんぽぽ作業所 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(宿泊棟) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	92,022,466	51,646,780	40,375,686
(たんぽぽ作業所 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-99	1985年度	(アロバン庫) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	776,368	678,843	97,525
(たんぽぽ作業所 就労移行支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1995年度	(木里工舎) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	20,470,000	16,574,071	3,895,929
(たんぽぽ作業所 就労移行支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2002年度	(木づれ工場) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	6,865,229	6,865,227	2
(木づれ事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2002年度	(木づれ倉庫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	469,137	469,136	1
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1989年度	(食品加工所) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	13,650,000	12,560,611	1,089,389
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1993年度	(ふれあい工房) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)使用	8,223,500	6,981,046	1,242,454
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1994年度	(黒猫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	1,472,592	1,472,592	0
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	1997年度	(桜台分場) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)使用	63,546,082	47,453,106	16,092,976
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	1998年度	(桜台1号) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続B型)使用	4,185,000	2,362,005	1,822,995
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	2005年度	(千田分場) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続)で使用	70,204,345	30,785,343	39,419,002
(たんぽぽ作業所 就労継続支援B型) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-288	2010年度	(豆腐工房) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	12,817,705	6,949,496	5,868,209
(アメニティーハウスエナ 施設入所支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	1994年度	(フニティーハウスエナ) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	272,297,550	195,559,865	76,737,685
(アメニティーハウスエナ 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	2000年度	(デパートセンター) 第2種社会福祉事業 障害者デパート施設で使用	72,700,000	52,147,065	20,552,935
(アメニティーハウスエナ 生活介護事業) 岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2007年度	(エンジェルパーク) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	20,905,857	15,310,273	5,595,584
(地域療育支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	1991年度	(地域交流ホーム) 第2種社会福祉事業 地域交流ホーム施設で使用	48,548,000	41,242,784	7,305,216
(武並ホーム) 岐阜県恵那市武並町竹折860-8	2004年度	(武並グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使用	28,279,878	18,495,667	9,784,211
(久須見ホーム) 岐阜県恵那市長島町久須見字新田1083-103	2005年度	(久須見グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使	34,446,570	22,782,543	11,664,027
(大井ホーム) 岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-72	2014年度	(大井グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使用	64,861,600	25,247,277	39,614,323
(桜台ホーム) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-271	2001年度	(桜台第1グループホーム) 第2種社会福祉事業 共同生活介護施設で使	23,099,500	19,853,502	3,245,998
(第2桜台ホーム) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-292	2004年度	(桜台第2グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使	29,321,383	19,784,101	9,537,282
(第3桜台ホーム) 岐阜県恵那市長島町永田中島341-14	2009年度	(桜台第3グループホーム) 第2種社会福祉事業 障害者グループホームで使	28,123,200	16,075,703	12,047,497
(福祉工場 就労継続支援A型) 岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(管理棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	38,230,534	24,953,723	13,276,811
(福祉工場 就労継続支援A型) 岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(店舗棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	50,496,848	29,874,549	20,622,299
(惣菜事業) 岐阜県恵那市大井町字栗畑平2716-177	2002年度	(厨房棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労継続A型)で使用	35,785,367	24,665,530	11,119,837
(きのこセンター事業) 岐阜県恵那市大井町前田2283-5	2011年度	(きのこセンター) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス事業(就労A型)使用	85,046,850	31,481,906	53,564,944
(くりくりの里生活介護事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2014年度	(直売所) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使	58,012,310	23,272,004	34,740,306
(くりくりの里就労継続支援A型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(トイレ棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	18,898,504	6,056,642	12,841,862
(くりくりの里就労継続支援A型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(駐車場棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	3,535,038	680,493	2,854,545
(くりくりの里就労継続支援A型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2016年度	(レストラン) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使	174,239,020	26,426,248	147,812,772
(くりくりの里就労継続支援A型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2018年度	(バケコ店舗) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使	61,412,040	10,838,722	50,573,318
(くりくりの里就労継続支援B型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(厨房棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	29,428,280	8,546,410	20,881,870
(くりくりの里就労継続支援B型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(ウッドデッキ) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	938,082	403,293	534,789
(くりくりの里就労継続支援B型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(トイレ棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	18,898,504	6,056,643	12,841,861
(くりくりの里就労継続支援B型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2015年度	(駐車場棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	3,535,038	680,494	2,854,544
(くりくりの里就労継続支援B型事業) 岐阜県中津川市苗木柿野48-522	2016年度	(夢工房) 第1種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使	293,037,560	41,618,053	251,419,507
(第二自立訓練ホーム) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	2010年度	(第二自立訓練ホーム) 公益事業 生活訓練ホームで使用	53,665,500	19,593,551	34,071,949
基本財産合計					1,046,443,074
(2) その他の固定資産					1,337,750,391

建物	(たんばぼ作業所 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-35	2005年度	(トレハウス) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	12,414,100	10,996,826	1,417,274
	(たんばぼ作業所 生活介護事業) 岐阜県恵那市長島町久須見千田	2009年度	(園芸ハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	17,213,550	12,896,759	4,316,791
	(たんばぼ作業所 就労移行支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1083-99	2005年度	(木づれ工場) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	4,123,158	4,114,717	8,441
	(桜台分場販売事業) 岐阜県恵那市長島町永田字城ヶ洞332-290	2011年度	(桜台倉庫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	143,693	143,692	1
	(コインランドリー事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1075-4	2006年度	(フレンドリー倉庫) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労B型)で使用	3,247,352	1,707,788	1,539,564
	(アメニティーハウスエナ 施設入所支援事業) 岐阜県恵那市長島町久須見1082-139	1997年度	(グリーンハウス) 第1種社会福祉事業 障害者支援施設等で使用	11,639,365	11,579,501	59,864
	(福祉工場 就労継続支援A型) 岐阜県恵那市長島町栗畑平2716-168	2007年度	(紙漉棟) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(生活介護)で使用	32,541,277	23,323,147	9,218,130
	(歯床椎茸事業) 岐阜県恵那市長島町岡瀬澤	2004年度	(椎茸栽培ハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使用	90,555,297	61,995,949	28,559,348
	(歯床椎茸事業) 岐阜県恵那市長島町岡瀬澤	2005年度	(バグハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使用	12,411,000	12,410,996	4
	(きのこセンター事業) 岐阜県恵那市長島町前田2283-5	2008年度	(きのこセンター) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使用	15,045,183	6,870,692	8,174,491
	(くくりの里生活介護事業) 岐阜県中津川市苗木地野48-522	2011年度	(グリーンハウス) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス(就労A型)で使用	7,493,160	3,268,235	4,224,925
小計						57,518,833
構築物	構築物 東屋 40-01026 他65	—	第1種社会福祉事業等で使用	143,764,459	69,982,362	73,782,097
機械及び装置	実習台 50-00009 他228件	—	第1種社会福祉事業等で使用	356,614,701	327,363,142	29,251,559
車両運搬具	太鼓ダイナ 岐阜11ら3969 他44件	—	第1種社会福祉事業等で使用	76,030,079	73,550,755	2,479,324
器具及び備品	太鼓 80-00002 他265件	—	第1種社会福祉事業等で使用	116,393,896	93,640,892	22,753,004
建設仮勘定	くくりの里	—	第1種社会福祉事業等で使用予定(土地代金一部)	—	—	1,800,000
有形リース資産	木づれ グァニツ 5軸モーター エマツ217 他2件	—	第1種社会福祉事業等で使用	27,647,250	5,008,597	22,638,653
権利	水道施設利用権 90-01099 他18件	—	第1種社会福祉事業等で使用	10,347,518	8,236,465	2,111,053
ソフトウェア	栄養管理システム 他2件	—	第1種社会福祉事業等で使用	399,000	399,000	0
退職給付引当資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における退職給付の目的のために積み立てている	—	—	51,933,021
修繕積立資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における建物等修繕の目的のために積み立てている	—	—	120,000,000
施設整備等積立資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における施設整備の目的のために積み立てている	—	—	50,000,085
建物共済積立資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における建物共済の目的のために積み立てている	—	—	14,628,527
施設積立資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における施設建設のために積み立てている	—	—	7,372,479
建設積立資産	たんばぼ作業所 他事業所	—	将来における建設の目的のために積み立てている	—	—	25,000,000
その他の固定資産	岐阜トヨタ 他28件	—	第1種社会福祉事業等で使用	611,160	0	611,160
その他の固定資産合計						481,879,795
固定資産合計						1,819,630,186
資産合計						2,273,811,646
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	職員給与、社会保険料等	—	—	—	—	35,250,706
1年以内返済予定リース債務	車両、機器の返済予定1年内リース料	—	—	—	—	3,647,160
預り金	共済会預り金	—	—	—	—	66,255
職員預り金	源泉所得税等	—	—	—	—	5,319,709
賞与引当金	令和4年度夏季賞与分	—	—	—	—	27,804,785
流動負債合計						72,088,615
2 固定負債						
リース債務	車両、機器の返済予定1年超リース料	—	—	—	—	15,528,150
退職給付引当金	岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会	—	—	—	—	85,403,230
長期保証金預り金	グループホーム 施設利用者預り金	—	—	—	—	9,500,000
固定負債合計						110,431,380
負債合計						182,519,995
差引純資産						2,091,291,651



菌床椎茸ハウス



モグハウス・エンジェル桜台店



たんぽぽ福祉会 本部



くりくりの里中津川

障害者支援施設
障害福祉サービス事業所

恵那たんぽぽ作業所
恵那たんぽぽ作業所通所部
〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1083-35 TEL.0573-26-4356 FAX.0573-26-5827

モグハウス・エンジェル桜台店
〒509-7204 岐阜県恵那市長島町永田 332-290 TEL.0573-20-0261 FAX.0573-20-0262

モグハウス・エンジェル千田店
ホワイトピアたんぽぽ
クリーンランドたんぽぽ
〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1075-4 TEL.0573-26-1991 FAX.0573-26-1992

エンジェルパーク
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2716-168 TEL.0573-20-2416

障害者支援施設

アメニティーハウス・エナ
〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1083-35 TEL.0573-26-4356 FAX.0573-26-5827

恵那たんぽぽ作業所地域交流ホーム
〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1083-35 TEL.0573-26-4356 FAX.0573-26-5827

恵那の里いきいき広場
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2716-14

多機能型事業所

くりくりの里中津川
〒508-0101 岐阜県中津川市苗木 48-522 TEL.0573-67-9028 FAX.0573-67-9029

就労継続支援A型事業所

恵那たんぽぽ福祉工場
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2716-168 TEL.0573-20-2415 FAX.0573-20-2417

恵那菌床きのこセンター
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2283-5 TEL.0573-25-3891

指定相談支援事業所

恵那たんぽぽ地域生活療育支援センター
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2716-72 TEL.0573-22-9121 FAX.0573-22-9125

グループホーム

恵那峡ホーム 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1083-35

千田ホーム 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1075-4

久須見ホーム 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1083-103

大井ホーム 〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2716-72

武並ホーム 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折 860-8 TEL.0573-28-2324

桜台ホーム 〒509-7204 岐阜県恵那市長島町永田 332-271 TEL.0573-25-0353

第二桜台ホーム 〒509-7204 岐阜県恵那市長島町永田 332-290 TEL.0573-26-3982

第三桜台ホーム 〒509-7204 岐阜県恵那市長島町永田 341-14 TEL.0573-26-3101

公益事業

第二自立訓練ホーム 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見 1082-139